

平成30年度 厚木市民満足度調査報告書

厚 木 市

目次

1	調査の概要	
1-1	調査の目的	1
1-2	調査の概要	
(1)	調査項目	1
(2)	調査設計	1
(3)	回収結果	1
1-3	報告書の見方	2
1-4	調査の精度	2
1-5	各設問の標本誤差	2
2	調査結果	
2-1	回答者の属性	
(1)	性別	3
(2)	年代	3
(3)	家族構成	3
(4)	居住地区	4
(5)	居住年数	4
2-2	調査結果	
(1)	市の施策に対する満足度	5
(2)	市の施策に対する重要度	14
(3)	満足度と重要度の関係	23
(4)	項目別二一ズ得点	25
(5)	前年度調査との比較	29
(6)	総合満足度	42
(7)	地域別に見た満足度と重要度	47
(8)	回答者の属性から見た満足度	63
(9)	総括	70
	資料編	73

1 調査の概要

1-1 調査の目的

本調査は、市の施策や事業に関する市民の満足度及び重要度を調査し、集計・分析を行うことにより、今後の市政運営及び第9次厚木市総合計画「あつぎ元気プラン」（以下、「あつぎ元気プラン」という。）の進行管理の基礎資料等とすることを目的とする。

1-2 調査の概要

(1) 調査項目

ア 項目別満足度・重要度【7分野 37項目】

分野	設問
①子育て、福祉、保健・医療	5項目
②市民生活、安心・安全、防災	7項目
③教育、生涯学習、文化、スポーツ	6項目
④環境、河川	6項目
⑤都市、道路・交通	4項目
⑥産業、労働	4項目
⑦行政経営	5項目

イ 総合満足度（市の取組全般に対する満足度）

(2) 調査設計

- ア 調査地域 厚木市全域
- イ 調査対象 厚木市在住の18歳以上の男女（外国人住民を含む）
- ウ 調査対象者数 4,000人
※うち429人は継続調査対象者
- エ 抽出方法 住民基本台帳を基に無作為抽出（継続調査対象者は除く）
（年代及び居住地区は、全体の構成比に基づく）
- オ 調査方法 郵送配布・郵送回収
- カ 調査期間 平成30年6月5日（火）から6月25日（月）まで

(3) 回収結果

継続調査対象者を含む有効回収数及び回収率は次のとおり

※（ ）内は継続調査対象者の数値

- ア 有効回収数 1,858人（284人）
- イ 回収率 46.5%（66.2%）

■継続調査について

より正確な経年変化を把握するため、平成27年度の調査対象者のうち協力の申出をいただいた方を対象に平成28年度から実施している。平成30年度は、平成29年度の対象者438人から転出等異動者を除いた429人を対象に調査を実施した。

1-3 報告書の見方

- (1) 図表中の「n」(Number of Cases の略) は、各設問の回答者数のことである。
- (2) 集計は、小数点第2位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が100.0% ちょうどにならない場合がある。
- (3) 回答の比率(%) は、その質問の回答者数を基数として算出した。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。

1-4 調査の精度

- (1) 本調査は、今後の市政運営及び「あつぎ元気プラン」の進行管理の基礎資料等とする ことを目的とする重要な調査であるため、回答の結果については、高い精度が求められる。
- (2) 本調査は、調査対象となる母集団(18歳以上の厚木市在住者) から一部を抽出した 標本(サンプル) の比率等から母集団の比率等を推測する、いわゆる「標本調査」を行 っている。したがって、母集団に対する標本誤差が生じることがある。
- (3) 統計学上、信頼度95%、標本誤差が±2.5の場合に必要なとされる標本数は1,524人で あり、今回の回収結果(標本数) は、それを上回る1,858人であるため、本調査結果は、 標本誤差が±2.5以下の範囲内にあり、18歳以上の厚木市在住者の意見として考える ための十分な精度であると言える。

■必要な標本数の計算式

$$n \geq N \div [(e \div 1.96)^2 \times (N-1) \times 4] + 1$$

※「1.96」は、信頼水準によって定まる値。

n=必要標本数

N=母集団 190,472人

※平成30年5月1日現在の18歳以上
の住民基本台帳人口

e=標本誤差(0.025)

1-5 各設問の標本誤差

- ・標本誤差は、次式で統計学的に得られ、①比率算出の基数(n)、②回答の比率(p)によ って誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(100-p)}{n}}$$

(注) $\frac{N-n}{N-1} \div 1$

N=母集団数 190,472人

※平成30年5月1日現在の18歳以上
の住民基本台帳人口

n=比率算出の基数(回答者数)

p=回答の比率(%)

今回の調査結果の標本誤差は、次表のようになる。(この表の計算式の信頼度は95%である。)

n (基数)	回 答 比 率				
	90% または 10%	80% または 20%	70% または 30%	60% または 40%	50%
1,858 票	±1.36	±1.81	±2.07	±2.22	±2.26
1,700 票	±1.42	±1.89	±2.17	±2.32	±2.37
1,500 票	±1.51	±2.02	±2.31	±2.47	±2.52
1,000 票	±1.85	±2.47	±2.83	±3.03	±3.09
500 票	±2.63	±3.50	±4.01	±4.29	±4.38
100 票	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

※例えば、ある質問の回答者数が1,858人で、「満足」の回答比率が20.0%だった場合、信頼 度が95%の回答比率に対する標本誤差は、上記表のとおり±1.81であり、その質問に対す る18歳以上の厚木市在住者全体の回答比率は、18.19%~21.81%の範囲にあると考えら れる。

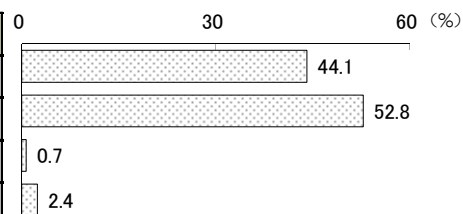
2 調査結果

2-1 回答者の属性

※ 調査対象者の抽出条件とした項目については、発送数を参考に掲載している。

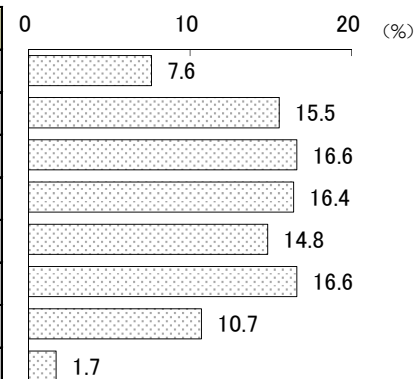
(1) 性別

区分	発送数(人)	回答者数(人)	回収率(%)	構成比(%)
男性	2,015	820	40.69	44.1
女性	1,985	981	49.42	52.8
答えたくない	-	13	-	0.7
無回答	-	44	-	2.4
全体	4,000	1,858	46.45	100.0



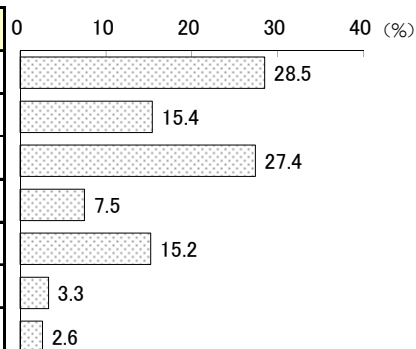
(2) 年代

区分	発送数(人)	回答者数(人)	回収率(%)	構成比(%)
10代・20代	513	142	27.68	7.6
30代	846	288	34.04	15.5
40代	718	309	43.04	16.6
50代	569	305	53.60	16.4
60代	460	275	59.78	14.8
70代	472	309	65.47	16.6
80代以上	422	198	46.92	10.7
無回答	-	32	-	1.7
全体	4,000	1,858	46.45	99.9



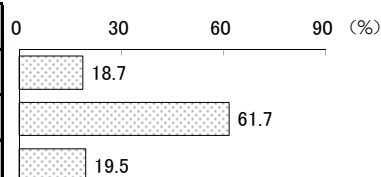
(3) 家族構成

区分	回答者数(人)	構成比(%)
夫婦	530	28.5
親子(親との二世帯)	286	15.4
親子(子との二世帯)	510	27.4
親子孫(三世帯)	140	7.5
一人暮らし	282	15.2
その他	61	3.3
無回答	49	2.6
全体	1,858	99.9

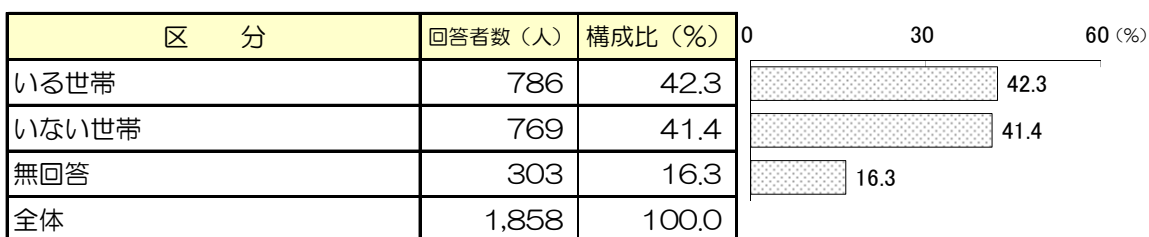


ア 家族の中に中学生以下の子どもがいる世帯

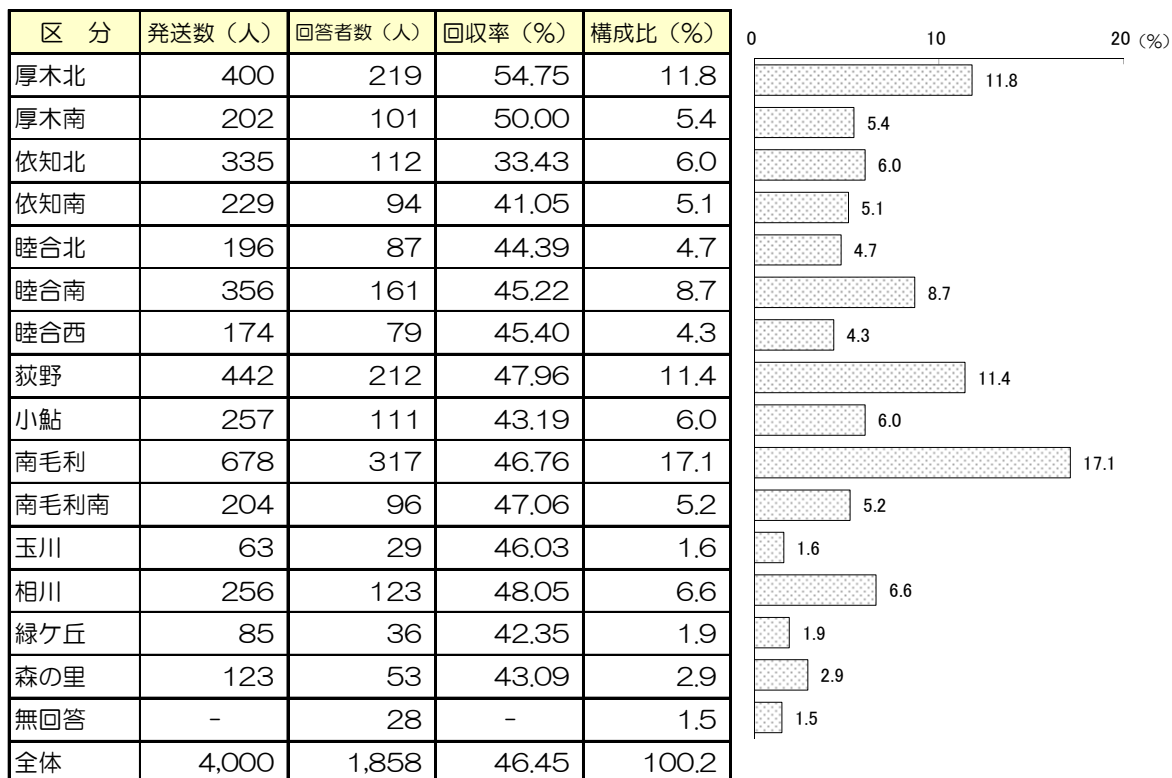
区分	回答者数(人)	構成比(%)
いる世帯	348	18.7
いない世帯	1,147	61.7
無回答	363	19.5
全体	1,858	99.9



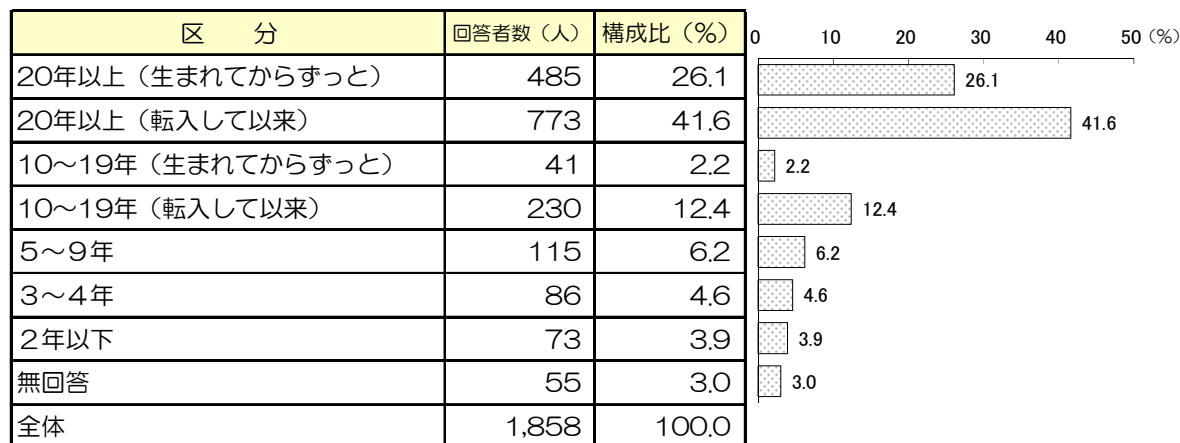
イ 家族の中に 65 歳以上の方がいる世帯（本人を含む。）



(4) 居住地区



(5) 居住年数



2-2 調査結果

(1) 市の施策に対する満足度

ア 7分野別の傾向（図表1、図表2）

（ア）満足している人の割合（「満足」と「やや満足」の合計）が高い分野

- ① 「環境、河川」分野（平均値 64.7%）
- ② 「子育て、福祉、保健・医療」分野（平均値 60.6%）
- ③ 「市民生活、安心・安全、防災」分野（平均値 56.1%）

（イ）満足していない人の割合（「あまり満足でない」と「満足でない」の合計）が高い分野

- ① 「都市、道路・交通」分野（平均値 16.8%）
- ② 「子育て、福祉、保健・医療」分野（平均値 10.4%）
- ③ 「市民生活、安心・安全、防災」分野（平均値 9.3%）

イ 37項目別の傾向

（ア）満足している人の割合が高い項目（図表3）

- ① 資源とごみの分別の取組（78.8%）
- ② 環境美化の推進（73.8%）
- ③ 地域医療環境の充実（73.0%）
- ④ 予防医療の観点からの健康づくり（71.2%）
- ⑤ 消防・救急体制の充実（71.1%）

（イ）満足している人の割合が低い項目

- ① 土地利用による魅力的な拠点づくり（36.8%）
- ② 多文化共生社会・平和な社会の実現（40.8%）
- ③ 就労・雇用環境の改善（41.3%）
- ④ 人権尊重のまちづくりの推進（43.2%）
- ⑤ 地域経済の活性化（44.6%）

（ウ）満足していない人の割合が高い項目（図表4）

- ① 中心市街地の活性化（27.6%）
- ② 交通環境の整備（17.2%）
- ③ 高齢者の生活環境づくり（15.7%）
- ④ 安心して安全に暮らせるまちづくり（14.8%）
- ⑤ 地域医療環境の充実（13.0%）

（エ）満足していない人の割合が低い項目

- ① 消防・救急体制の充実（3.0%）
- ② 市民協働による行政運営（4.7%）
- ③ 社会教育の充実（5.0%）
- ③ 生涯学習活動の推進（5.0%）
- ⑤ 積極的な情報公開（5.4%）

(才)「分からない」、「無回答」の割合が高い項目(図表5、図表6)

- ① 土地利用による魅力的な拠点づくり(53.0%)
- ② 就労・雇用環境の改善(50.8%)
- ③ 多文化共生社会・平和な社会の実現(50.6%)
- ④ 人権尊重のまちづくりの推進(48.9%)
- ⑤ 都市間の連携(48.1%)

(カ)「分からない」、「無回答」の割合が低い項目

- ① 資源とごみの分別の取組(13.9%)
- ② 地域医療環境の充実(14.0%)
- ③ 環境美化の推進(15.9%)
- ④ 安心して安全に暮らせるまちづくり(18.9%)
- ⑤ 公園など緑豊かな生活環境の整備(19.8%)

(キ)「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合が高い項目(図表7)

- ① 消防・救急体制の充実(96.1%)
- ② 市民協働による行政運営(92.6%)
- ③ 資源とごみの分別の取組(91.6%)
- ④ 生涯学習活動の推進(91.4%)
- ⑤ 社会教育の充実(91.0%)

(ク)「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合が低い項目

- ① 中心市街地の活性化(65.3%)
- ② 交通環境の整備(77.8%)
- ③ 高齢者の生活環境づくり(78.2%)
- ④ 土地利用による魅力的な拠点づくり(78.5%)
- ⑤ 観光の振興(81.3%)

図表1 満足度（分野別・項目別一覧表）

（単位：％）

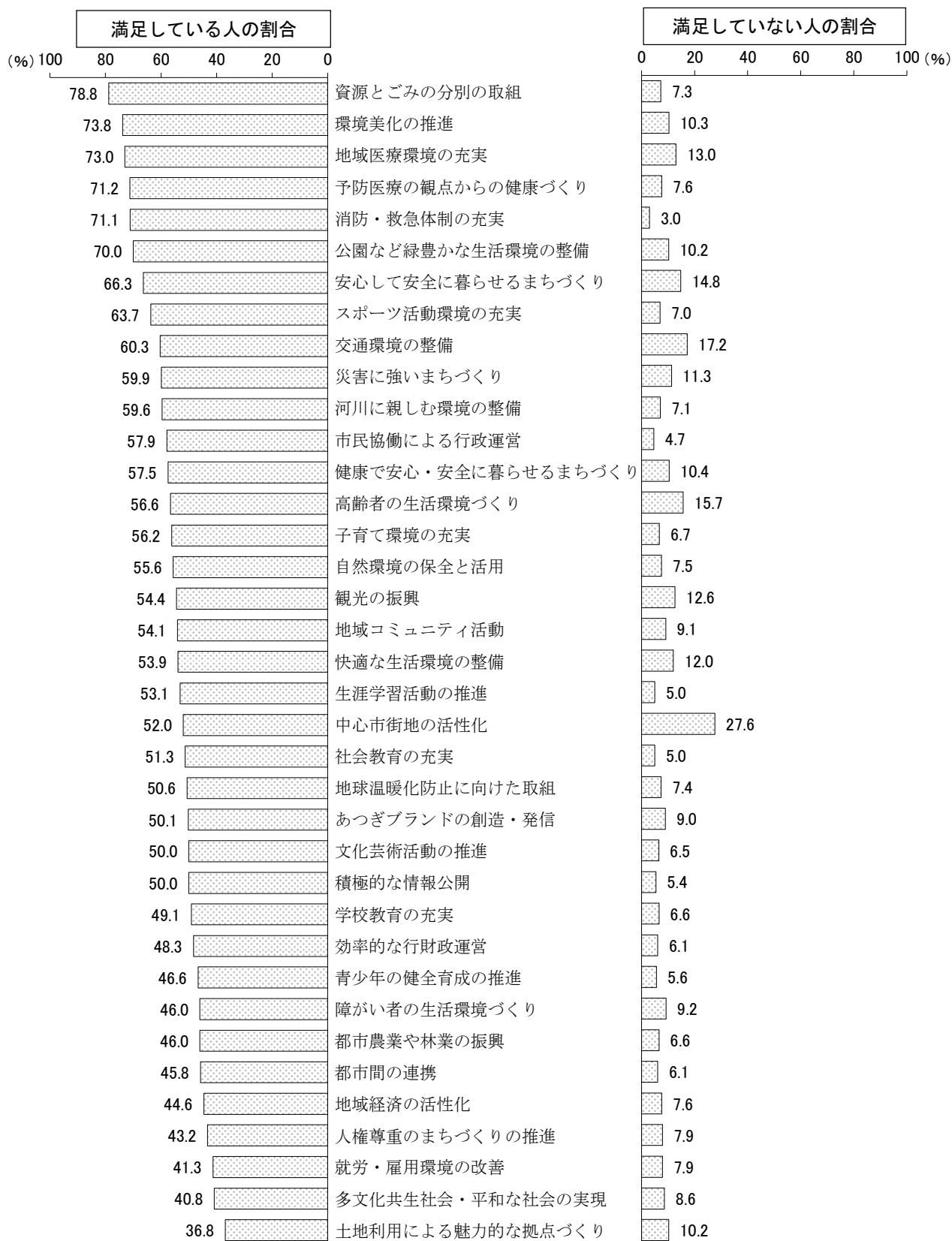
分野	項目	n	満足	やや満足	あまり満足でない	満足でない	分からない	無回答	満足している	満足していない	H29年度目標値	満足度順位※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	※1 (A+B)	※2 (C+D)		
子育て・保健・福祉医療	子育て環境の充実	(1,858)	21.0	35.2	4.4	2.3	31.7	5.4	56.2	6.7	57.0	15
	高齢者の生活環境づくり	(1,858)	16.6	40.0	10.5	5.2	25.2	2.5	56.6	15.7	53.0	14
	障がい者の生活環境づくり	(1,858)	11.7	34.3	6.6	2.6	42.0	2.8	46.0	9.2	48.2	30
	地域医療環境の充実	(1,858)	25.3	47.7	8.3	4.7	11.7	2.3	73.0	13.0	70.6	3
	予防医療の観点からの健康づくり	(1,858)	22.0	49.2	5.7	1.9	18.6	2.6	71.2	7.6	75.0	4
子育て、福祉、保健・医療 平均値			19.3	41.3	7.1	3.3	25.8	3.1	60.6	10.4	-	②
市民生活、安心・安全防犯	地域コミュニティ活動	(1,858)	14.4	39.7	6.2	2.9	34.6	2.2	54.1	9.1	57.0	18
	多文化共生社会・平和な社会の実現	(1,858)	8.9	31.9	6.4	2.2	47.8	2.8	40.8	8.6	47.4	36
	人権尊重のまちづくりの推進	(1,858)	9.6	33.6	5.1	2.8	46.3	2.6	43.2	7.9	47.2	34
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(1,858)	14.6	42.9	7.1	3.3	29.5	2.6	57.5	10.4	57.8	13
	安心して安全に暮らせるまちづくり	(1,858)	19.7	46.6	9.8	5.0	16.3	2.6	66.3	14.8	68.4	7
	災害に強いまちづくり	(1,858)	15.1	44.8	8.3	3.0	26.0	2.8	59.9	11.3	72.0	10
消防・救急体制の充実	(1,858)	27.8	43.3	2.2	0.8	23.9	2.0	71.1	3.0	71.0	5	
市民生活、安心・安全、防犯 平均値			15.7	40.4	6.4	2.9	32.1	2.5	56.1	9.3	-	③
教育・文化・生涯学習・スポーツ	学校教育の充実	(1,858)	17.0	32.1	4.3	2.3	42.0	2.3	49.1	6.6	55.0	27
	社会教育の充実	(1,858)	13.7	37.6	3.9	1.1	41.2	2.5	51.3	5.0	59.0	22
	青少年の健全育成の推進	(1,858)	11.8	34.8	4.0	1.6	45.4	2.4	46.6	5.6	47.9	29
	生涯学習活動の推進	(1,858)	14.7	38.4	4.2	0.8	39.6	2.3	53.1	5.0	54.0	20
	文化芸術活動の推進	(1,858)	12.5	37.5	4.6	1.9	40.1	3.4	50.0	6.5	57.0	25
スポーツ活動環境の充実	(1,858)	20.8	42.9	4.8	2.2	26.3	3.0	63.7	7.0	63.8	8	
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値			15.1	37.2	4.3	1.7	39.1	2.7	52.3	6.0	-	④
環境・河川	地球温暖化防止に向けた取組	(1,858)	12.3	38.3	5.0	2.4	38.8	3.2	50.6	7.4	54.0	23
	資源とごみの分別の取組	(1,858)	32.8	46.0	5.0	2.3	11.8	2.1	78.8	7.3	85.5	1
	自然環境の保全と活用	(1,858)	16.3	39.3	5.6	1.9	34.3	2.6	55.6	7.5	56.0	16
	公園など緑豊かな生活環境の整備	(1,858)	24.0	46.0	6.6	3.6	17.6	2.2	70.0	10.2	71.5	6
	環境美化の推進	(1,858)	22.2	51.6	6.8	3.5	13.3	2.6	73.8	10.3	72.0	2
河川に親しむ環境の整備	(1,858)	15.8	43.8	5.3	1.8	31.1	2.2	59.6	7.1	58.0	11	
環境、河川 平均値			20.6	44.2	5.7	2.6	24.5	2.5	64.7	8.3	-	①
都市・道路・交通	中心市街地の活性化	(1,858)	14.8	37.2	15.1	12.5	15.8	4.6	52.0	27.6	52.0	21
	土地利用による魅力的な拠点づくり	(1,858)	8.2	28.6	5.9	4.3	48.5	4.5	36.8	10.2	44.4	37
	快適な生活環境の整備	(1,858)	11.8	42.1	8.0	4.0	29.4	4.7	53.9	12.0	56.1	19
	交通環境の整備	(1,858)	15.8	44.5	10.3	6.9	18.1	4.4	60.3	17.2	58.3	9
都市、道路・交通 平均値			12.7	38.1	9.8	6.9	28.0	4.6	50.8	16.8	-	⑤
産業・労働	地域経済の活性化	(1,858)	12.5	32.1	5.9	1.7	43.8	4.0	44.6	7.6	50.4	33
	観光の振興	(1,858)	14.8	39.6	9.4	3.2	29.8	3.2	54.4	12.6	73.0	17
	都市農業や林業の振興	(1,858)	11.2	34.8	4.8	1.8	44.0	3.4	46.0	6.6	51.2	30
	就労・雇用環境の改善	(1,858)	9.2	32.1	5.3	2.6	47.3	3.5	41.3	7.9	49.0	35
産業、労働 平均値			11.9	34.7	6.4	2.3	41.2	3.5	46.6	8.7	-	⑦
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	(1,858)	13.3	36.8	6.5	2.5	36.8	4.1	50.1	9.0	69.0	24
	市民協働による行政運営	(1,858)	16.8	41.1	3.7	1.0	33.6	3.8	57.9	4.7	49.5	12
	積極的な情報公開	(1,858)	13.2	36.8	3.6	1.8	40.5	4.1	50.0	5.4	50.1	25
	効率的な行財政運営	(1,858)	11.9	36.4	4.0	2.1	41.5	4.1	48.3	6.1	50.0	28
	都市間の連携	(1,858)	11.2	34.6	5.0	1.1	44.6	3.5	45.8	6.1	51.5	32
行政経営 平均値			13.3	37.1	4.6	1.7	39.4	3.9	50.4	6.3	-	⑥
平均値			15.8	39.3	6.2	2.9	32.7	3.1	55.1	9.1	-	-

(※1) 「満足している人の割合」は、「満足」と「やや満足」の合計を示す。
(※2) 「満足していない人の割合」は、「あまり満足でない」と「満足でない」の合計を示す。
(※3) 「満足度順位」は、「満足している人の割合」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
なお、網かけは、「満足度順位」の上位5位までの項目を示す。

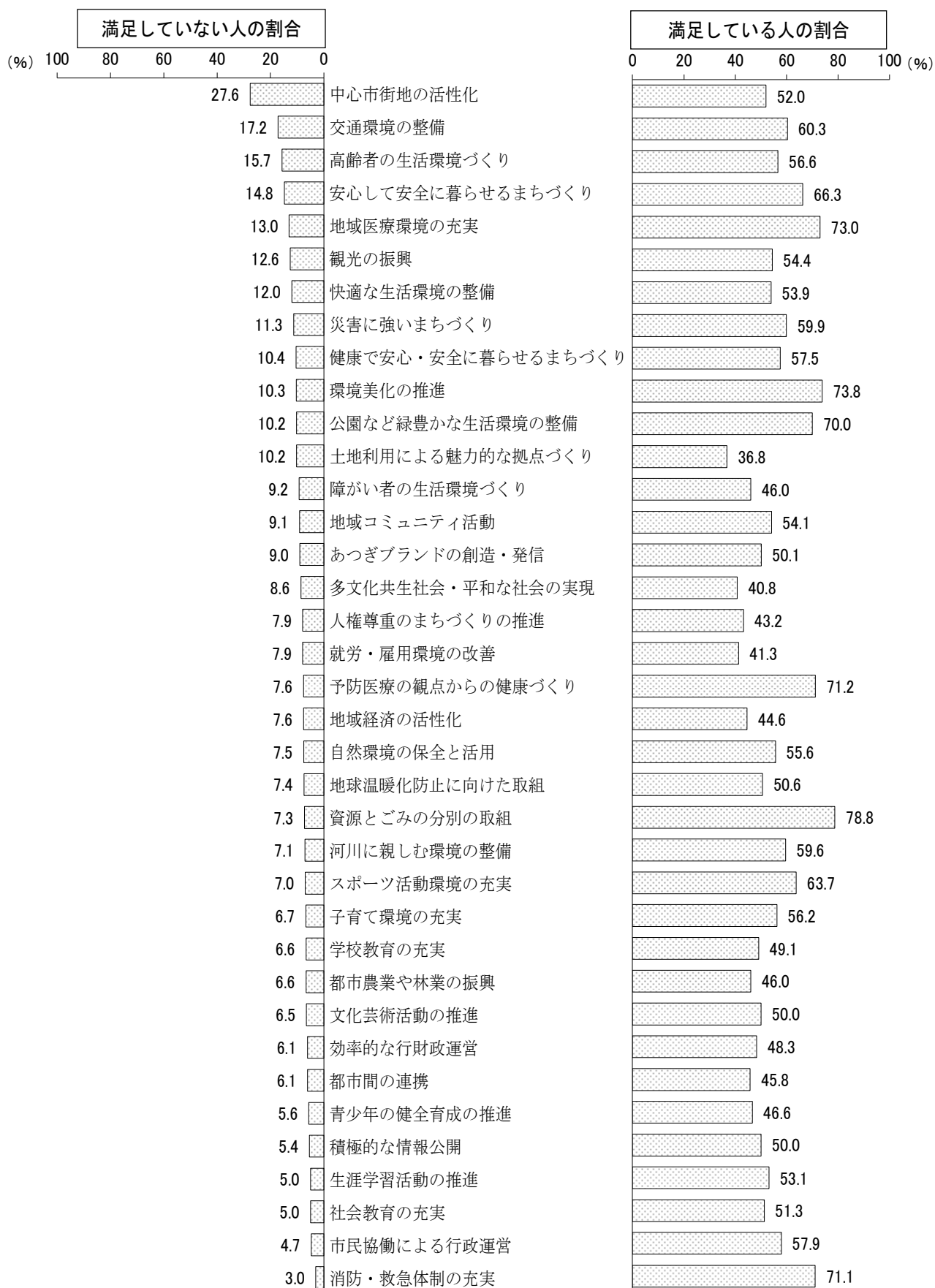
図表2 満足度（グラフ）

		n	満足	やや満足	あまり満足でない	満足でない	分からない	無回答 ^(%)
保健・福祉医療	子育て環境の充実	(1,858)	21.0	35.2	4.4	2.3	31.7	5.4
	高齢者の生活環境づくり	(1,858)	16.6	40.0	6.6	5.2	25.2	2.5
	障がい者の生活環境づくり	(1,858)	11.7	34.3	6.6	2.6	42.0	2.8
	地域医療環境の充実	(1,858)	25.3	47.7	5.7	4.7	11.7	2.3
	予防医療の観点からの健康づくり	(1,858)	22.0	49.2	5.7	1.9	18.6	2.6
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	(1,858)	14.4	39.7	6.2	2.9	34.6	2.2
	多文化共生社会・平和な社会の実現	(1,858)	8.9	31.9	6.4	2.2	47.8	2.8
	人権尊重のまちづくりの推進	(1,858)	9.6	33.6	5.1	2.8	46.3	2.6
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(1,858)	14.6	42.9	7.1	3.3	29.5	2.6
	安心して安全に暮らせるまちづくり	(1,858)	19.7	46.6	9.8	5.0	16.3	2.6
	災害に強いまちづくり	(1,858)	15.1	44.8	8.3	3.0	26.0	2.8
	消防・救急体制の充実	(1,858)	27.8	43.3	2.2	0.8	23.9	2.0
文化、生涯学習、スポーツ	学校教育の充実	(1,858)	17.0	32.1	4.3	2.3	42.0	2.3
	社会教育の充実	(1,858)	13.7	37.6	3.9	1.1	41.2	2.5
	青少年の健全育成の推進	(1,858)	11.8	34.8	4.0	1.6	45.4	2.4
	生涯学習活動の推進	(1,858)	14.7	38.4	4.2	0.8	39.6	2.3
	文化芸術活動の推進	(1,858)	12.5	37.5	4.6	1.9	40.1	3.4
	スポーツ活動環境の充実	(1,858)	20.8	42.9	4.8	2.2	26.3	3.0
環境	地球温暖化防止に向けた取組	(1,858)	12.3	38.3	5.0	2.4	38.8	3.2
	資源とごみの分別の取組	(1,858)	32.8	46.0	5.0	2.3	11.8	2.1
	自然環境の保全と活用	(1,858)	16.3	39.3	5.6	1.9	34.3	2.6
	公園など緑豊かな生活環境の整備	(1,858)	24.0	46.0	6.6	3.6	17.6	2.2
	環境美化の推進	(1,858)	22.2	51.6	6.8	3.5	13.3	2.6
都市、道路、交通	河川に親しむ環境の整備	(1,858)	15.8	43.8	5.3	1.8	31.1	2.2
	中心市街地の活性化	(1,858)	14.8	37.2	15.1	12.5	15.8	4.6
	土地利用による魅力的な拠点づくり	(1,858)	8.2	28.6	5.9	4.3	48.5	4.5
	快適な生活環境の整備	(1,858)	11.8	42.1	8.0	4.0	29.4	4.7
産業、労働	交通環境の整備	(1,858)	15.8	44.5	10.3	6.9	18.1	4.4
	地域経済の活性化	(1,858)	12.5	32.1	5.9	1.7	43.8	4.0
	観光の振興	(1,858)	14.8	39.6	9.4	3.2	29.8	3.2
	都市農業や林業の振興	(1,858)	11.2	34.8	4.8	1.8	44.0	3.4
行政経営	就労・雇用環境の改善	(1,858)	9.2	32.1	5.3	2.6	47.3	3.5
	あつぎブランドの創造・発信	(1,858)	13.3	36.8	6.5	2.5	36.8	4.1
	市民協働による行政運営	(1,858)	16.8	41.1	3.7	1.0	33.6	3.8
	積極的な情報公開	(1,858)	13.2	36.8	3.6	1.8	40.5	4.1
	効率的な行財政運営	(1,858)	11.9	36.4	4.0	2.1	41.5	4.1
	都市間の連携	(1,858)	11.2	34.6	5.0	1.1	44.6	3.5

図表3 満足度（満足している人の割合が高い順）



図表4 満足度（満足していない人の割合が高い順）



図表5 満足度

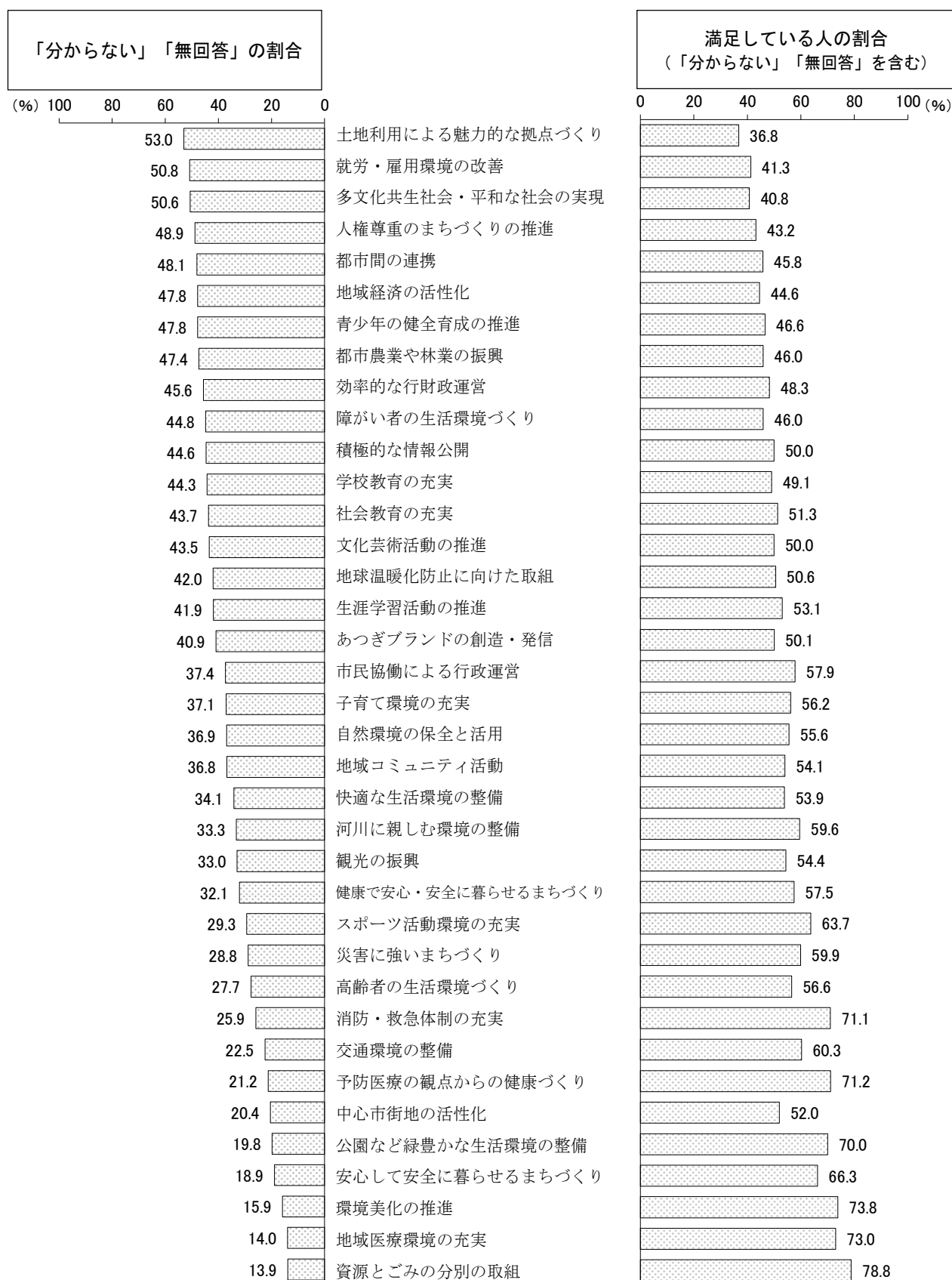
(「分からない」 + 「無回答」及び「分からない」・「無回答」を除いた満足している人の割合)

(単位：%)

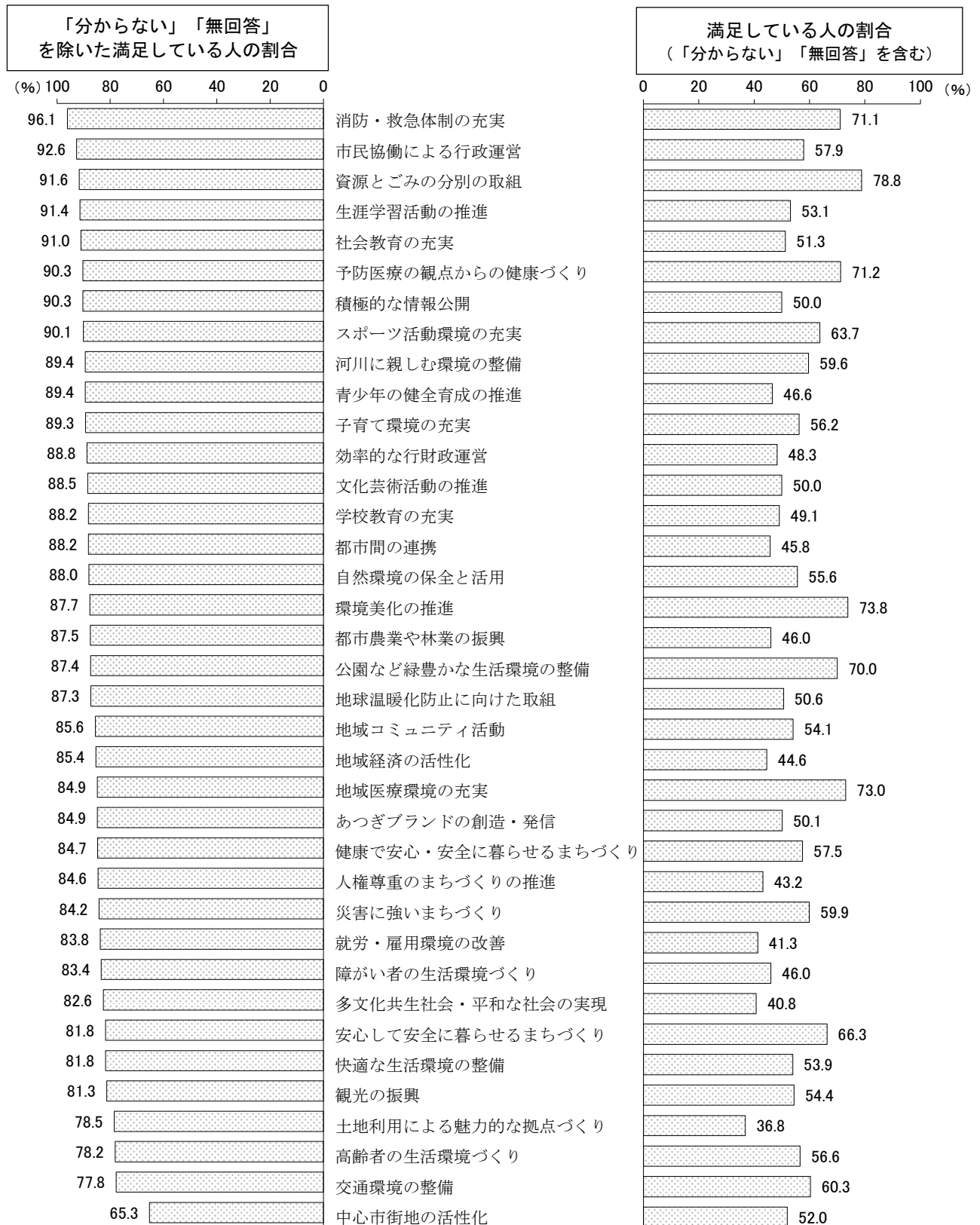
		満足している	満足していない	分からない +無回答	分からない・無回答を 除いた満足度
保健・福祉・医療	子育て環境の充実	56.2	6.7	37.1	89.3
	高齢者の生活環境づくり	56.6	15.7	27.7	78.2
	障がい者の生活環境づくり	46.0	9.2	44.8	83.4
	地域医療環境の充実	73.0	13.0	14.0	84.9
	予防医療の観点からの健康づくり	71.2	7.6	21.2	90.3
	子育て、福祉、保健・医療 平均値	60.6	10.4	29.0	85.2
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	54.1	9.1	36.8	85.6
	多文化共生社会・平和な社会の実現	40.8	8.6	50.6	82.6
	人権尊重のまちづくりの推進	43.2	7.9	48.9	84.6
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	57.5	10.4	32.1	84.7
	安心して安全に暮らせるまちづくり	66.3	14.8	18.9	81.8
	災害に強いまちづくり	59.9	11.3	28.8	84.2
	消防・救急体制の充実	71.1	3.0	25.9	96.1
	市民生活、安心・安全、防災 平均値	56.1	9.3	34.6	85.7
教育、生涯学習、文化、スポーツ	学校教育の充実	49.1	6.6	44.3	88.2
	社会教育の充実	51.3	5.0	43.7	91.0
	青少年の健全育成の推進	46.6	5.6	47.8	89.4
	生涯学習活動の推進	53.1	5.0	41.9	91.4
	文化芸術活動の推進	50.0	6.5	43.5	88.5
	スポーツ活動環境の充実	63.7	7.0	29.3	90.1
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値	52.3	6.0	41.8	89.8	
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	50.6	7.4	42.0	87.3
	資源とごみの分別の取組	78.8	7.3	13.9	91.6
	自然環境の保全と活用	55.6	7.5	36.9	88.0
	公園など緑豊かな生活環境の整備	70.0	10.2	19.8	87.4
	環境美化の推進	73.8	10.3	15.9	87.7
	河川に親しむ環境の整備	59.6	7.1	33.3	89.4
環境、河川 平均値	64.7	8.3	27.0	88.6	
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	52.0	27.6	20.4	65.3
	土地利用による魅力的な拠点づくり	36.8	10.2	53.0	78.5
	快適な生活環境の整備	53.9	12.0	34.1	81.8
	交通環境の整備	60.3	17.2	22.5	77.8
都市、道路・交通 平均値	50.8	16.8	32.5	75.9	
産業、労働	地域経済の活性化	44.6	7.6	47.8	85.4
	観光の振興	54.4	12.6	33.0	81.3
	都市農業や林業の振興	46.0	6.6	47.4	87.5
	就労・雇用環境の改善	41.3	7.9	50.8	83.8
産業、労働 平均値	46.6	8.7	44.8	84.5	
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	50.1	9.0	40.9	84.9
	市民協働による行政運営	57.9	4.7	37.4	92.6
	積極的な情報公開	50.0	5.4	44.6	90.3
	効率的な行財政運営	48.3	6.1	45.6	88.8
	都市間の連携	45.8	6.1	48.1	88.2
行政経営 平均値	50.4	6.3	43.3	89.0	
全項目平均値	55.1	9.1	35.8	86.0	
総合満足度	72.3	10.9	16.8	86.9	

(注) 満足度調査の回答から、「分からない」及び「無回答」を除き、「満足している」及び「満足していない」のみで満足度の割合を算出したもの。

図表6 満足度（「分からない」、「無回答」の割合が高い順）



図表7 満足度（「分からない」、「無回答」を除いた満足している人の割合が高い順）



(2) 市の施策に対する重要度

ア 7分野別の傾向(図表8、図表9)

(ア) 重要視している人の割合(「重要」と「やや重要」の合計)が高い分野

- ① 「環境、河川」分野(平均値 83.4%)
- ② 「子育て、福祉、保健・医療」分野(82.6%)
- ③ 「市民生活、安心・安全、防災」分野(79.8%)

(イ) 重要視していない人の割合(「あまり重要でない」と「重要でない」の合計)が高い分野

- ① 「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野(平均値 7.7%)
- ② 「行政経営」分野(平均値 7.2%)
- ③ 「産業、労働」分野(平均値 5.7%)

イ 37項目別の傾向

(ア) 重要視している人の割合が高い項目(図表10)

- ① 資源とごみの分別の取組(91.2%)
- ② 消防・救急体制の充実(90.1%)
- ③ 地域医療環境の充実(89.9%)
- ④ 安心して安全に暮らせるまちづくり(89.7%)
- ⑤ 環境美化の推進(88.9%)

(イ) 重要視している人の割合が低い項目

- ① 多文化共生社会・平和な社会の実現(59.3%)
- ② 土地利用による魅力的な拠点づくり(59.7%)
- ③ 文化芸術活動の推進(61.4%)
- ④ あつぎブランドの創造・発信(62.3%)
- ⑤ 都市間の連携(63.9%)

(ウ) 重要視していない人の割合が高い項目(図表11)

- ① 文化芸術活動の推進(13.8%)
- ② あつぎブランドの創造・発信(13.6%)
- ③ 多文化共生社会・平和な社会の実現(13.0%)
- ④ 観光の振興(9.9%)
- ⑤ 生涯学習活動の推進(9.6%)

(エ) 重要視していない人の割合が低い項目

- ① 消防・救急体制の充実(0.3%)
- ② 災害に強いまちづくり(0.6%)
- ③ 地域医療環境の充実(1.1%)
- ④ 安心して安全に暮らせるまちづくり(1.2%)
- ⑤ 資源とごみの分別の取組(1.4%)

(オ)「分からない」、「無回答」の割合が高い項目(図表 12、図表 13)

- ① 土地利用による魅力的な拠点づくり(31.7%)
- ② 多文化共生社会・平和な社会の実現(27.7%)
- ③ 都市間の連携(26.9%)
- ④ 地域経済の活性化(26.7%)
- ⑤ 都市農業や林業の振興(26.4%)

(カ)「分からない」、「無回答」の割合が低い項目

- ① 資源とごみの分別の取組(7.4%)
- ② 環境美化の推進(8.7%)
- ③ 地域医療環境の充実(9.0%)
- ④ 安心して安全に暮らせるまちづくり(9.1%)
- ⑤ 消防・救急体制の充実(9.6%)

(キ)「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合が高い項目(図表 14)

- ① 消防・救急体制の充実(99.6%)
- ② 災害に強いまちづくり(99.3%)
- ③ 地域医療環境の充実(98.7%)
- ③ 安心して安全に暮らせるまちづくり(98.7%)
- ⑤ 資源とごみの分別の取組(98.5%)

(ク)「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合が低い項目

- ① 文化芸術活動の推進(81.6%)
- ② 多文化共生社会・平和な社会の実現(81.9%)
- ③ あつぎブランドの創造・発信(82.0%)
- ④ 都市間の連携(87.4%)
- ④ 土地利用による魅力的な拠点づくり(87.4%)

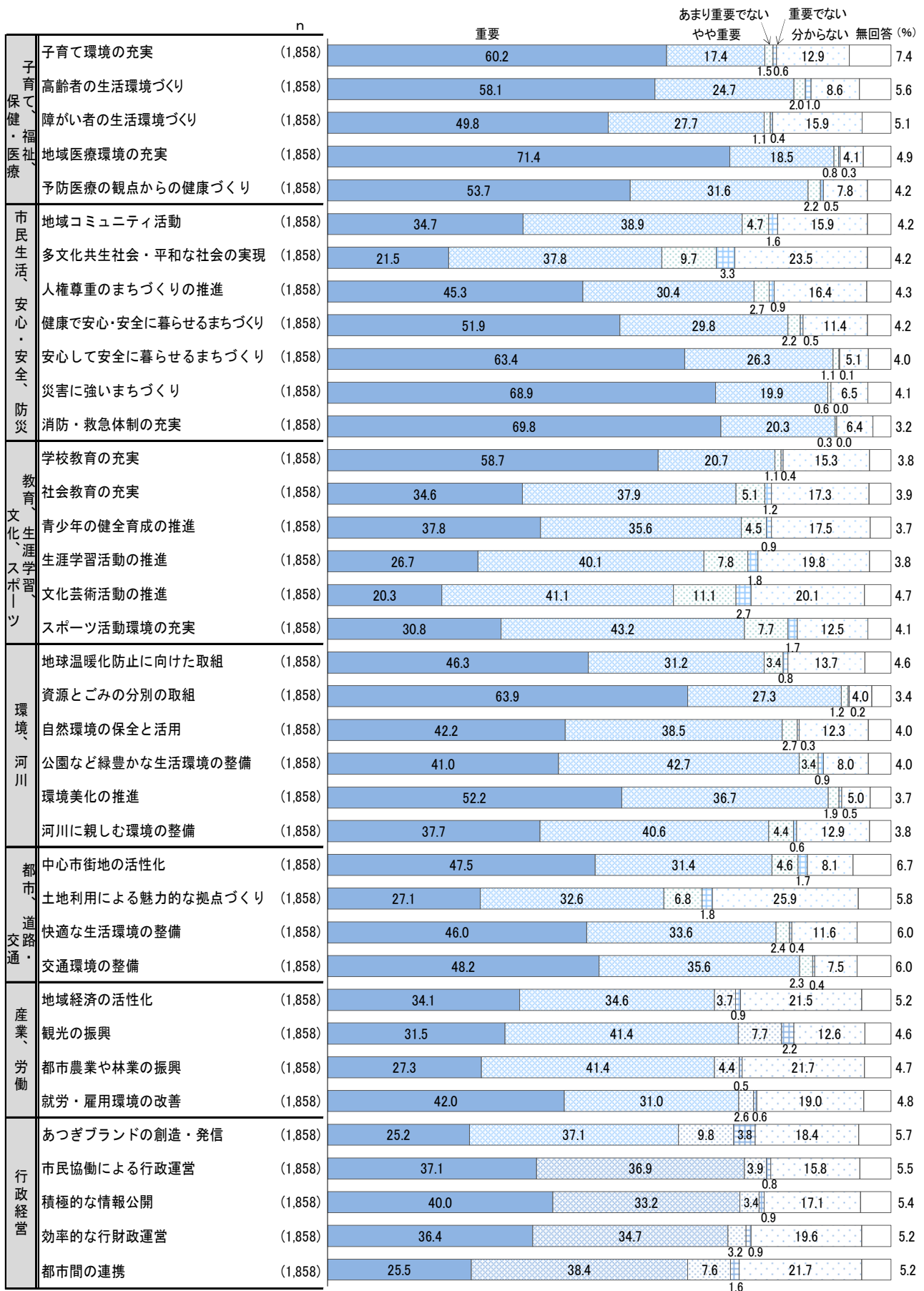
図表8 重要度（分野別・項目別一覧表）

（単位：％）

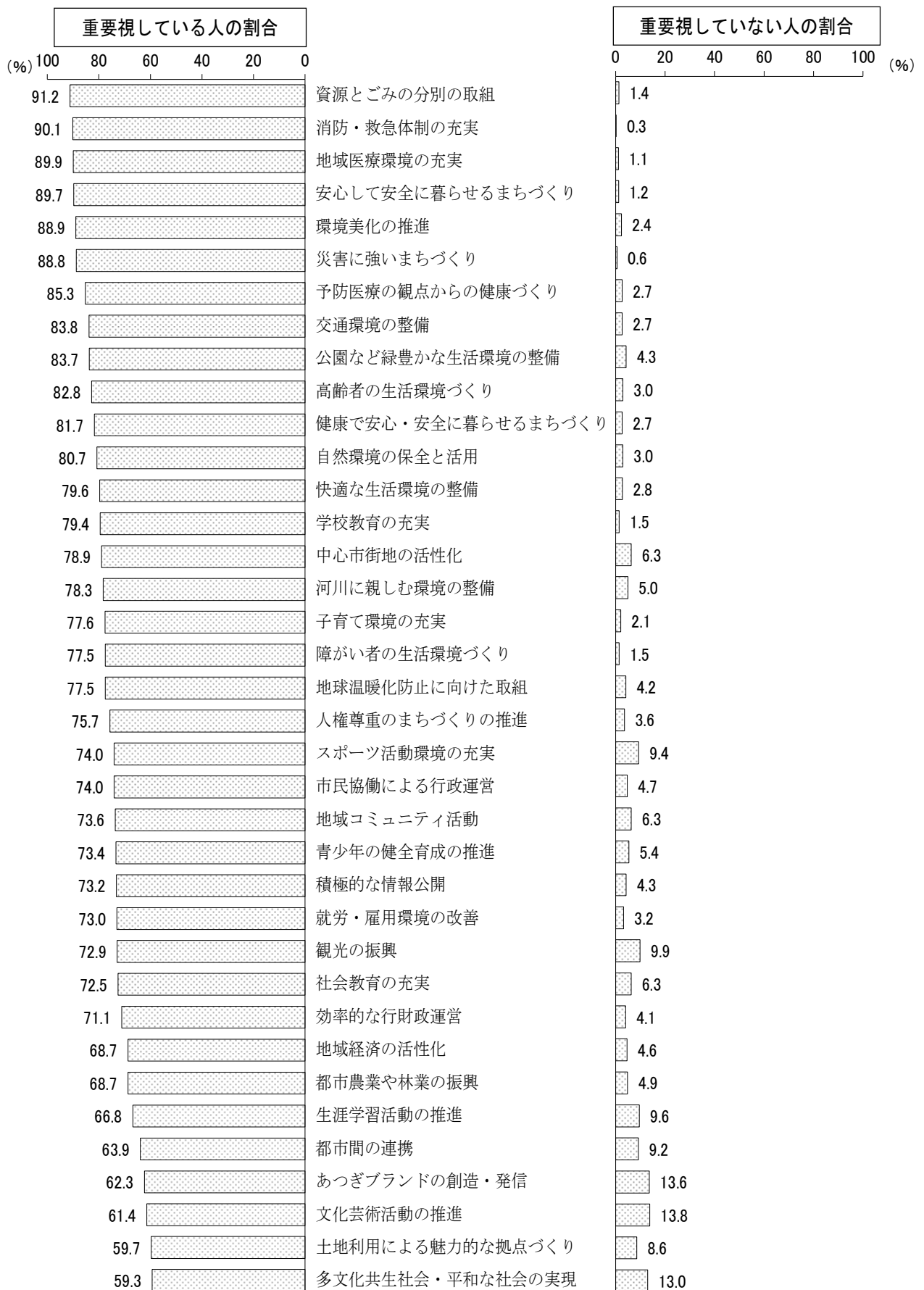
分野	項目	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	分からない	無回答	重要視している	重要視していない	重要度順位
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	※1 (A+B)	※2 (C+D)	※3
子育て・保健・福祉・医療	子育て環境の充実	(1,858)	60.2	17.4	1.5	0.6	12.9	7.4	77.6	2.1	17
	高齢者の生活環境づくり	(1,858)	58.1	24.7	2.0	1.0	8.6	5.6	82.8	3.0	10
	障がい者の生活環境づくり	(1,858)	49.8	27.7	1.1	0.4	15.9	5.1	77.5	1.5	18
	地域医療環境の充実	(1,858)	71.4	18.5	0.8	0.3	4.1	4.9	89.9	1.1	3
	予防医療の観点からの健康づくり	(1,858)	53.7	31.6	2.2	0.5	7.8	4.2	85.3	2.7	7
子育て、福祉、保健・医療 平均値			58.6	24.0	1.5	0.6	9.9	5.4	82.6	2.1	②
市民生活・安心・安全・防災	地域コミュニティ活動	(1,858)	34.7	38.9	4.7	1.6	15.9	4.2	73.6	6.3	23
	多文化共生社会・平和な社会の実現	(1,858)	21.5	37.8	9.7	3.3	23.5	4.2	59.3	13.0	37
	人権尊重のまちづくりの推進	(1,858)	45.3	30.4	2.7	0.9	16.4	4.3	75.7	3.6	20
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(1,858)	51.9	29.8	2.2	0.5	11.4	4.2	81.7	2.7	11
	安心して安全に暮らせるまちづくり	(1,858)	63.4	26.3	1.1	0.1	5.1	4.0	89.7	1.2	4
	災害に強いまちづくり	(1,858)	68.9	19.9	0.6	0.0	6.5	4.1	88.8	0.6	6
消防・救急体制の充実	(1,858)	69.8	20.3	0.3	0.0	6.4	3.2	90.1	0.3	2	
市民生活、安心・安全、防災 平均値			50.8	29.1	3.0	0.9	12.2	4.0	79.8	4.0	③
教育・文化・生涯学習・スポーツ	学校教育の充実	(1,858)	58.7	20.7	1.1	0.4	15.3	3.8	79.4	1.5	14
	社会教育の充実	(1,858)	34.6	37.9	5.1	1.2	17.3	3.9	72.5	6.3	28
	青少年の健全育成の推進	(1,858)	37.8	35.6	4.5	0.9	17.5	3.7	73.4	5.4	24
	生涯学習活動の推進	(1,858)	26.7	40.1	7.8	1.8	19.8	3.8	66.8	9.6	32
	文化芸術活動の推進	(1,858)	20.3	41.1	11.1	2.7	20.1	4.7	61.4	13.8	35
	スポーツ活動環境の充実	(1,858)	30.8	43.2	7.7	1.7	12.5	4.1	74.0	9.4	21
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値			34.8	36.4	6.2	1.5	17.1	4.0	71.3	7.7	⑤
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	(1,858)	46.3	31.2	3.4	0.8	13.7	4.6	77.5	4.2	18
	資源とごみの分別の取組	(1,858)	63.9	27.3	1.2	0.2	4.0	3.4	91.2	1.4	1
	自然環境の保全と活用	(1,858)	42.2	38.5	2.7	0.3	12.3	4.0	80.7	3.0	12
	公園など緑豊かな生活環境の整備	(1,858)	41.0	42.7	3.4	0.9	8.0	4.0	83.7	4.3	9
	環境美化の推進	(1,858)	52.2	36.7	1.9	0.5	5.0	3.7	88.9	2.4	5
河川に親しむ環境の整備	(1,858)	37.7	40.6	4.4	0.6	12.9	3.8	78.3	5.0	16	
環境、河川 平均値			47.2	36.2	2.8	0.6	9.3	3.9	83.4	3.4	①
都市・道路・交通	中心市街地の活性化	(1,858)	47.5	31.4	4.6	1.7	8.1	6.7	78.9	6.3	15
	土地利用による魅力的な拠点づくり	(1,858)	27.1	32.6	6.8	1.8	25.9	5.8	59.7	8.6	36
	快適な生活環境の整備	(1,858)	46.0	33.6	2.4	0.4	11.6	6.0	79.6	2.8	13
	交通環境の整備	(1,858)	48.2	35.6	2.3	0.4	7.5	6.0	83.8	2.7	8
都市、道路・交通 平均値			42.2	33.3	4.0	1.1	13.3	6.1	75.5	5.1	④
産業、労働	地域経済の活性化	(1,858)	34.1	34.6	3.7	0.9	21.5	5.2	68.7	4.6	30
	観光の振興	(1,858)	31.5	41.4	7.7	2.2	12.6	4.6	72.9	9.9	27
	都市農業や林業の振興	(1,858)	27.3	41.4	4.4	0.5	21.7	4.7	68.7	4.9	30
	就労・雇用環境の改善	(1,858)	42.0	31.0	2.6	0.6	19.0	4.8	73.0	3.2	26
産業、労働 平均値			33.7	37.1	4.6	1.1	18.7	4.8	70.8	5.7	⑥
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	(1,858)	25.2	37.1	9.8	3.8	18.4	5.7	62.3	13.6	34
	市民協働による行政運営	(1,858)	37.1	36.9	3.9	0.8	15.8	5.5	74.0	4.7	21
	積極的な情報公開	(1,858)	40.0	33.2	3.4	0.9	17.1	5.4	73.2	4.3	25
	効率的な行財政運営	(1,858)	36.4	34.7	3.2	0.9	19.6	5.2	71.1	4.1	29
	都市間の連携	(1,858)	25.5	38.4	7.6	1.6	21.7	5.2	63.9	9.2	33
行政経営 平均値			32.8	36.1	5.6	1.6	18.5	5.4	68.9	7.2	⑦
平均値			43.5	33.0	3.9	1.0	13.9	4.7	76.5	5.0	-

(※1) 「重要視している人の割合」は、「重要」と「やや重要」の合計を示す。
(※2) 「重要視していない人の割合」は、「あまり重要でない」と「重要でない」の合計を示す。
(※3) 「重要度順位」は、「重要視している人の割合」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
なお、網かけは、「重要度順位」の上位5位までの項目を示す。

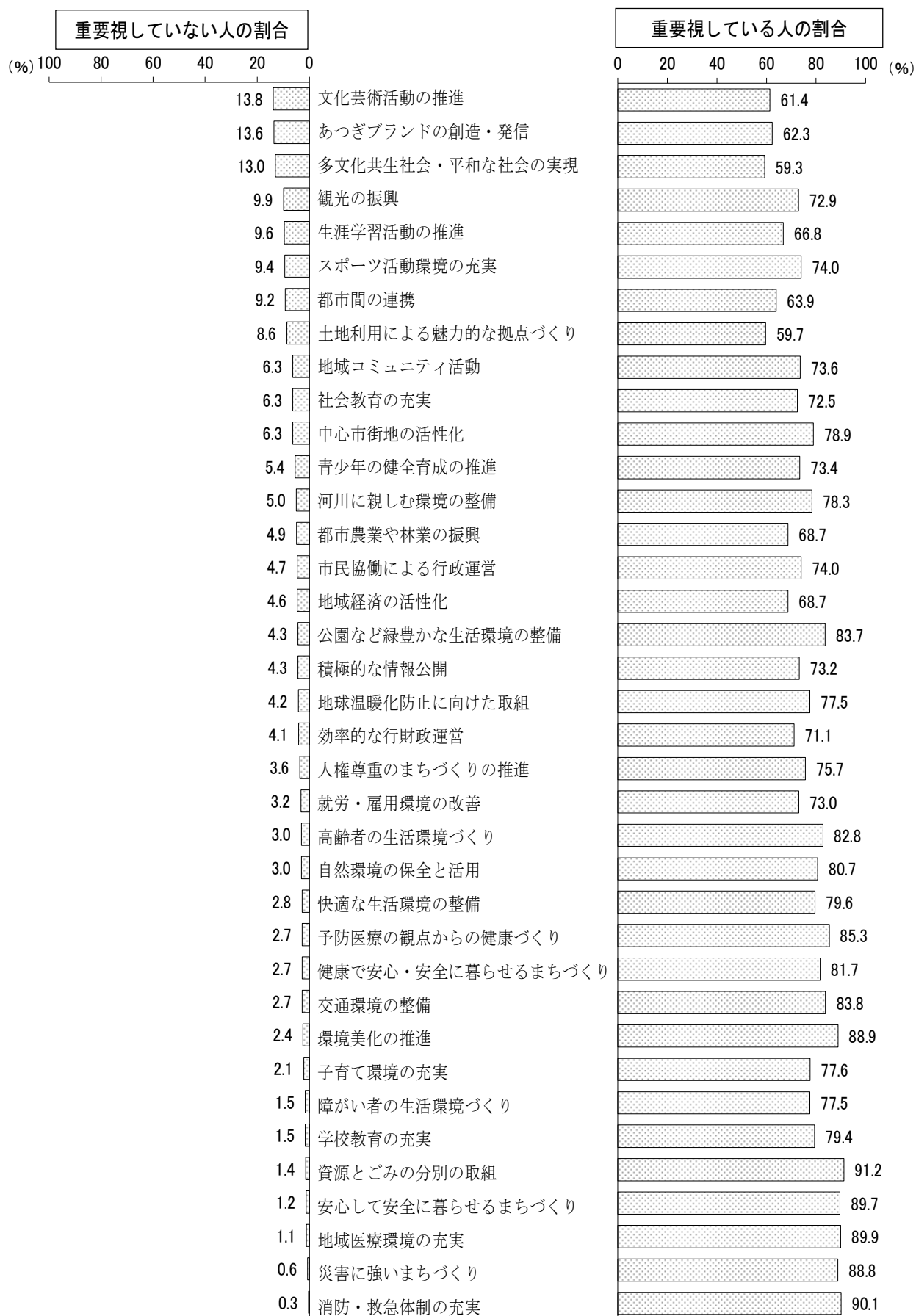
図表9 重要度（グラフ）



図表 10 重要度（重要視している人の割合が高い順）



図表 11 重要度（重要視していない人の割合が高い順）



図表 12 重要度

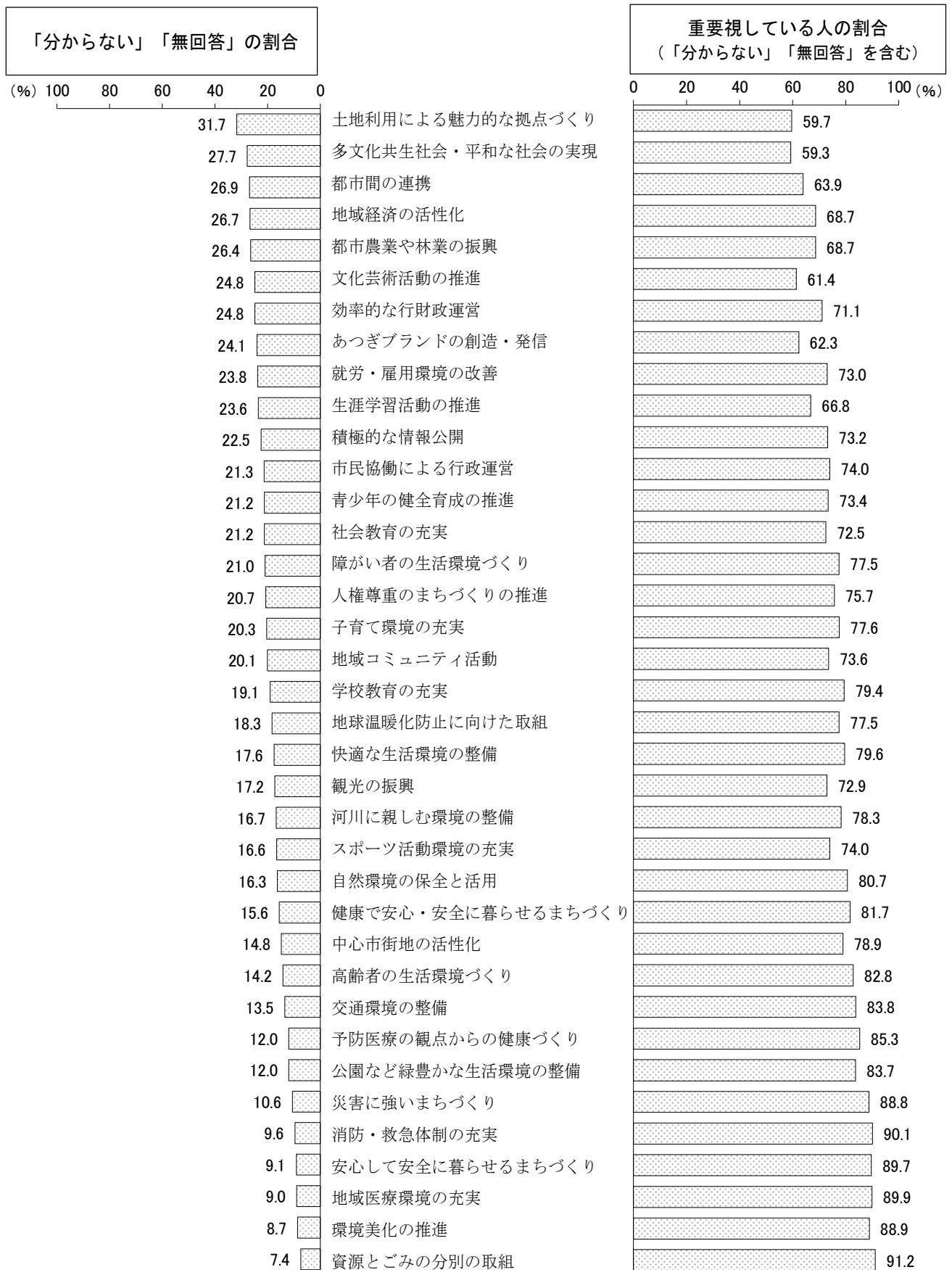
(「分からない」 + 「無回答」及び「分からない」・「無回答」を除いた重要視している人の割合)

(単位：%)

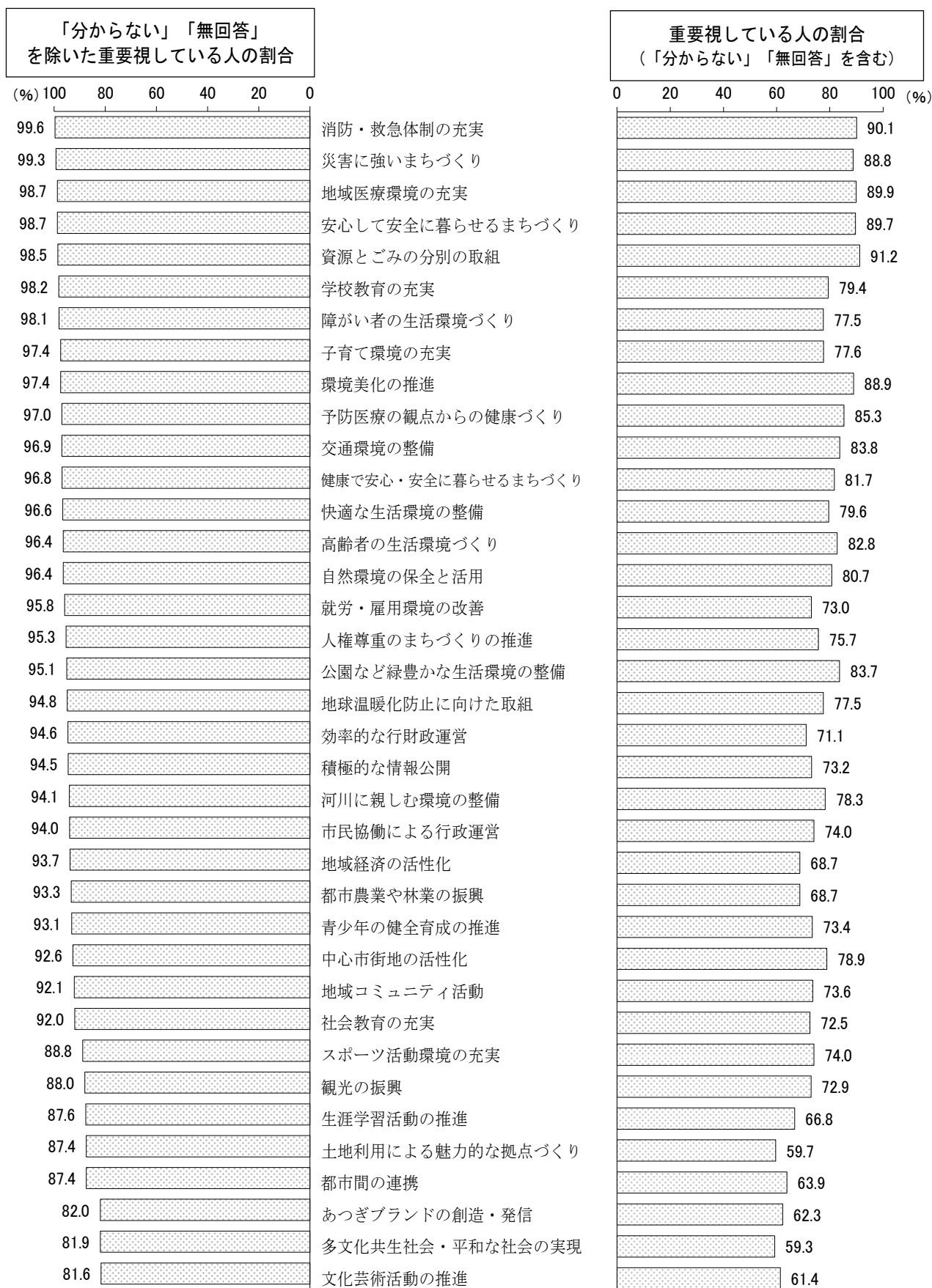
		重要視している	重要視していない	分からない + 無回答	分からない・無回答を 除いた重要度
子育て、 保健・福祉・ 医療	子育て環境の充実	77.6	2.1	20.3	97.4
	高齢者の生活環境づくり	82.8	3.0	14.2	96.4
	障がい者の生活環境づくり	77.5	1.5	21.0	98.1
	地域医療環境の充実	89.9	1.1	9.0	98.7
	予防医療の観点からの健康づくり	85.3	2.7	12.0	97.0
子育て、福祉、保健・医療 平均値		82.6	2.1	15.3	97.5
市民生活、 安心・安全、 防災	地域コミュニティ活動	73.6	6.3	20.1	92.1
	多文化共生社会・平和な社会の実現	59.3	13.0	27.7	81.9
	人権尊重のまちづくりの推進	75.7	3.6	20.7	95.3
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	81.7	2.7	15.6	96.8
	安心して安全に暮らせるまちづくり	89.7	1.2	9.1	98.7
	災害に強いまちづくり	88.8	0.6	10.6	99.3
	消防・救急体制の充実	90.1	0.3	9.6	99.6
市民生活、安心・安全、防災 平均値		79.8	4.0	16.2	94.8
教育、 文化、 生涯学習、 スポーツ	学校教育の充実	79.4	1.5	19.1	98.2
	社会教育の充実	72.5	6.3	21.2	92.0
	青少年の健全育成の推進	73.4	5.4	21.2	93.1
	生涯学習活動の推進	66.8	9.6	23.6	87.6
	文化芸術活動の推進	61.4	13.8	24.8	81.6
	スポーツ活動環境の充実	74.0	9.4	16.6	88.8
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		71.3	7.7	21.1	90.2
環境、 河川	地球温暖化防止に向けた取組	77.5	4.2	18.3	94.8
	資源とごみの分別の取組	91.2	1.4	7.4	98.5
	自然環境の保全と活用	80.7	3.0	16.3	96.4
	公園など緑豊かな生活環境の整備	83.7	4.3	12.0	95.1
	環境美化の推進	88.9	2.4	8.7	97.4
	河川に親しむ環境の整備	78.3	5.0	16.7	94.1
環境、河川 平均値		83.4	3.4	13.2	96.1
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	78.9	6.3	14.8	92.6
	土地利用による魅力的な拠点づくり	59.7	8.6	31.7	87.4
	快適な生活環境の整備	79.6	2.8	17.6	96.6
	交通環境の整備	83.8	2.7	13.5	96.9
都市、道路・交通 平均値		75.5	5.1	19.4	93.4
産業、 労働	地域経済の活性化	68.7	4.6	26.7	93.7
	観光の振興	72.9	9.9	17.2	88.0
	都市農業や林業の振興	68.7	4.9	26.4	93.3
	就労・雇用環境の改善	73.0	3.2	23.8	95.8
産業、労働 平均値		70.8	5.7	23.5	92.7
行政 経営	あつぎブランドの創造・発信	62.3	13.6	24.1	82.0
	市民協働による行政運営	74.0	4.7	21.3	94.0
	積極的な情報公開	73.2	4.3	22.5	94.5
	効率的な行財政運営	71.1	4.1	24.8	94.6
	都市間の連携	63.9	9.2	26.9	87.4
行政経営 平均値		68.9	7.2	23.9	90.5
全項目平均値		76.5	5.0	18.6	93.7

(注) 満足度調査の回答から、「分からない」及び「無回答」を除き、「重要視している」及び「重要視していない」のみで重要度の割合を算出したもの。

図表 13 重要度（「分からない」、「無回答」の割合が高い順）



図表 14 重要度（「分からない」、「無回答」を除いた重要視している人の割合が高い順）



(3) 満足度と重要度の関係

- 満足度と重要度の関係を分析するため、37 項目の満足度と重要度をスコア化し、それらを基に各項目をAからDに分類する。(図表 15)

分類	満足度	重要度
A	特に高い	特に高い
B	高い	特に高い
C	特に高い	高い
D	高い	高い

- なお、スコア化に当たっては、平均する各項目の条件の差異を考慮に入れ、対応する重み(大小)をつけてから平均する加重平均により、次のとおり計算を行う。

■項目のスコア化

$$\text{満足度} = \frac{\text{「満足」} \times 2 \text{点} + \text{「やや満足」} \times 1 \text{点} + \text{「あまり満足でない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「満足でない」} \times (-2 \text{点}) + \text{「分からない」} \times 0 \text{点}}{\text{回答者数} - \text{無回答}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\text{「重要」} \times 2 \text{点} + \text{「やや重要」} \times 1 \text{点} + \text{「あまり重要でない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「重要でない」} \times (-2 \text{点}) + \text{「分からない」} \times 0 \text{点}}{\text{回答者数} - \text{無回答}}$$

(例)「子育て環境の充実」の満足度に関して、この設問の回答者数は 1,858 人で、そのうち、「満足」が 390 人、「やや満足」が 653 人、「あまり満足でない」が 82 人、「満足でない」が 43 人、「分からない」が 589 人、「無回答」が 101 人であったことから、
計算式は、

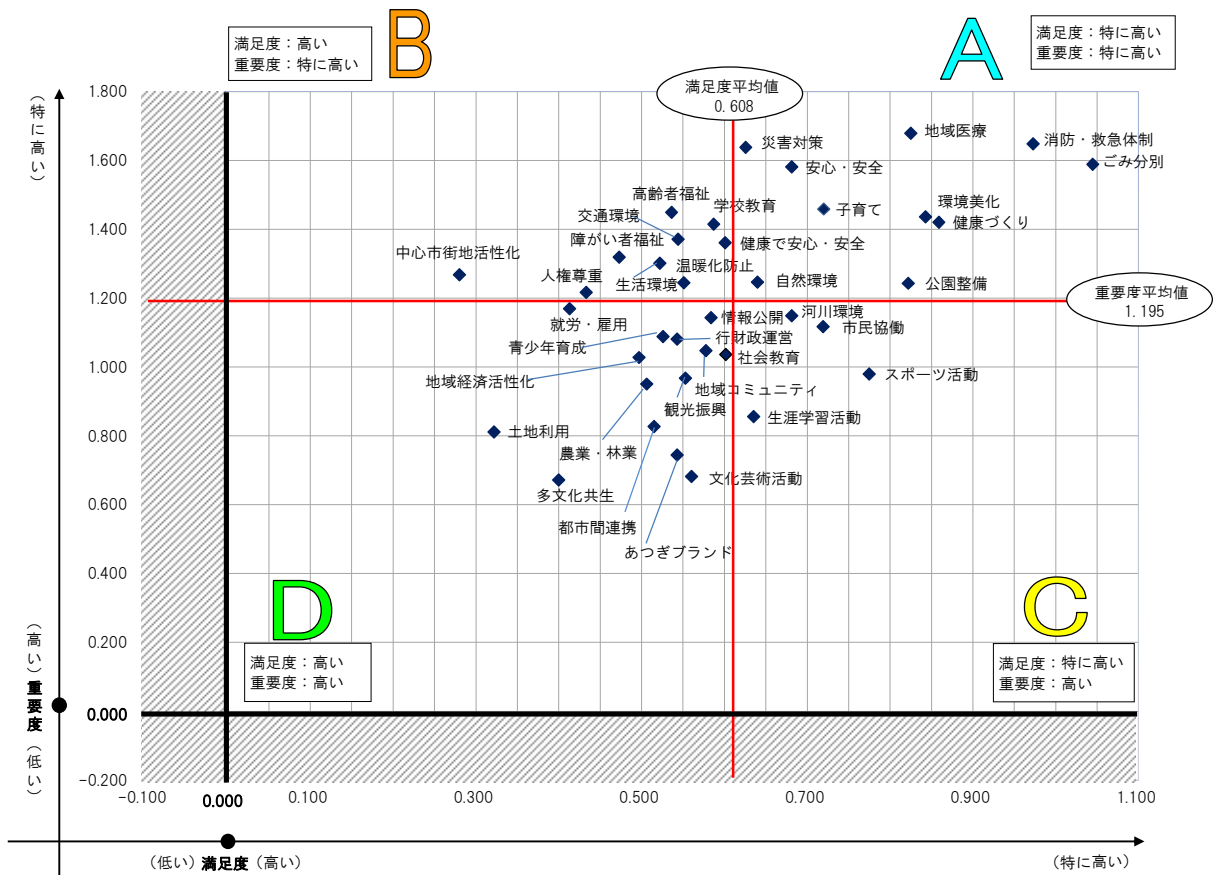
$$\frac{(390 \text{人} \times 2 \text{点}) + (653 \text{人} \times 1 \text{点}) + (82 \text{人} \times (-1 \text{点})) + (43 \text{人} \times (-2 \text{点})) + (589 \text{人} \times 0 \text{点})}{1,858 \text{人} - 101 \text{人}}$$

≒0.72 となり、「子育て環境の充実」の満足度のスコアは、0.72 となる。

■各施策の分類

- 上記の方法で算出したスコアを基に、満足度のスコアを横軸、重要度のスコアを縦軸として分布図を作成し、各項目を分類した(図表 15)。
- 2本の補助軸は、満足度及び重要度の全項目の平均値を示したものである。

図表 15 各項目のスコア化による分類



分類	項目	略称	満足度	重要度
A 満足度：特に高い 重要度：特に高い	子育て環境の充実	子育て	0.720	1.459
	地域医療環境の充実	地域医療	0.825	1.679
	予防医療の観点からの健康づくり	健康づくり	0.859	1.420
	安心して安全に暮らせるまちづくり	安心・安全	0.681	1.581
	災害に強いまちづくり	災害対策	0.626	1.638
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.973	1.648
	資源とごみの分別の取組	ごみ分別	1.045	1.589
	自然環境の保全と活用	自然環境	0.640	1.246
	公園など緑豊かな生活環境の整備	公園整備	0.822	1.243
	環境美化の推進	環境美化	0.843	1.436
B 満足度：高い 重要度：特に高い	高齢者の生活環境づくり	高齢者福祉	0.536	1.449
	人権尊重のまちづくりの推進	人権尊重	0.433	1.217
	障がい者の生活環境づくり	障がい者福祉	0.473	1.319
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	健康で安心・安全	0.601	1.361
	学校教育の充実	学校教育	0.587	1.415
	地球温暖化防止に向けた取組	温暖化防止	0.551	1.245
	中心市街地の活性化	中心市街地活性化	0.280	1.267
C 満足度：特に高い 重要度：高い	快適な生活環境の整備	生活環境	0.522	1.301
	交通環境の整備	交通環境	0.544	1.371
	生涯学習活動の推進	生涯学習活動	0.635	0.856
	スポーツ活動環境の充実	スポーツ活動	0.775	0.979
D 満足度：高い 重要度：高い	河川に親しむ環境の整備	河川環境	0.681	1.149
	市民協働による行政運営	市民協働	0.719	1.117
	地域コミュニティ活動	地域コミュニティ	0.578	1.047
	多文化共生社会・平和な社会の実現	多文化共生	0.400	0.671
	社会教育の充実	社会教育	0.602	1.036
	青少年の健全育成の推進	青少年育成	0.526	1.088
	文化芸術活動の推進	文化芸術活動	0.560	0.682
	土地利用による魅力的な拠点づくり	土地利用	0.322	0.811
	地域経済の活性化	地域経済活性化	0.497	1.027
	観光の振興	観光振興	0.553	0.967
	都市農業や林業の振興	農業・林業	0.506	0.950
	就労・雇用環境の改善	就労・雇用	0.413	1.169
	あつぎブランドの創造・発信	あつぎブランド	0.543	0.744
	積極的な情報公開	情報公開	0.584	1.143
効率的な行財政運営	行財政運営	0.543	1.081	
都市間の連携	都市間連携	0.515	0.827	
満足度平均値			0.608	1.195
(参考) 前年度調査平均値			0.543	1.142

(注) 網かけは、満足度又は重要度の平均値を下回っている項目を示す。

(4) 項目別ニーズ得点 (図表 16-1)

- ・今後重点的な取組が必要と思われる項目を抽出するため、37 項目についてニーズ得点を求める。
- ・重要度が高く、満足度が低くなるほど高得点となることから得点の高い項目ほど、その施策に対する市民ニーズが相対的に高いと考えることができる。
- ・項目別のニーズ得点は、次のとおりである。この結果を基に、次頁から分野別の特徴をみていく。

・ニーズ得点 = 各項目の【重要度 (加重平均)】× (3 - 【満足度 (加重平均)】)

・なお、(3 - 【満足度 (加重平均)】) は満足でない度合いを意味し、ニーズ得点の範囲は-10~10 点となる。

・例: 「子育て環境の充実」のニーズ得点 = 1.459× (3 - 0.720) = 3.327

図表 16-1 ニーズ得点

分 野	項 目	平成30年度		平成29年度	
		ニーズ得点	順位	ニーズ得点	順位
子育て、福祉、保健・医療	子育て環境の充実	3.327	10	3.252	10
	高齢者の生活環境づくり	3.570	4	3.511	4
	障がい者の生活環境づくり	3.333	9	3.341	9
	地域医療環境の充実	3.652	3	3.684	3
	予防医療の観点からの健康づくり	3.040	17	3.054	14
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	2.536	27	2.508	25
	多文化共生社会・平和な社会の実現	1.745	36	1.716	36
	人権尊重のまちづくりの推進	3.124	13	2.830	19
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	3.265	11	3.199	11
	安心して安全に暮らせるまちづくり	3.666	2	3.688	2
	災害に強いまちづくり	3.889	1	3.788	1
教育、生涯学習、文化、スポーツ	消防・救急体制の充実	3.340	8	3.374	6
	学校教育の充実	3.414	6	3.362	7
	社会教育の充実	2.484	28	2.425	27
	青少年の健全育成の推進	2.692	22	2.734	21
	生涯学習活動の推進	2.024	34	1.902	35
	文化芸術活動の推進	1.664	37	1.701	37
環境、河川	スポーツ活動環境の充実	2.178	31	2.125	31
	地球温暖化防止に向けた取組	3.049	16	2.916	17
	資源とごみの分別の取組	3.106	14	3.037	15
	自然環境の保全と活用	2.941	19	2.866	18
	公園など緑豊かな生活環境の整備	2.707	21	2.668	22
	環境美化の推進	3.097	15	3.123	13
都市、道路・交通	河川に親しむ環境の整備	2.665	23	2.594	23
	中心市街地の活性化	3.446	5	3.449	5
	土地利用による魅力的な拠点づくり	2.172	32	1.995	33
	快適な生活環境の整備	3.224	12	3.175	12
産業、労働	交通環境の整備	3.367	7	3.343	8
	地域経済の活性化	2.571	25	2.403	28
	観光の振興	2.366	30	2.428	26
	都市農業や林業の振興	2.369	29	2.194	30
行政経営	就労・雇用環境の改善	3.024	18	2.988	16
	あつぎブランドの創造・発信	1.828	35	1.934	34
	市民協働による行政運営	2.548	26	2.307	29
	積極的な情報公開	2.761	20	2.774	20
	効率的な行財政運営	2.656	24	2.570	24
	都市間の連携	2.055	33	2.073	32

(注1) 順位は、ニーズ得点の大きい順に第1位~第37位の順位を示す。

(注2) 網かけは、平成30年度順位の上位5位までの項目を示す。

(注3) 太字は、平成30年度ニーズ得点が、平成29年度ニーズ得点と比べて上昇した項目を示す。

ア 「子育て、福祉、保健・医療」分野（図表 16-2）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「地域医療環境の充実」（3.652）であり、「高齢者の生活環境づくり」（3.570）が続いている。
- ・「地域医療環境の充実」のニーズ得点は、37 項目中、3 番目に高い得点となっている。

図表 16-2 ニーズ得点（「子育て、福祉、保健・医療」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	地域医療環境の充実	3.652	3
2	高齢者の生活環境づくり	3.570	4
3	障がい者の生活環境づくり	3.333	9
4	子育て環境の充実	3.327	10
5	予防医療の観点からの健康づくり	3.040	17

イ 「市民生活、安心・安全、防災」分野（図表 16-3）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「災害に強いまちづくり」（3.889）であり、「安心して安全に暮らせるまちづくり」（3.666）が続いている。
- ・「災害に強いまちづくり」のニーズ得点は、37 項目中、最も高いニーズ得点となっている。
- ・「安心して安全に暮らせるまちづくり」のニーズ得点は、37 項目中、2 番目に高い得点となっている。
- ・一方、「多文化共生社会・平和な社会の実現」のニーズ得点は、37 項目中 36 番目と、低い得点となっている。

図表 16-3 ニーズ得点（「市民生活、安心・安全、防災」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	災害に強いまちづくり	3.889	1
2	安心して安全に暮らせるまちづくり	3.666	2
3	消防・救急体制の充実	3.340	8
4	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	3.265	11
5	人権尊重のまちづくりの推進	3.124	13
6	地域コミュニティ活動	2.536	27
7	多文化共生社会・平和な社会の実現	1.745	36

ウ 「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野（図表 16-4）

- ニーズ得点が最も高いのは、「学校教育の充実」（3.414）であり、「青少年の健全育成の推進」（2.692）が続いている。
- 一方、「生涯学習活動の推進」（2.024）のニーズ得点は、37 項目中 34 番目、「文化芸術活動の推進」（1.664）は、37 項目中、最も低い得点となっている。

図表 16-4 ニーズ得点（「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	学校教育の充実	3.414	6
2	青少年の健全育成の推進	2.692	22
3	社会教育の充実	2.484	28
4	スポーツ活動環境の充実	2.178	31
5	生涯学習活動の推進	2.024	34
6	文化芸術活動の推進	1.664	37

エ 「環境、河川」分野（図表 16-5）

- ニーズ得点が最も高いのは、「資源とごみの分別の取組」（3.106）であり、「環境美化の推進」（3.097）が続いている。

図表 16-5 ニーズ得点（「環境、河川」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	資源とごみの分別の取組	3.106	14
2	環境美化の推進	3.097	15
3	地球温暖化防止に向けた取組	3.049	16
4	自然環境の保全と活用	2.941	19
5	公園など緑豊かな生活環境の整備	2.707	21
6	河川に親しむ環境の整備	2.665	23

オ 「都市、道路・交通」分野（図表 16-6）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「中心市街地の活性化」(3.446)であり、「交通環境の整備」(3.367)が続いている。

- ・「中心市街地の活性化」のニーズ得点は、37 項目中、5 番目に高い得点となっている。

図表 16-6 ニーズ得点（「都市、道路・交通」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	中心市街地の活性化	3.446	5
2	交通環境の整備	3.367	7
3	快適な生活環境の整備	3.224	12
4	土地利用による魅力的な拠点づくり	2.172	32

カ 「産業、労働」分野（図表 16-7）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「就労・雇用環境の改善」(3.024)であり、「地域経済の活性化」(2.571)が続いている。

図表 16-7 ニーズ得点（「産業、労働」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	就労・雇用環境の改善	3.024	18
2	地域経済の活性化	2.571	25
3	都市農業や林業の振興	2.369	29
4	観光の振興	2.366	30

キ 「行政経営」分野（図表 16-8）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「積極的な情報公開」(2.761)であり、「効率的な行財政運営」(2.656)が続いている。

- ・「あつぎブランドの創造・発信」(1.828)は、37 項目中 35 番目と、低い得点となっている。

図表 16-8 ニーズ得点（「行政経営」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	積極的な情報公開	2.761	20
2	効率的な行財政運営	2.656	24
3	市民協働による行政運営	2.548	26
4	都市間の連携	2.055	33
5	あつぎブランドの創造・発信	1.828	35

(5) 前年度調査との比較

ア 満足度の比較

(ア) 回答者全体の満足度の比較 (図表 17)

・前年度調査と比較すると、37 項目中 30 項目において、満足している人の割合(「満足」と「やや満足」の合計)が上昇し、7 項目が低下した。

- ・前年度調査と比較し、満足している人の割合が上昇した項目
 - ① 市民協働による行政運営 (+7.8 ポイント)
 - ② 予防医療の観点からの健康づくり (+5.3 ポイント)
 - ③ 生涯学習活動の推進 (+4.9 ポイント)
 - ④ 中心市街地の活性化 (+4.8 ポイント)
 - ⑤ 健康で安心・安全に暮らせるまちづくり (+4.4 ポイント)
 - ⑥ 積極的な情報公開 (+4.4 ポイント)

- ・前年度調査と比較し、満足している人の割合が低下した項目
 - ① 社会教育の充実 (-4.4 ポイント)
 - ② あつぎブランドの創造・発信 (-2.9 ポイント)
 - ③ 学校教育の充実 (-2.5 ポイント)
 - ④ 観光の振興 (-1.9 ポイント)
 - ⑤ 文化芸術活動の推進 (-1.8 ポイント)

(イ) 「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合の比較 (図表 18)

- ・前年度調査の「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合と比較すると、37 項目中 3 項目が低下した。
 - ① 都市間の連携 (-0.5 ポイント)
 - ② 災害に強いまちづくり (-0.4 ポイント)
 - ③ 観光の振興 (-0.1 ポイント)

- ・回答者全体の満足度は前年度比プラスであったが、「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合では、マイナスとなる項目
 - ① 災害に強いまちづくり
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果 (+2.3 ポイント)
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果 (-0.4 ポイント)
 - ② 都市間の連携
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果 (+0.1 ポイント)
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果 (-0.5 ポイント)

- ・回答者全体の満足度は前年度比マイナスであったが、「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合では、プラスとなる項目
 - ① 学校教育の充実
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果 (-2.5 ポイント)
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果 (+1.8 ポイント)

- ② 社会教育の充実
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（-4.4 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（+1.6 ポイント）
- ③ 文化芸術活動の推進
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（-1.8 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（+0.7 ポイント）
- ④ 地球温暖化防止に向けた取組
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（-0.3 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（+1.8 ポイント）
- ⑤ 資源とごみの分別の取組
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（-0.1 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（+1.1 ポイント）
- ⑥ あつぎブランドの創造・発信
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（-2.9 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（+2.1 ポイント）

(ウ) 継続調査のみの満足度の比較（図表 19）

- 37 項目全体を前年度調査と比較すると、満足している人の割合（「満足」と「やや満足」の合計）が 25 項目上昇し、11 項目が低下した。（1 項目は増減なし）
- 前年度調査と比較し、満足している人の割合が上昇した項目
 - ① 予防医療の観点からの健康づくり（+9.0 ポイント）
 - ② 公園など緑豊かな生活環境の整備（+7.4 ポイント）
 - ③ 障がい者の生活環境づくり（+6.6 ポイント）
 - ④ 河川に親しむ環境の整備（+5.2 ポイント）
 - ⑤ 環境美化の推進（+3.9 ポイント）
- 前年度調査と比較し、満足している人の割合が低下した項目
 - ① あつぎブランドの創造・発信（-8.0 ポイント）
 - ② 観光の振興（-7.4 ポイント）
 - ③ 社会教育の充実（-6.3 ポイント）
 - ④ 快適な生活環境の整備（-5.7 ポイント）
 - ⑤ 災害に強いまちづくり（-3.6 ポイント）

図表 17 満足度（全体調査の前年度との比較）（n=1,858）

分野	項目	平成30年度満足度(%)	平成29年度満足度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
子育て、 保健・福祉・ 医療	子育て環境の充実	56.2	54.1	2.1	21
	高齢者の生活環境づくり	56.6	56.3	0.3	28
	障がい者の生活環境づくり	46.0	44.5	1.5	24
	地域医療環境の充実	73.0	69.3	3.7	10
	予防医療の観点からの健康づくり	71.2	65.9	5.3	2
子育て、福祉、保健・医療 平均値		60.6	58.0	2.6	③
市民生活、 安心・安全、 防災	地域コミュニティ活動	54.1	52.7	1.4	25
	多文化共生社会・平和な社会の実現	40.8	37.9	2.9	15
	人権尊重のまちづくりの推進	43.2	40.4	2.8	17
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	57.5	53.1	4.4	5
	安心して安全に暮らせるまちづくり	66.3	63.9	2.4	18
	災害に強いまちづくり	59.9	57.6	2.3	20
消防・救急体制の充実	71.1	67.5	3.6	11	
市民生活、安心・安全、防災 平均値		56.1	53.3	2.8	②
教育、 文化、 生涯学習、 スポーツ	学校教育の充実	49.1	51.6	-2.5	35
	社会教育の充実	51.3	55.7	-4.4	37
	青少年の健全育成の推進	46.6	46.5	0.1	29
	生涯学習活動の推進	53.1	48.2	4.9	3
	文化芸術活動の推進	50.0	51.8	-1.8	33
	スポーツ活動環境の充実	63.7	60.2	3.5	12
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		52.3	52.3	0.0	⑦
環境、 河川	地球温暖化防止に向けた取組	50.6	50.9	-0.3	32
	資源とごみの分別の取組	78.8	78.9	-0.1	31
	自然環境の保全と活用	55.6	54.6	1.0	27
	公園など緑豊かな生活環境の整備	70.0	68.7	1.3	26
	環境美化の推進	73.8	70.5	3.3	14
河川に親しむ環境の整備	59.6	55.5	4.1	7	
環境、河川 平均値		64.7	63.2	1.5	⑥
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	52.0	47.2	4.8	4
	土地利用による魅力的な拠点づくり	36.8	34.7	2.1	21
	快適な生活環境の整備	53.9	51.9	2.0	23
	交通環境の整備	60.3	56.5	3.8	8
都市、道路・交通 平均値		50.8	47.6	3.2	①
産業、 労働	地域経済の活性化	44.6	40.8	3.8	8
	観光の振興	54.4	56.3	-1.9	34
	都市農業や林業の振興	46.0	42.6	3.4	13
	就労・雇用環境の改善	41.3	38.9	2.4	18
産業、労働 平均値		46.6	44.7	1.9	⑤
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	50.1	53.0	-2.9	36
	市民協働による行政運営	57.9	50.1	7.8	1
	積極的な情報公開	50.0	45.6	4.4	5
	効率的な行政運営	48.3	45.4	2.9	15
	都市間の連携	45.8	45.7	0.1	29
行政経営 平均値		50.4	48.0	2.4	④
全項目平均値		55.1	53.1	2.0	-
総合満足度		72.3	65.4	6.9	-

(※1) 「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

図表 18 満足度（前年度との比較 「分からない」、「無回答」を除く）（単位：％）

分野	項目	H30 満足度 (%)	H29 満足度 (%)	前年度 比較	「分からない」 「無回答」合計			「分からない」「無回 答」を除いた満足度		
					H30 実績値 (%)	H29 実績値 (%)	前年度 比較	H30 実績値 (%)	H29 実績値 (%)	前年度 比較
子育て、 保健・福祉・ 医療	子育て環境の充実	56.2	54.1	2.1	37.1	37.3	-0.2	89.3	86.3	3.0
	高齢者の生活環境づくり	56.6	56.3	0.3	27.7	27.9	-0.2	78.2	78.1	0.1
	障がい者の生活環境づくり	46.0	44.5	1.5	44.8	45.0	-0.2	83.4	80.9	2.5
	地域医療環境の充実	73.0	69.3	3.7	14.0	14.7	-0.7	84.9	81.2	3.7
	予防医療の観点からの健康づくり	71.2	65.9	5.3	21.2	25.2	-4.0	90.3	88.1	2.2
子育て、福祉、保健・医療 平均値		60.6	58.0	2.6	29.0	30.0	-1.0	85.2	82.9	2.3
市民生活 安心・安全 防災	地域コミュニティ活動	54.1	52.7	1.4	36.8	35.8	1.0	85.6	82.1	3.5
	多文化共生社会・平和な社会の実現	40.8	37.9	2.9	50.6	53.0	-2.4	82.6	80.6	2.0
	人権尊重のまちづくりの推進	43.2	40.4	2.8	48.9	51.0	-2.1	84.6	82.4	2.2
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	57.5	53.1	4.4	32.1	33.6	-1.5	84.7	80.0	4.7
	安心して安全に暮らせるまちづくり	66.3	63.9	2.4	18.9	19.4	-0.5	81.8	79.3	2.5
	災害に強いまちづくり	59.9	57.6	2.3	28.8	31.9	-3.1	84.2	84.6	-0.4
消防・救急体制の充実	71.1	67.5	3.6	25.9	28.8	-2.9	96.1	94.8	1.3	
市民生活、安心・安全、防災 平均値		56.1	53.3	2.8	34.6	36.2	-1.6	85.7	83.4	2.3
教育、 文化、生涯学 習、スポー ツ	学校教育の充実	49.1	51.6	-2.5	44.3	40.3	4.0	88.2	86.4	1.8
	社会教育の充実	51.3	55.7	-4.4	43.7	37.7	6.0	91.0	89.4	1.6
	青少年の健全育成の推進	46.6	46.5	0.1	47.8	47.0	0.8	89.4	87.7	1.7
	生涯学習活動の推進	53.1	48.2	4.9	41.9	44.6	-2.7	91.4	87.0	4.4
	文化芸術活動の推進	50.0	51.8	-1.8	43.5	41.0	2.5	88.5	87.8	0.7
スポーツ活動環境の充実	63.7	60.2	3.5	29.3	32.3	-3.0	90.1	88.9	1.2	
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		52.3	52.3	0.0	41.8	40.5	1.3	89.8	87.9	1.9
環境 河川	地球温暖化防止に向けた取組	50.6	50.9	-0.3	42.0	40.5	1.5	87.3	85.5	1.8
	資源とごみの分別の取組	78.8	78.9	-0.1	13.9	12.8	1.1	91.6	90.5	1.1
	自然環境の保全と活用	55.6	54.6	1.0	36.9	37.5	-0.6	88.0	87.4	0.6
	公園など緑豊かな生活環境の整備	70.0	68.7	1.3	19.8	19.2	0.6	87.4	85.0	2.4
	環境美化の推進	73.8	70.5	3.3	15.9	16.9	-1.0	87.7	84.8	2.9
河川に親しむ環境の整備	59.6	55.5	4.1	33.3	34.2	-0.9	89.4	84.3	5.1	
環境、河川 平均値		64.7	63.2	1.5	27.0	26.9	0.1	88.6	86.3	2.3
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	52.0	47.2	4.8	20.4	20.5	-0.1	65.3	59.4	5.9
	土地利用による魅力的な拠点づくり	36.8	34.7	2.1	53.0	51.5	1.5	78.5	71.5	7.0
	快適な生活環境の整備	53.9	51.9	2.0	34.1	34.4	-0.3	81.8	79.1	2.7
	交通環境の整備	60.3	56.5	3.8	22.5	24.6	-2.1	77.8	74.9	2.9
都市、道路・交通 平均値		50.8	47.6	3.2	32.5	32.8	-0.3	75.9	71.2	4.7
産業、 労働	地域経済の活性化	44.6	40.8	3.8	47.8	50.6	-2.8	85.4	82.6	2.8
	観光の振興	54.4	56.3	-1.9	33.0	30.8	2.2	81.3	81.4	-0.1
	都市農業や林業の振興	46.0	42.6	3.4	47.4	49.4	-2.0	87.5	84.2	3.3
	就労・雇用環境の改善	41.3	38.9	2.4	50.8	52.4	-1.6	83.8	81.7	2.1
産業、労働 平均値		46.6	44.7	1.9	44.8	45.8	-1.0	84.5	82.5	2.0
行政経 営	あつぎブランドの創造・発信	50.1	53.0	-2.9	40.9	36.0	4.9	84.9	82.8	2.1
	市民協働による行政運営	57.9	50.1	7.8	37.4	44.1	-6.7	92.6	89.6	3.0
	積極的な情報公開	50.0	45.6	4.4	44.6	47.2	-2.6	90.3	86.4	3.9
	効率的な行政運営	48.3	45.4	2.9	45.6	46.6	-1.0	88.8	85.0	3.8
	都市間の連携	45.8	45.7	0.1	48.1	48.5	-0.4	88.2	88.7	-0.5
行政経営 平均値		50.4	48.0	2.4	43.3	44.5	-1.2	89.0	86.5	2.5
全項目平均値		55.1	53.1	2.0	35.8	36.3	-0.5	86.0	83.5	2.5
総合満足度		72.3	65.4	6.9	16.8	21.0	-4.2	86.9	82.8	4.1

図表 19 満足度（継続調査の前年度との比較）（n=284）

分野	項目	平成30年度満足度(%)	平成29年度満足度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
子育て、保健・福祉・医療	子育て環境の充実	65.8	62.9	2.9	12
	高齢者の生活環境づくり	62.3	63.2	-0.9	28
	障がい者の生活環境づくり	55.3	48.7	6.6	3
	地域医療環境の充実	76.4	74.9	1.5	21
	予防医療の観点からの健康づくり	77.4	68.4	9.0	1
子育て、福祉、保健・医療 平均値		67.4	63.6	3.8	①
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	60.2	57.7	2.5	15
	多文化共生社会・平和な社会の実現	45.1	41.3	3.8	6
	人権尊重のまちづくりの推進	49.3	47.4	1.9	18
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	62.0	59.0	3.0	10
	安心して安全に暮らせるまちづくり	71.8	70.0	1.8	19
	災害に強いまちづくり	60.6	64.2	-3.6	33
	消防・救急体制の充実	75.0	74.2	0.8	22
市民生活、安心・安全、防災 平均値		60.6	59.1	1.5	③
教育、生涯学習、文化、スポーツ	学校教育の充実	58.4	58.4	0.0	26
	社会教育の充実	58.8	65.1	-6.3	35
	青少年の健全育成の推進	53.1	54.1	-1.0	29
	生涯学習活動の推進	60.5	57.4	3.1	7
	文化芸術活動の推進	61.7	60.0	1.7	20
	スポーツ活動環境の充実	71.1	68.0	3.1	7
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		60.6	60.5	0.1	④
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	58.1	55.2	2.9	12
	資源とごみの分別の取組	83.1	82.9	0.2	25
	自然環境の保全と活用	58.8	59.0	-0.2	27
	公園など緑豊かな生活環境の整備	77.1	69.7	7.4	2
	環境美化の推進	76.4	72.5	3.9	5
	河川に親しむ環境の整備	65.5	60.3	5.2	4
環境、河川 平均値		69.8	66.6	3.2	②
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	53.1	51.0	2.1	17
	土地利用による魅力的な拠点づくり	43.3	40.3	3.0	10
	快適な生活環境の整備	54.6	60.3	-5.7	34
	交通環境の整備	62.0	63.2	-1.2	30
都市、道路・交通 平均値		53.3	53.7	-0.4	⑤
産業、労働	地域経済の活性化	42.6	43.9	-1.3	31
	観光の振興	54.9	62.3	-7.4	36
	都市農業や林業の振興	48.2	47.8	0.4	23
	就労・雇用環境の改善	43.3	42.9	0.4	23
産業、労働 平均値		47.3	49.2	-1.9	⑦
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	51.4	59.4	-8.0	37
	市民協働による行政運営	59.5	56.8	2.7	14
	積極的な情報公開	53.9	51.6	2.3	16
	効率的な行財政運営	53.1	50.0	3.1	7
	都市間の連携	50.0	52.0	-2.0	32
行政経営 平均値		53.6	54.0	-0.4	⑤
全項目平均値		59.8	58.8	1.0	-
総合満足度		79.2	73.8	5.4	-

（※1）「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

イ 重要度の比較

(ア) 回答者全体の重要度の比較 (図表 20)

- ・前年度調査と比較すると、37 項目中 34 項目において、重要視している人の割合（「重要」と「やや重要」の合計）が上昇し、3項目が低下した。

- ・前年度調査と比較し、重要視している人の割合が上昇した項目

- ① 市民協働による行政運営（+8.0 ポイント）
- ② 都市農業や林業の振興（+5.6 ポイント）
- ③ 地域経済の活性化（+5.4 ポイント）
- ④ 人権尊重のまちづくりの推進（+5.3 ポイント）
- ⑤ 健康で安心・安全に暮らせるまちづくり（+5.2 ポイント）

- ・前年度調査と比較し、重要視している人の割合が低下した項目

- ① あつぎブランドの創造・発信（-1.9 ポイント）
- ② 社会教育の充実（-0.5 ポイント）
- ③ 文化芸術活動の推進（-0.3 ポイント）

(イ) 「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合の比較 (図表 21)

- ・前年度調査の「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合と比較すると、4項目が低下となった。

- ・回答者全体の重要度は前年度比プラスであったが、「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合では、マイナスとなる項目

- ① 観光の振興
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（+0.4 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（-1.2 ポイント）
- ② 都市間の連携
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（+1.0 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（-0.9 ポイント）

- ・回答者全体の重要度は前年度比マイナスであったが、「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合では、プラスとなる項目

- ① 社会教育の充実
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（-0.5 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（+1.5 ポイント）

(ウ) 継続調査のみの重要度の比較 (図表 22)

- 前年度調査と比較し、重要視している人の割合が上昇した項目
 - ① 予防医療の観点からの健康づくり (+8.4 ポイント)
 - ② 就労・雇用環境の改善 (+7.8 ポイント)
 - ③ 効率的な行財政運営 (+7.4 ポイント)
 - ④ 青少年の健全育成の推進 (+7.2 ポイント)
 - ⑤ 人権尊重のまちづくりの推進 (+6.6 ポイント)
 - ⑤ 市民協働による行政運営 (+6.6 ポイント)

- 前年度調査と比較し、重要視している人の割合が低下した項目
 - ① 観光の振興 (-2.8 ポイント)
 - ② あつぎブランドの創造・発信 (-2.4 ポイント)
 - ③ 安心して安全に暮らせるまちづくり (-1.9 ポイント)
 - ④ 学校教育の充実 (-0.3 ポイント)
 - ⑤ 消防・救急体制の充実 (-0.1 ポイント)
 - ⑤ 快適な生活環境の整備 (-0.1 ポイント)

図表 20 重要度（全体調査の前年度との比較）（n=1,858）

分野	項目	平成30年度 重要度 (%)	平成29年度 重要度 (%)	前年度比較	比較順位 ※1
子育て、 保健・福祉・ 医療	子育て環境の充実	77.6	75.2	2.4	23
	高齢者の生活環境づくり	82.8	80.6	2.2	24
	障がい者の生活環境づくり	77.5	76.2	1.3	30
	地域医療環境の充実	89.9	87.3	2.6	18
	予防医療の観点からの健康づくり	85.3	82.5	2.8	17
子育て、福祉、保健・医療 平均値		82.6	80.4	2.2	⑥
市民生活、 安心・安全、 防災	地域コミュニティ活動	73.6	71.6	2.0	26
	多文化共生社会・平和な社会の実現	59.3	56.7	2.6	18
	人権尊重のまちづくりの推進	75.7	70.4	5.3	4
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	81.7	76.5	5.2	5
	安心して安全に暮らせるまちづくり	89.7	86.1	3.6	9
	災害に強いまちづくり	88.8	86.6	2.2	24
	消防・救急体制の充実	90.1	88.2	1.9	27
市民生活、安心・安全、防災 平均値		79.8	76.6	3.2	②
教育、 文化、 生涯学習、 スポーツ	学校教育の充実	79.4	78.7	0.7	33
	社会教育の充実	72.5	73.0	-0.5	36
	青少年の健全育成の推進	73.4	72.0	1.4	29
	生涯学習活動の推進	66.8	62.8	4.0	8
	文化芸術活動の推進	61.4	61.7	-0.3	35
	スポーツ活動環境の充実	74.0	70.8	3.2	13
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		71.3	69.8	1.5	⑦
環境、 河川	地球温暖化防止に向けた取組	77.5	75.9	1.6	28
	資源とごみの分別の取組	91.2	88.7	2.5	20
	自然環境の保全と活用	80.7	78.2	2.5	20
	公園など緑豊かな生活環境の整備	83.7	80.7	3.0	15
	環境美化の推進	88.9	85.6	3.3	12
	河川に親しむ環境の整備	78.3	74.9	3.4	10
環境、河川 平均値		83.4	80.7	2.7	④
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	78.9	76.4	2.5	20
	土地利用による魅力的な拠点づくり	59.7	56.8	2.9	16
	快適な生活環境の整備	79.6	78.4	1.2	31
	交通環境の整備	83.8	80.6	3.2	13
都市、道路・交通 平均値		75.5	73.1	2.4	⑤
産業、 労働	地域経済の活性化	68.7	63.3	5.4	3
	観光の振興	72.9	72.5	0.4	34
	都市農業や林業の振興	68.7	63.1	5.6	2
	就労・雇用環境の改善	73.0	68.9	4.1	7
産業、労働 平均値		70.8	67.0	3.8	①
行政 経営	あつぎブランドの創造・発信	62.3	64.2	-1.9	37
	市民協働による行政運営	74.0	66.0	8.0	1
	積極的な情報公開	73.2	69.8	3.4	10
	効率的な行政運営	71.1	66.7	4.4	6
	都市間の連携	63.9	62.9	1.0	32
行政経営 平均値		68.9	65.9	3.0	③
全項目平均値		76.5	73.8	2.7	-

（※1）「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

図表 21 重要度（前年度との比較 「分からない」、「無回答」を除く）

分野	項目	H30 重要度 (%)	H29 重要度 (%)	前年度 比較	「分からない」 「無回答」合計			「分からない」「無回 答」を除いた重要度		
					H30 実績値 (%)	H29 実績値 (%)	前年度 比較	H30 実績値 (%)	H29 実績値 (%)	前年度 比較
子育て、 保健・福祉・ 医療	子育て環境の充実	77.6	75.2	2.4	20.3	22.3	-2.0	97.4	96.8	0.6
	高齢者の生活環境づくり	82.8	80.6	2.2	14.2	15.5	-1.3	96.4	95.4	1.0
	障がい者の生活環境づくり	77.5	76.2	1.3	21.0	21.1	-0.1	98.1	96.6	1.5
	地域医療環境の充実	89.9	87.3	2.6	9.0	11.1	-2.1	98.7	98.2	0.5
	予防医療の観点からの健康づくり	85.3	82.5	2.8	12.0	14.5	-2.5	97.0	96.5	0.5
子育て、福祉、保健・医療 平均値		82.6	80.4	2.2	15.3	16.9	-1.6	97.5	96.7	0.8
市民生活 安心・安全・ 防災	地域コミュニティ活動	73.6	71.6	2.0	20.1	20.8	-0.7	92.1	90.4	1.7
	多文化共生社会・平和な社会の実現	59.3	56.7	2.6	27.7	29.8	-2.1	81.9	80.8	1.1
	人権尊重のまちづくりの推進	75.7	70.4	5.3	20.7	24.3	-3.6	95.3	93.0	2.3
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	81.7	76.5	5.2	15.6	18.8	-3.2	96.8	94.2	2.6
	安心して安全に暮らせるまちづくり	89.7	86.1	3.6	9.1	11.7	-2.6	98.7	97.5	1.2
	災害に強いまちづくり	88.8	86.6	2.2	10.6	12.0	-1.4	99.3	98.4	0.9
消防・救急体制の充実	90.1	88.2	1.9	9.6	10.8	-1.2	99.6	98.9	0.7	
市民生活、安心・安全、防災 平均値		79.8	76.6	3.2	16.2	18.3	-2.1	94.8	93.3	1.5
教育、生涯学 習、文化、ス ポーツ	学校教育の充実	79.4	78.7	0.7	19.1	18.8	0.3	98.2	96.9	1.3
	社会教育の充実	72.5	73.0	-0.5	21.2	19.3	1.9	92.0	90.5	1.5
	青少年の健全育成の推進	73.4	72.0	1.4	21.2	22.7	-1.5	93.1	93.1	0.0
	生涯学習活動の推進	66.8	62.8	4.0	23.6	25.8	-2.2	87.6	84.6	3.0
	文化芸術活動の推進	61.4	61.7	-0.3	24.8	25.1	-0.3	81.6	82.4	-0.8
スポーツ活動環境の充実	74.0	70.8	3.2	16.6	19.6	-3.0	88.8	88.1	0.7	
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		71.3	69.8	1.5	21.1	21.9	-0.8	90.2	89.3	0.9
環境 河川	地球温暖化防止に向けた取組	77.5	75.9	1.6	18.3	18.2	0.1	94.8	92.8	2.0
	資源とごみの分別の取組	91.2	88.7	2.5	7.4	8.5	-1.1	98.5	96.9	1.6
	自然環境の保全と活用	80.7	78.2	2.5	16.3	18.2	-1.9	96.4	95.6	0.8
	公園など緑豊かな生活環境の整備	83.7	80.7	3.0	12.0	13.5	-1.5	95.1	93.3	1.8
	環境美化の推進	88.9	85.6	3.3	8.7	11.5	-2.8	97.4	96.7	0.7
河川に親しむ環境の整備	78.3	74.9	3.4	16.7	18.5	-1.8	94.1	91.9	2.2	
環境、河川 平均値		83.4	80.7	2.7	13.2	14.7	-1.5	96.1	94.5	1.6
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	78.9	76.4	2.5	14.8	16.8	-2.0	92.6	91.8	0.8
	土地利用による魅力的な拠点づくり	59.7	56.8	2.9	31.7	32.7	-1.0	87.4	84.4	3.0
	快適な生活環境の整備	79.6	78.4	1.2	17.6	17.8	-0.2	96.6	95.4	1.2
	交通環境の整備	83.8	80.6	3.2	13.5	16.1	-2.6	96.9	96.1	0.8
都市、道路・交通 平均値		75.5	73.1	2.4	19.4	20.9	-1.5	93.4	91.9	1.5
産業、 労働	地域経済の活性化	68.7	63.3	5.4	26.7	30.1	-3.4	93.7	90.6	3.1
	観光の振興	72.9	72.5	0.4	17.2	18.7	-1.5	88.0	89.2	-1.2
	都市農業や林業の振興	68.7	63.1	5.6	26.4	30.0	-3.6	93.3	90.1	3.2
	就労・雇用環境の改善	73.0	68.9	4.1	23.8	27.5	-3.7	95.8	95.0	0.8
産業、労働 平均値		70.8	67.0	3.8	23.5	26.6	-3.1	92.7	91.2	1.5
行政 経営	あつぎブランドの創造・発信	62.3	64.2	-1.9	24.1	23.3	0.8	82.0	83.7	-1.7
	市民協働による行政運営	74.0	66.0	8.0	21.3	27.6	-6.3	94.0	91.2	2.8
	積極的な情報公開	73.2	69.8	3.4	22.5	25.6	-3.1	94.5	93.8	0.7
	効率的な行財政運営	71.1	66.7	4.4	24.8	28.3	-3.5	94.6	93.0	1.6
	都市間の連携	63.9	62.9	1.0	26.9	28.8	-1.9	87.4	88.3	-0.9
行政経営 平均値		68.9	65.9	3.0	23.9	26.7	-2.8	90.5	90.0	0.5
全項目平均値		76.5	73.8	2.7	18.6	20.4	-1.8	93.7	92.5	1.2

図表 22 重要度（継続調査の前年度との比較）（n=284）

分野	項目	平成30年度 重要度 (%)	平成29年度 重要度 (%)	前年度比較	比較順位※1
子育て、 保健・福祉・ 医療	子育て環境の充実	82.7	77.7	5.0	12
	高齢者の生活環境づくり	84.6	81.0	3.6	18
	障がい者の生活環境づくり	80.0	77.4	2.6	21
	地域医療環境の充実	91.6	85.8	5.8	8
	予防医療の観点からの健康づくり	92.6	84.2	8.4	1
子育て、福祉、保健・医療 平均値		86.3	81.2	5.1	①
市民生活、 安心・安全、 防災	地域コミュニティ活動	79.2	77.5	1.7	28
	多文化共生社会・平和な社会の実現	63.0	60.0	3.0	20
	人権尊重のまちづくりの推進	81.7	75.1	6.6	5
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	86.2	79.7	6.5	7
	安心して安全に暮らせるまちづくり	89.7	91.6	-1.9	35
	災害に強いまちづくり	90.5	89.4	1.1	30
	消防・救急体制の充実	91.5	91.6	-0.1	32
市民生活、安心・安全、防災 平均値		83.1	80.7	2.4	⑦
教育、 文化、 生涯学習、 スポーツ	学校教育の充実	84.2	84.5	-0.3	34
	社会教育の充実	79.9	77.4	2.5	23
	青少年の健全育成の推進	82.4	75.2	7.2	4
	生涯学習活動の推進	75.7	70.6	5.1	11
	文化芸術活動の推進	73.2	69.0	4.2	15
	スポーツ活動環境の充実	81.7	77.5	4.2	15
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		79.5	75.7	3.8	②
環境、 河川	地球温暖化防止に向けた取組	83.1	79.3	3.8	17
	資源とごみの分別の取組	94.4	90.0	4.4	14
	自然環境の保全と活用	85.5	83.2	2.3	26
	公園など緑豊かな生活環境の整備	85.9	84.8	1.1	30
	環境美化の推進	88.7	87.4	1.3	29
	河川に親しむ環境の整備	83.4	78.7	4.7	13
環境、河川 平均値		86.8	83.9	2.9	⑤
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	84.5	79.1	5.4	10
	土地利用による魅力的な拠点づくり	67.6	65.2	2.4	24
	快適な生活環境の整備	83.1	83.2	-0.1	32
	交通環境の整備	85.2	82.6	2.6	21
都市、道路・交通 平均値		80.1	77.5	2.6	⑥
産業、 労働	地域経済の活性化	69.8	66.4	3.4	19
	観光の振興	74.3	77.1	-2.8	37
	都市農業や林業の振興	73.3	67.8	5.5	9
	就労・雇用環境の改善	77.8	70.0	7.8	2
産業、労働 平均値		73.8	70.3	3.5	③
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	68.0	70.4	-2.4	36
	市民協働による行政運営	75.3	68.7	6.6	5
	積極的な情報公開	75.0	73.2	1.8	27
	効率的な行財政運営	76.7	69.3	7.4	3
	都市間の連携	67.9	65.5	2.4	24
行政経営 平均値		72.6	69.4	3.2	④
全項目平均値		80.8	77.5	3.3	-

(※1) 「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

ウ 37項目のスコア化による分類の比較（図表 23）

- 満足度と重要度の平均値をそれぞれ前年度調査と比較すると、満足度（+0.065）、重要度（+0.053）ともに上昇した。なお、項目別にみると、満足度については37項目中34項目、重要度については37項目中32項目の数値が上昇した。
- 前年度調査でD分類になっていた「人権尊重のまちづくりの推進」は、満足度（+0.034）、重要度（+0.129）ともに上昇し、B分類に移動した。
- 前年度調査でA分類になっていた「学校教育の充実」は、重要度（+0.019）が上昇したが、満足度（-0.005）が低下し、B分類に移動した。
- 前年度調査でC分類になっていた「社会教育の充実」が、重要度（+0.016）が上昇したが、満足度（-0.021）が低下し、D分類に移動した。
- 前年度調査でC分類になっていた「文化芸術活動の推進」が、満足度（-0.030）、重要度（-0.024）ともに低下し、D分類に移動した。

エ 37項目のスコア化による分類及びニーズ得点から見た今後の施策の方向性（図表 16-1 及び 23）

- A分類 10項目は、前年度調査においてもAに分類されており、満足度及び重要度が高い項目となっているが、「災害に強いまちづくり」、「安心して安全に暮らせるまちづくり」、「地域医療環境の充実」については、前年度調査に引き続き、項目別ニーズ得点の上位3項目となっていることから、市民ニーズが高い項目として、更に重点的に取り組んでいく必要がある。
- B分類9項目のうち、D分類から移動した「人権尊重のまちづくりの推進」については、重要度の上昇に伴い、ニーズ得点が増加したことから、より一層満足度の向上につながる取組を行う必要がある。また、満足度の低下に伴いA分類から移動した「学校教育の充実」については、重要度が上昇しており、ニーズ得点も37項目中6番目に高いことから、取組の強化を図り、満足度の向上につながる効果的な施策を推進する必要がある。
- D分類 14項目のうち、満足度の低下に伴い、C分類から移動した「社会教育の充実」及び「文化芸術活動の推進」については、市民ニーズの的確な把握・分析を行い、満足度の向上につながる施策を推進する必要がある。

図表 23 各項目の満足度と重要度をスコア化した一覧

平成30年度

分類	項目	略称	満足度	重要度
A 満足度：特に高い 重要度：特に高い	子育て環境の充実	子育て	0.720	1.459
	地域医療環境の充実	地域医療	0.825	1.679
	予防医療の観点からの健康づくり	健康づくり	0.859	1.420
	安心して安全に暮らせるまちづくり	安心・安全	0.681	1.581
	災害に強いまちづくり	災害対策	0.626	1.638
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.973	1.648
	資源とごみの分別の取組	ごみ分別	1.045	1.589
	自然環境の保全と活用	自然環境	0.640	1.246
	公園など緑豊かな生活環境の整備	公園整備	0.822	1.243
	環境美化の推進	環境美化	0.843	1.436
B 満足度：高い 重要度：特に高い	高齢者の生活環境づくり	高齢者福祉	0.536	1.449
	人権尊重のまちづくりの推進 D→B	人権尊重	0.433	1.217
	障がい者の生活環境づくり	障がい者福祉	0.473	1.319
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	健康で安心・安全	0.601	1.361
	学校教育の充実 A→B	学校教育	0.587	1.415
	地球温暖化防止に向けた取組	温暖化防止	0.551	1.245
	中心市街地の活性化	中心市街地活性化	0.280	1.267
	快適な生活環境の整備	生活環境	0.522	1.301
	交通環境の整備	交通環境	0.544	1.371
C 満足度：特に高い 重要度：高い	生涯学習活動の推進	生涯学習活動	0.635	0.856
	スポーツ活動環境の充実	スポーツ活動	0.775	0.979
	河川に親しむ環境の整備	河川環境	0.681	1.149
	市民協働による行政運営	市民協働	0.719	1.117
D 満足度：高い 重要度：高い	地域コミュニティ活動	地域コミュニティ	0.578	1.047
	多文化共生社会・平和な社会の実現	多文化共生	0.400	0.671
	社会教育の充実 C→D	社会教育	0.602	1.036
	青少年の健全育成の推進	青少年育成	0.526	1.088
	文化芸術活動の推進 C→D	文化芸術活動	0.560	0.682
	土地利用による魅力的な拠点づくり	土地利用	0.322	0.811
	地域経済の活性化	地域経済活性化	0.497	1.027
	観光の振興	観光振興	0.553	0.967
	都市農業や林業の振興	農業・林業	0.506	0.950
	就労・雇用環境の改善	就労・雇用	0.413	1.169
	あつぎブランドの創造・発信	あつぎブランド	0.543	0.744
	積極的な情報公開	情報公開	0.584	1.143
	効率的な行財政運営	行財政運営	0.543	1.081
	都市間の連携	都市間連携	0.515	0.827
	平均値			0.608
(参考) 前年度調査平均値			0.543	1.142

(注1) 項目の網かけは、平成29年度と平成30年度で分類に移動があったことを示す。

(注2) 満足度と重要度の数値の網かけは、それぞれの平均値を下回っていることを示す。

各項目の満足度と重要度をスコア化した一覧

平成29年度

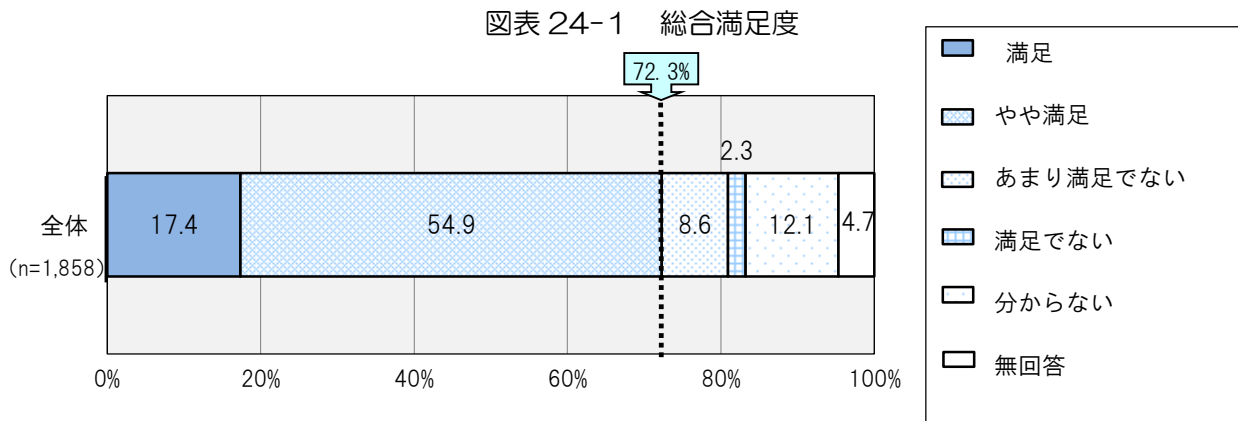
分類	項目	略称	満足度	重要度
A 満足度：特に高い 重要度：特に高い	子育て環境の充実	子育て	0.638	1.377
	地域医療環境の充実	地域医療	0.702	1.603
	予防医療の観点からの健康づくり	健康づくり	0.771	1.370
	安心して安全に暮らせるまちづくり	安心・安全	0.591	1.531
	災害に強いまちづくり	災害対策	0.575	1.562
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.870	1.584
	学校教育の充実 B→A	学校教育	0.592	1.396
	資源とごみの分別の取組	ごみ分別	0.981	1.504
	自然環境の保全と活用	自然環境	0.602	1.195
	公園など緑豊かな生活環境の整備	公園整備	0.760	1.191
環境美化の推進	環境美化	0.761	1.395	
B 満足度：高い 重要度：特に高い	高齢者の生活環境づくり	高齢者福祉	0.487	1.397
	障がい者の生活環境づくり	障がい者福祉	0.432	1.301
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	健康で安心・安全	0.493	1.276
	地球温暖化防止に向けた取組 D→B	温暖化防止	0.535	1.183
	中心市街地の活性化	中心市街地活性化	0.114	1.195
	快適な生活環境の整備	生活環境	0.444	1.242
	交通環境の整備	交通環境	0.442	1.307
C 満足度：特に高い 重要度：高い	社会教育の充実	社会教育	0.623	1.020
	生涯学習活動の推進	生涯学習活動	0.543	0.774
	文化芸術活動の推進	文化芸術活動	0.590	0.706
	スポーツ活動環境の充実	スポーツ活動	0.703	0.925
	河川に親しむ環境の整備 A→C	河川環境	0.587	1.075
	市民協働による行政運営	市民協働	0.564	0.947
D 満足度：高い 重要度：高い	地域コミュニティ活動	地域コミュニティ	0.524	1.013
	多文化共生社会・平和な社会の実現	多文化共生	0.356	0.649
	人権尊重のまちづくりの推進	人権尊重	0.399	1.088
	青少年の健全育成の推進	青少年育成	0.503	1.095
	土地利用による魅力的な拠点づくり	土地利用	0.229	0.720
	地域経済の活性化	地域経済活性化	0.399	0.924
	観光の振興 C→D	観光振興	0.530	0.983
	都市農業や林業の振興	農業・林業	0.428	0.853
	就労・雇用環境の改善	就労・雇用	0.351	1.128
	あつぎブランドの創造・発信 C→D	あつぎブランド	0.539	0.786
	積極的な情報公開	情報公開	0.487	1.104
	効率的な行財政運営	行財政運営	0.465	1.014
	都市間の連携 C→D	都市間連携	0.499	0.829
	平均値			0.543
(参考) 平成28年度調査平均値			0.585	1.172

(注1) 項目の網かけは、平成28年度と平成29年度で分類に移動があったことを示す。

(注2) 満足度と重要度の数値の網かけは、それぞれの平均値を下回っていることを示す。

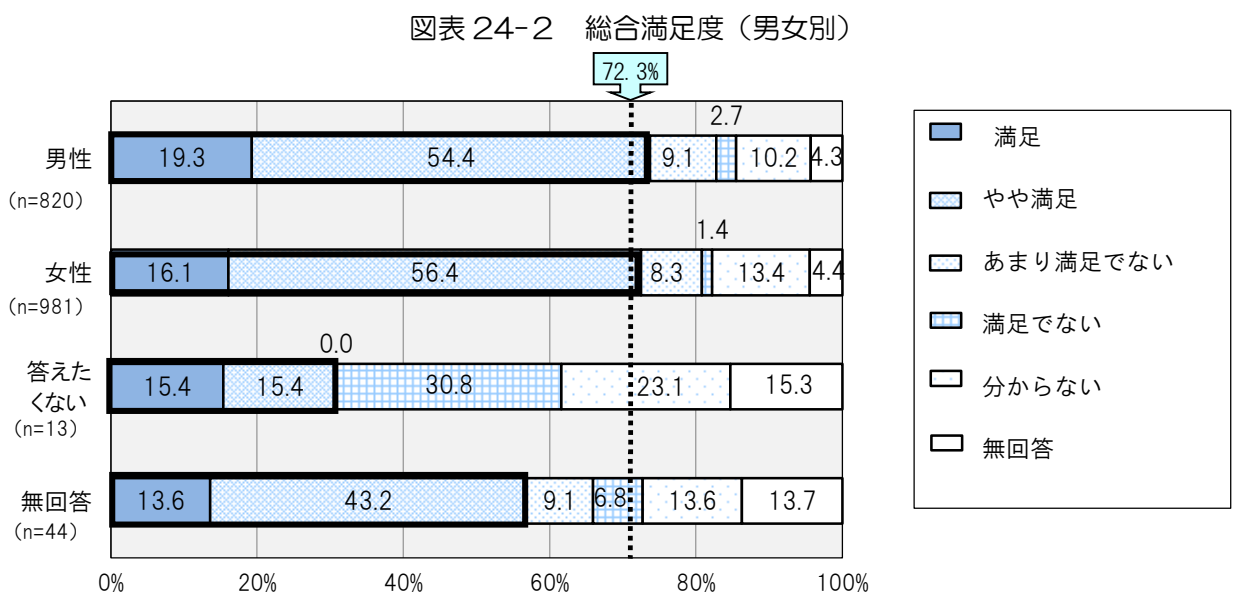
(6) 総合満足度 (図表 24-1)

- 市の取組全般に対する満足度を総合的に判断するための総合満足度について調査した。
- 総合満足度については、「満足」(17.4%)、「やや満足」(54.9%)の合計が72.3%という結果となり、総合満足度の調査を開始した平成23年度以降、平成24年度の79.8%をピークに低下傾向にあったが、前年度調査の65.4%と比較して、6.9ポイント上昇した。
- 「分からない」(12.1%)、「無回答」(4.7%)の合計が16.8%となっており、平成27年度以降、「分からない」、「無回答」の割合が上昇傾向(平成27年度16.9%、平成28年度17.3%、平成29年度21.0)にあったが、今年度調査では低下した。
- 「分からない」、「無回答」を除いた総合満足度は86.9%という結果となり、前年度調査の82.8%から4.1ポイント上昇した。【32頁参照】



ア 男女別に見た総合満足度 (図表 24-2)

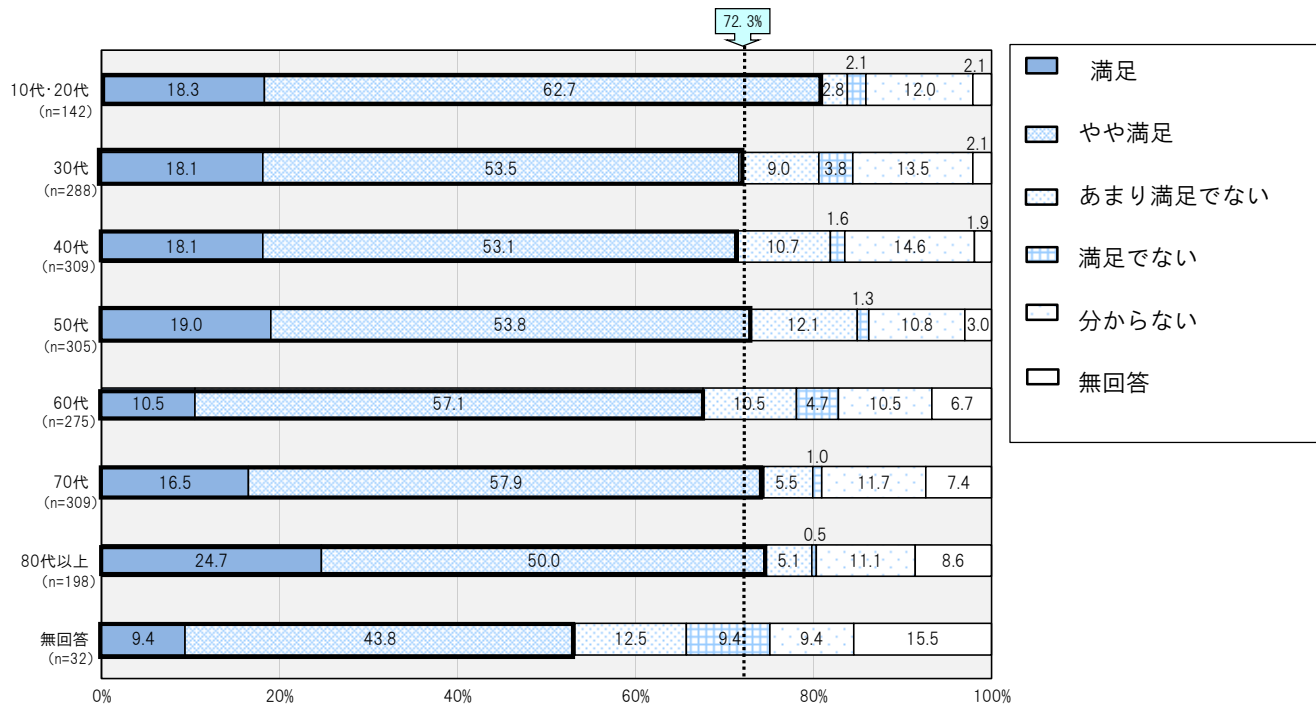
男女別に「満足」、「やや満足」の合計をみると、男性、女性ともに全体の結果(72.3%)と比べてやや高く、また男性の方が女性と比較して1.2ポイント高い結果となった。



イ 年代別に見た総合満足度（図表 24-3）

年代別に「満足」、「やや満足」の合計をみると、10代・20代が最も高く、次いで80代以上、70代が高い結果であった。また、30代から50代は全体の結果（72.3%）とほぼ同様の結果であったが、60代は全体の結果を下回った。

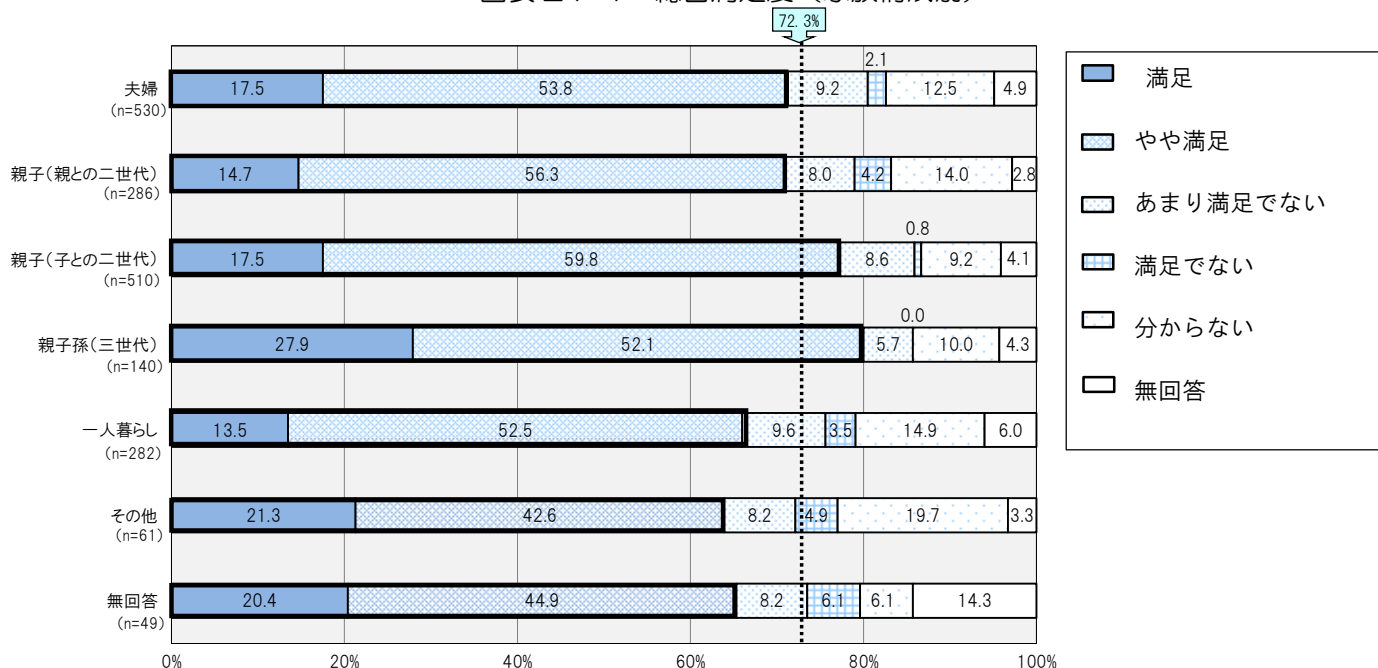
図表 24-3 総合満足度（年代別）



ウ 家族構成別に見た総合満足度（図表 24-4）

家族構成別に「満足」、「やや満足」の合計をみると、親子（子との二世世代）、親子孫（三世世代）は、全体の結果（72.3%）を上回り、夫婦、親子（親との二世世代）、一人暮らしは、全体の結果を下回った。

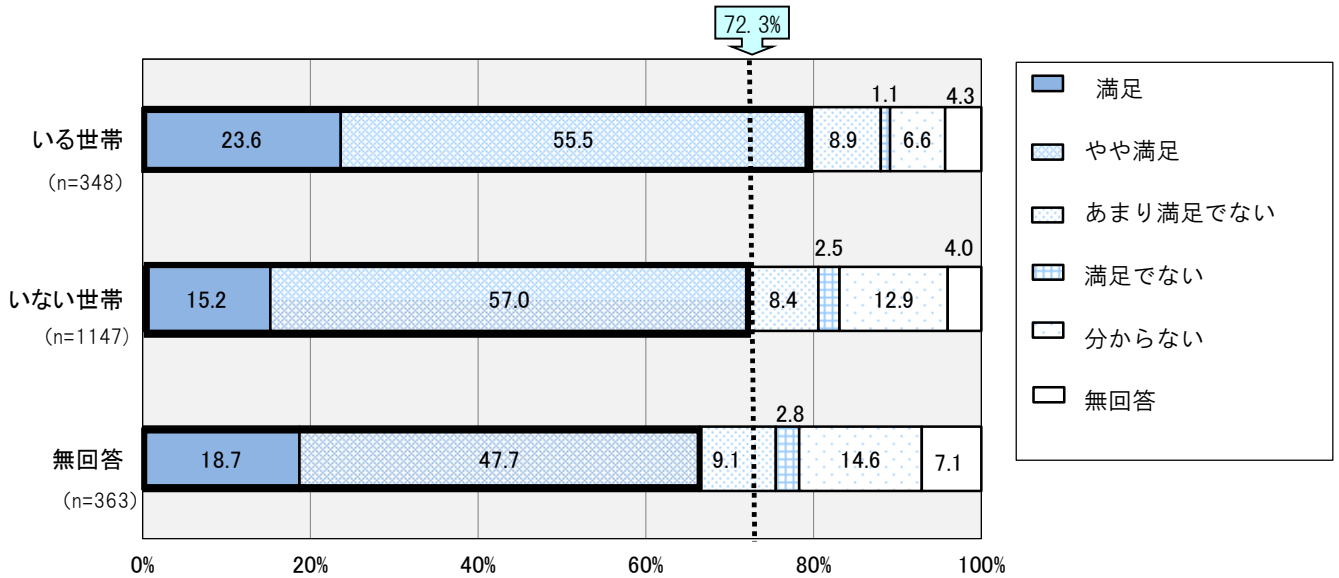
図表 24-4 総合満足度（家族構成別）



(ア) 中学生以下の子どもがいる世帯（図表 24-5）

中学生以下の子どもが「いる世帯」と「いない世帯」別に「満足」、「やや満足」の合計を見ると、中学生以下の子どもが「いる世帯」の方が満足度が高く、全体の結果を6.8ポイント上回り、「いない世帯」は全体の結果とほぼ同様の結果であった。

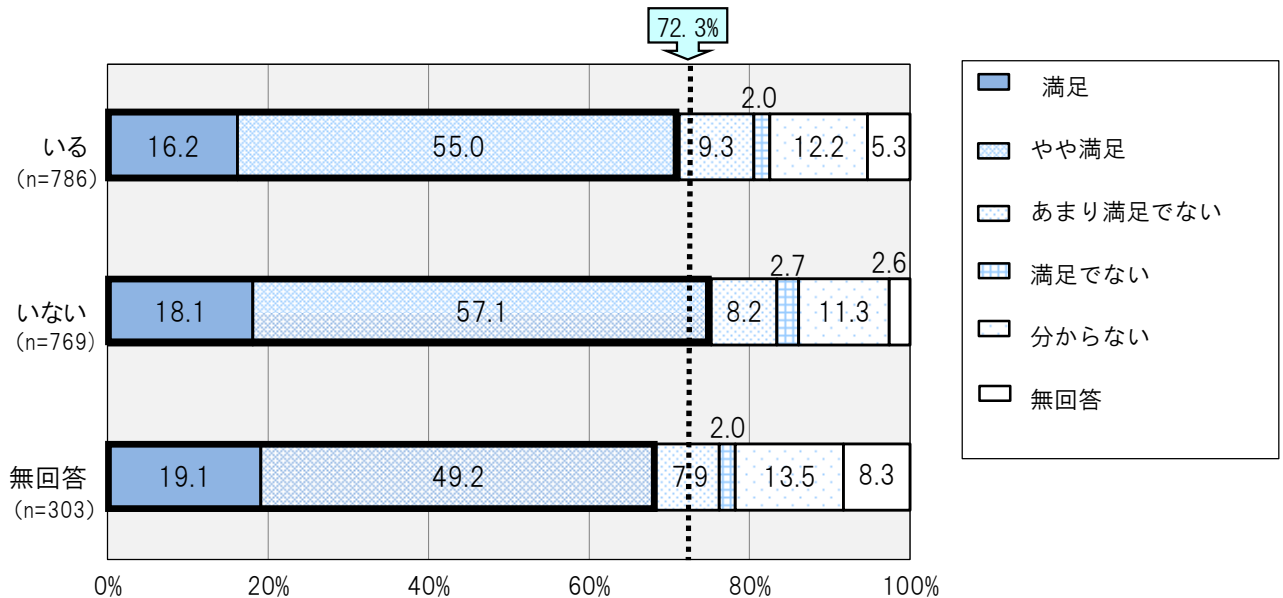
図表 24-5 総合満足度（中学生以下の子どもがいる世帯）



(イ) 65歳以上の方がいる世帯（図表 24-6）

65歳以上の方が「いる世帯」と「いない世帯」別に「満足」、「やや満足」の合計を見ると、65歳以上の方が「いない世帯」の方が満足度が高く、全体の結果を2.9ポイント上回り、「いる世帯」は全体の結果を1.1ポイント下回る結果となった。

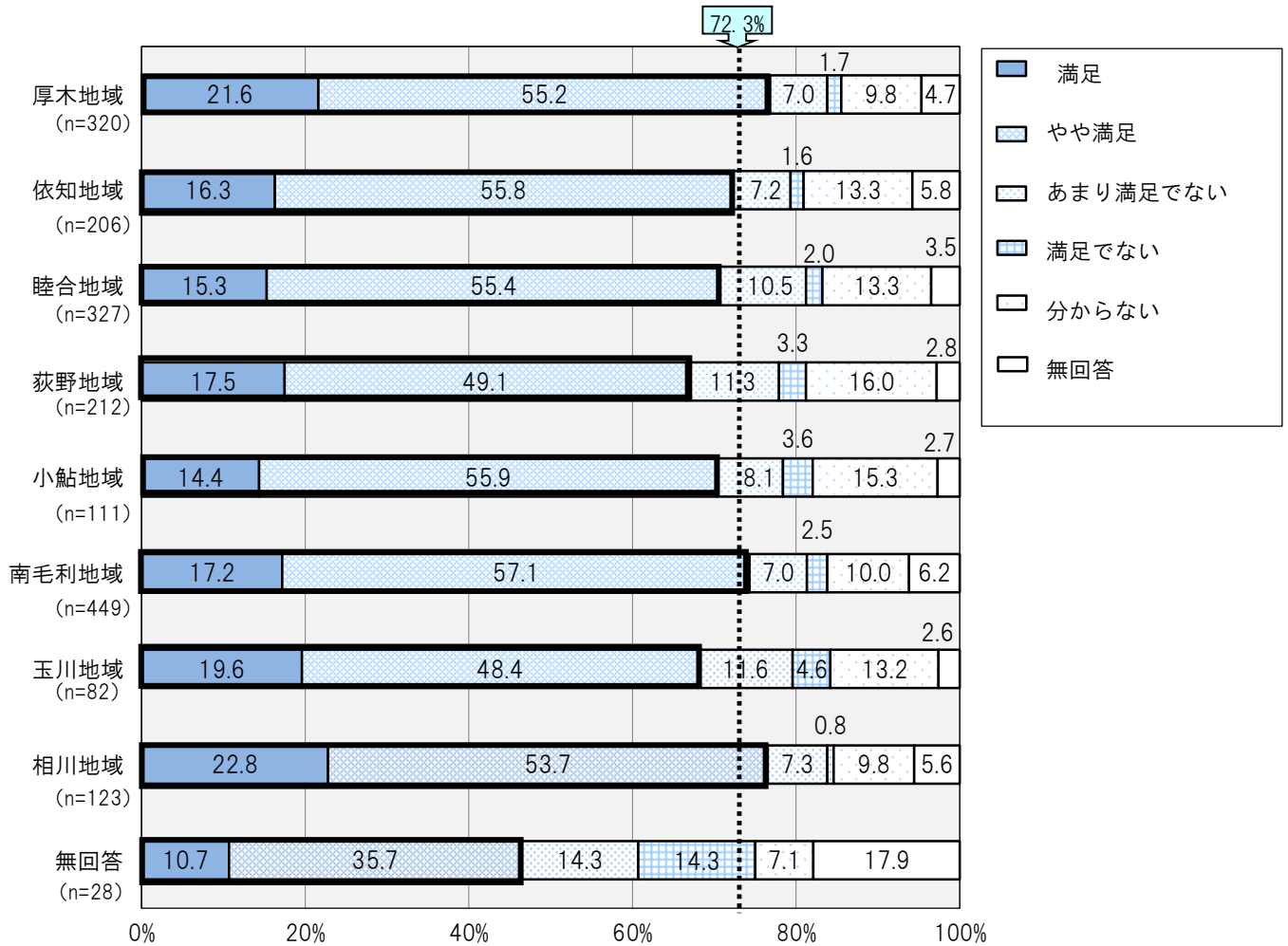
図表 24-6 総合満足度（65歳以上の方がいる世帯）



エ 地域別に見た総合満足度（図表 24-7）

地域別に「満足」、「やや満足」の合計をみると、「厚木地域」、「南毛利地域」、「相川地域」は、全体の結果（72.3%）を上回り、「睦合地域」、「荻野地域」、「小鮎地域」、「玉川地域」は、全体の結果を下回り、「依知地域」は、全体の結果とほぼ同様であった。

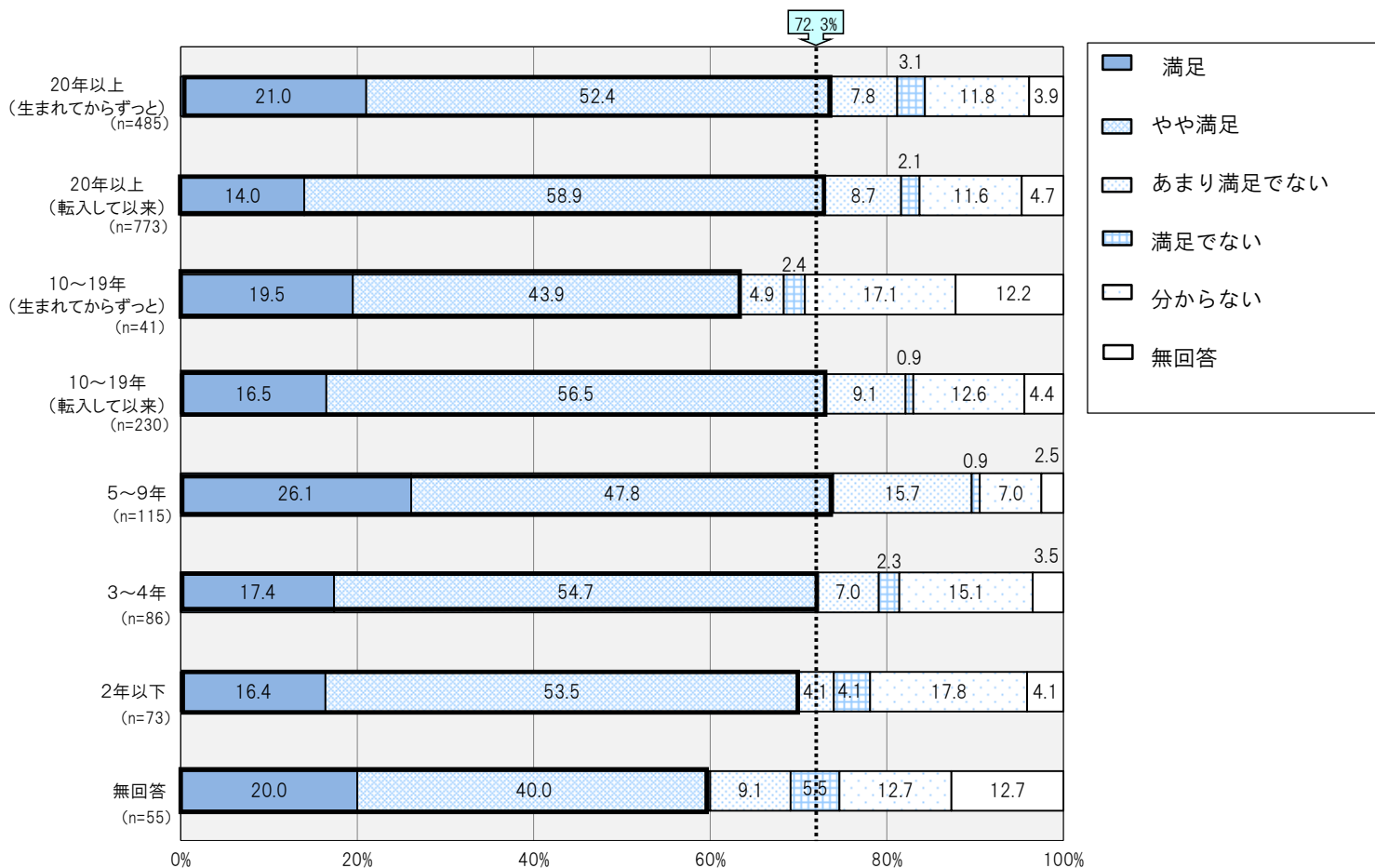
図表 24-7 総合満足度（地域別）



オ 居住年数別に見た総合満足度（図表 24-8）

居住年数別に「満足」、「やや満足」の合計をみると、「20年以上（生まれてからずっと）」、「20年以上（転入して以来）」、「10～19年（転入して以来）」、「5～9年」は、全体の結果（72.3%）を上回り、「10～19年（生まれてからずっと）」、「2年以下」は、全体の結果を下回り、「3～4年」は、全体の結果とほぼ同様であった。

図表 24-8 総合満足度（居住年数別）



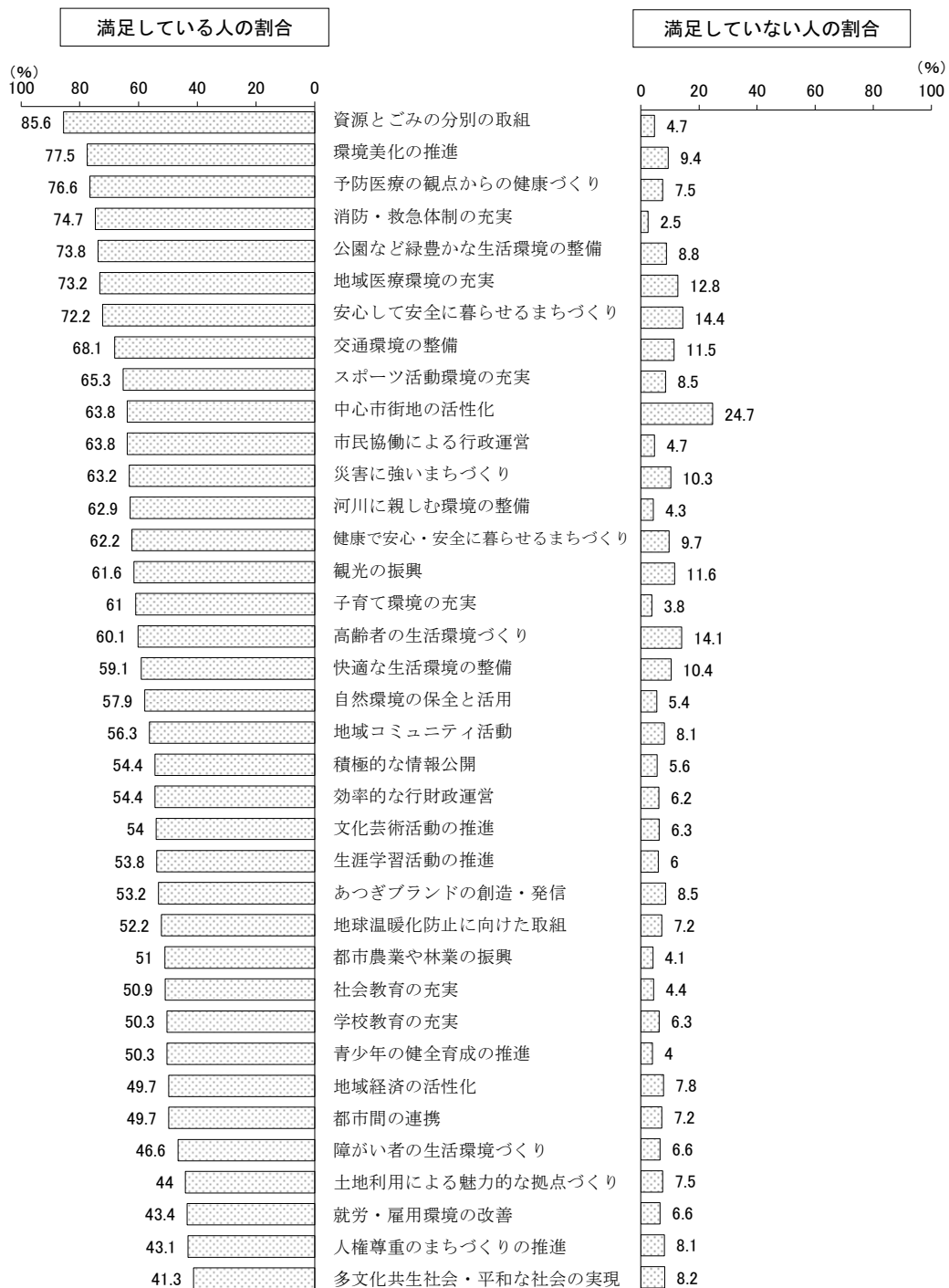
(7) 地域別に見た満足度と重要度

ア 厚木地域（厚木北・厚木南）

(ア) 満足度（図表 25-1）

- ・厚木地域では、本調査の満足度と比較し、「中心市街地の活性化」（+11.8 ポイント）、「交通環境の整備」（+7.8 ポイント）、「観光の振興」（+7.2 ポイント）、「土地利用による魅力的な拠点づくり」（+7.2 ポイント）の項目が、特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、下回っている項目は、「社会教育の充実」（-0.4 ポイント）、「人権尊重のまちづくりの推進」（-0.1 ポイント）となっている。

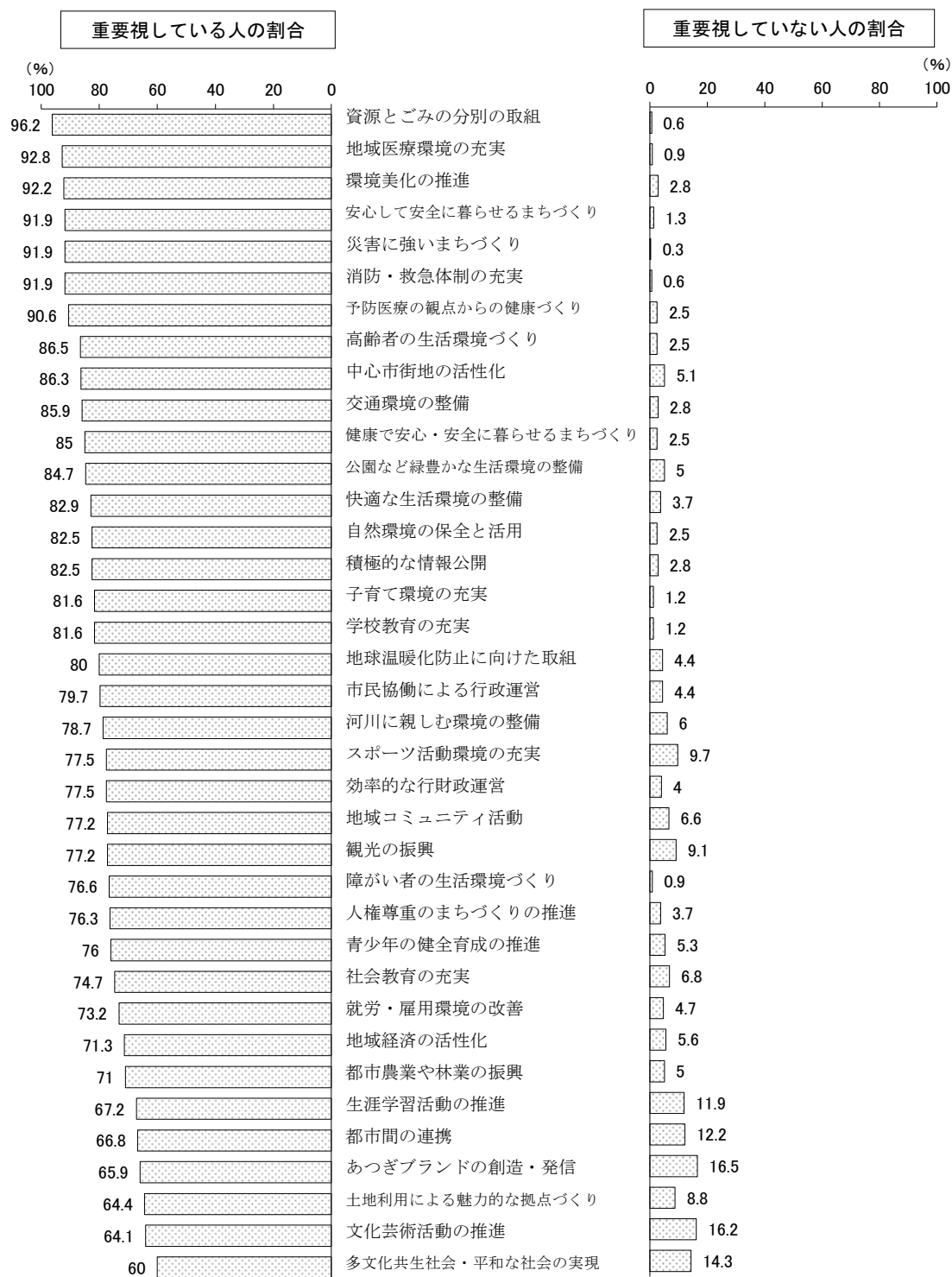
図表 25-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【厚木地域】（n=320）



(イ) 重要度 (図表 25-2)

- ・厚木地域では、本調査の重要度と比較し、「積極的な情報公開」(+9.3 ポイント)、「中心市街地の活性化」(+7.4 ポイント)、「効率的な行財政運営」(+6.4 ポイント)の項目が、特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、下回っている項目は、「障がい者の生活環境づくり」(-0.9 ポイント)となっている。

図表 25-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【厚木地域】(n=320)

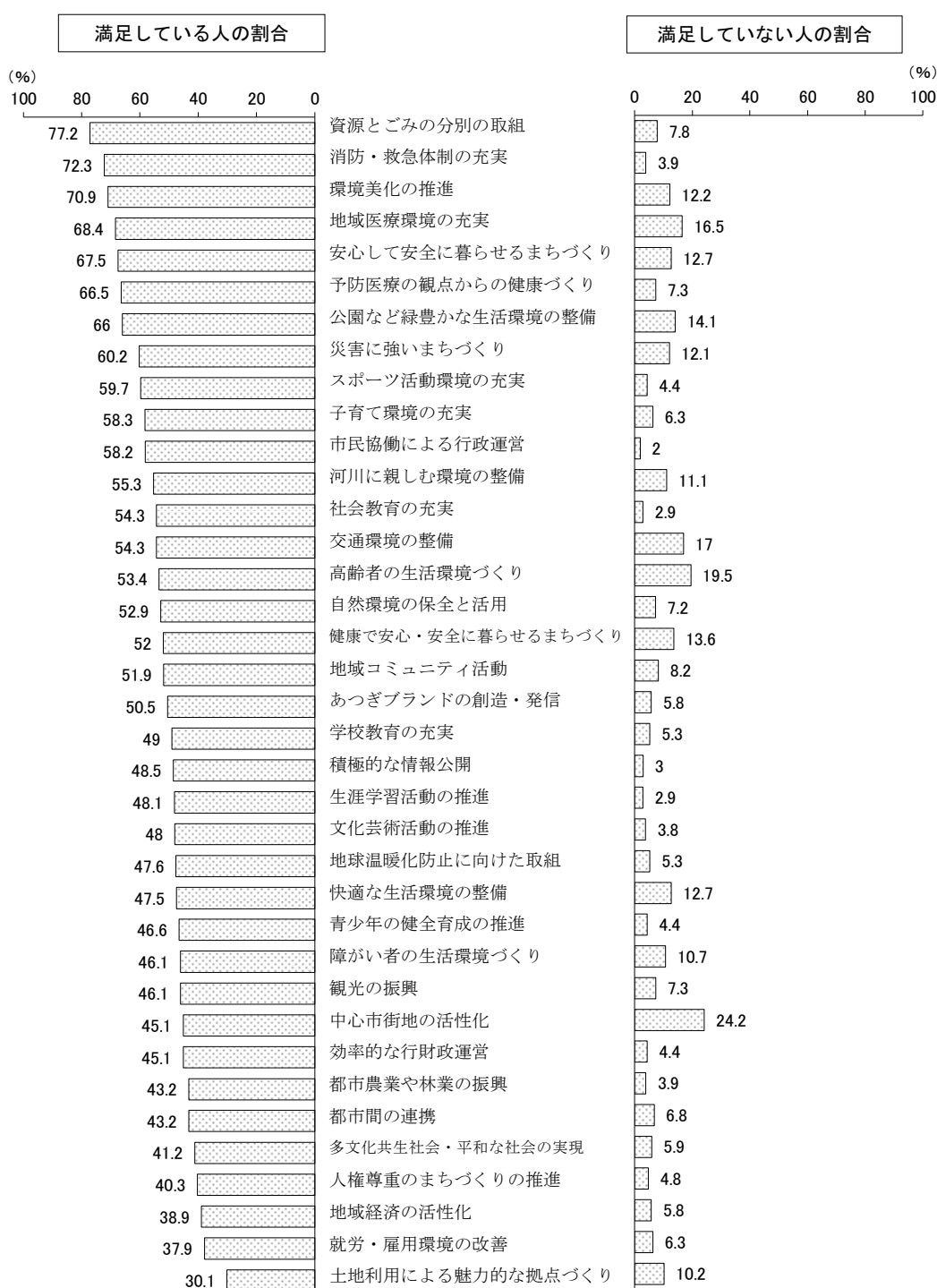


イ 依知地域（依知北・依知南）

（ア）満足度（図表 26-1）

- ・依知地域では、本調査の満足度と比較し、「社会教育の充実」(+3.0ポイント)、「子育て環境の充実」(+2.1ポイント)、「消防・救急体制の充実」(+1.2ポイント)、「安心して安全に暮らせるまちづくり」(+1.2ポイント)の項目が、特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「観光の振興」(-8.3ポイント)、「中心市街地の活性化」(-6.9ポイント)、「土地利用による魅力的な拠点づくり」(-6.7ポイント)となっている。

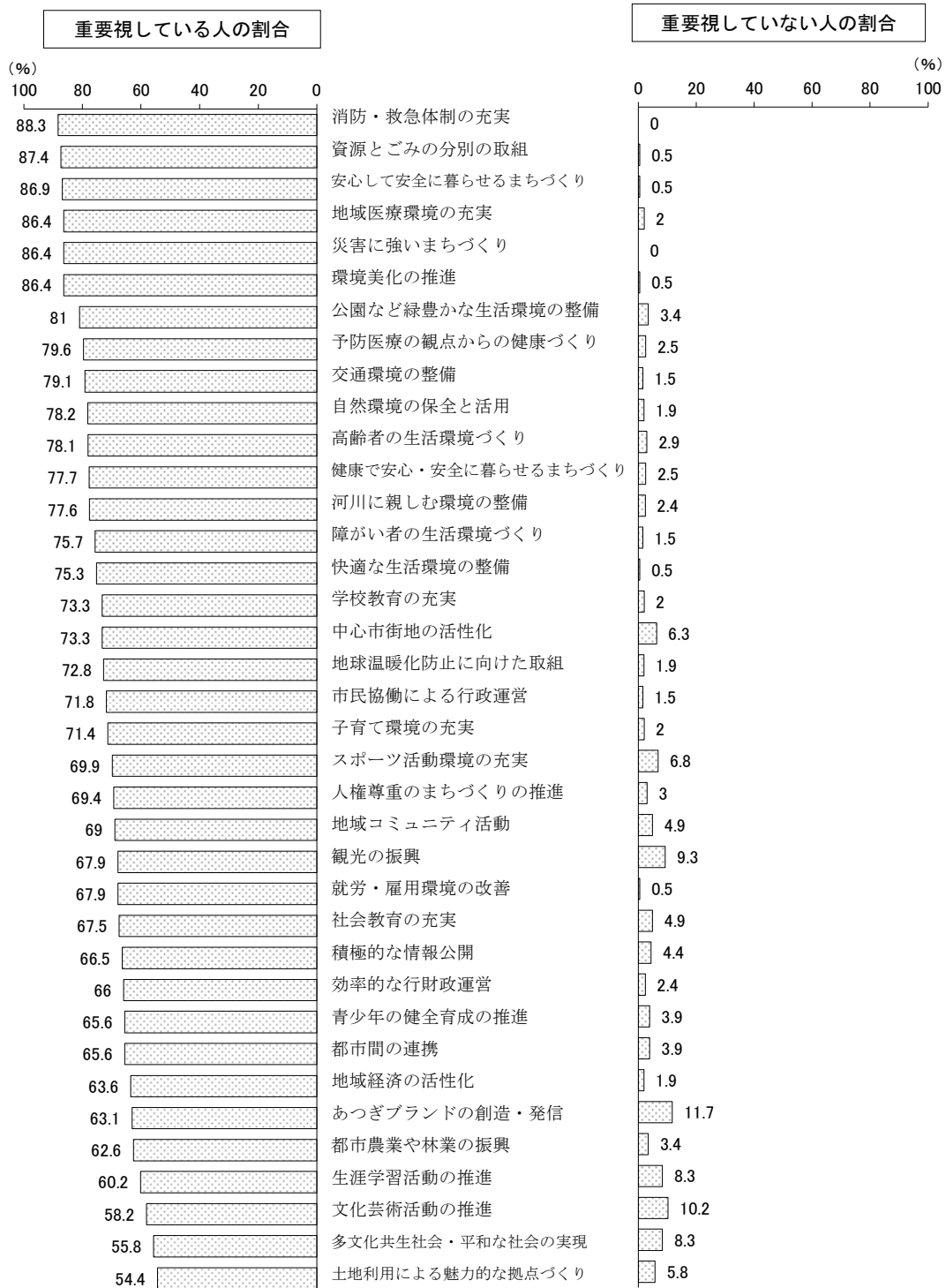
図表 26-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【依知地域】（n=206）



(イ) 重要度 (図表 26-2)

- ・ 依知地域では、本調査の重要度と比較し、「都市間の連携」(+1.7 ポイント)、「あつぎブランドの創造・発信」(+0.8 ポイント)の項目が、上回っている。
- ・ 本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「青少年の健全育成の推進」(-7.8 ポイント)、「積極的な情報公開」(-6.7 ポイント)、「生涯学習活動の推進」(-6.6 ポイント)となっている。

図表 26-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【依知地域】(n=206)

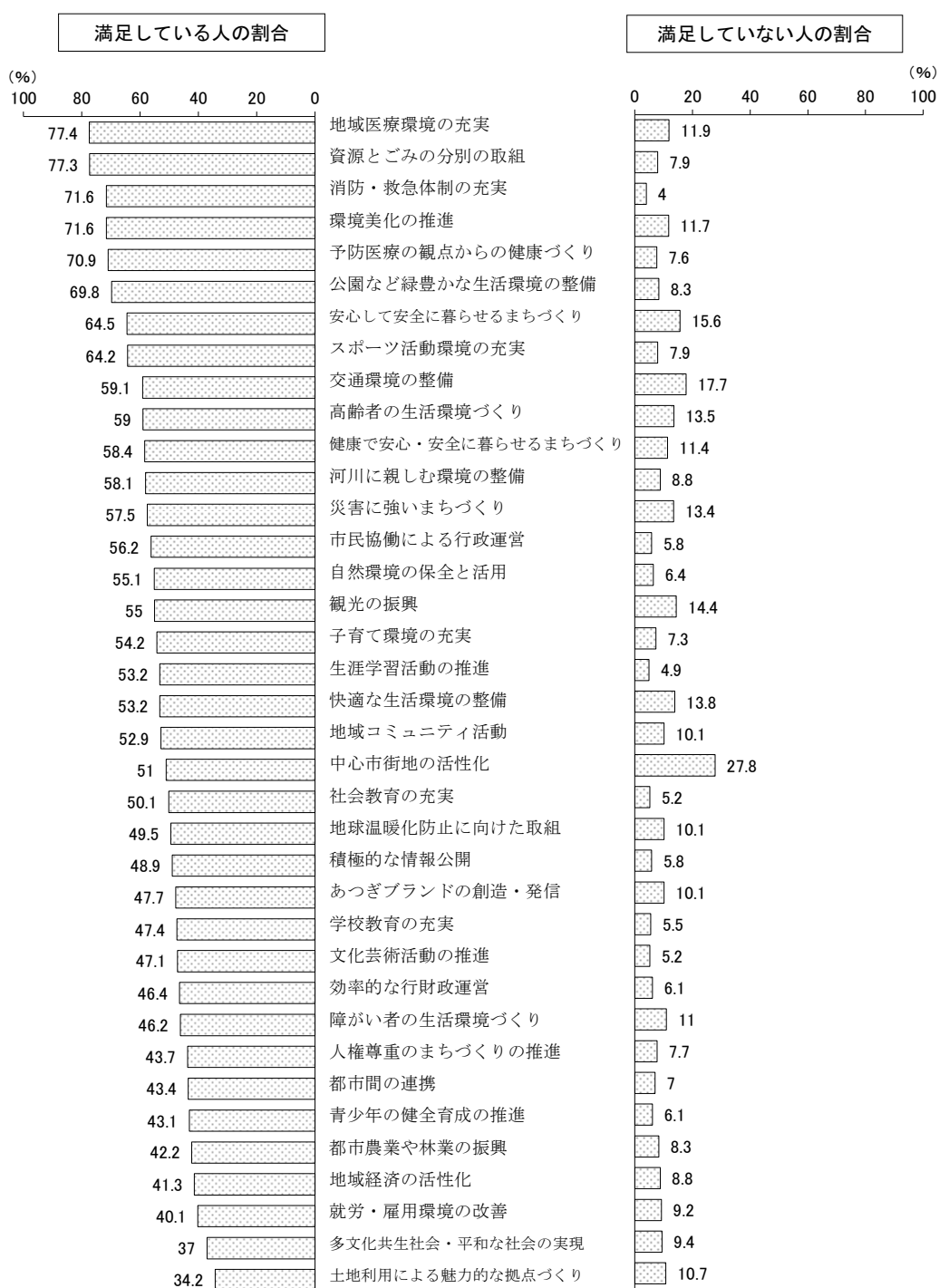


ウ 睦合地域（睦合北・睦合南・睦合西）

（ア）満足度（図表 27-1）

- ・睦合地域では、本調査の満足度と比較し、「地域医療環境の充実」(+4.4 ポイント)、「高齢者の生活環境づくり」(+2.4 ポイント)、「健康で安心・安全に暮らせるまちづくり」(+0.9 ポイント)の項目が、特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「多文化共生社会・平和な社会の実現」(-3.8 ポイント)、「都市農業や林業の振興」(-3.8 ポイント)、「青少年の健全育成の推進」(-3.5 ポイント)となっている。

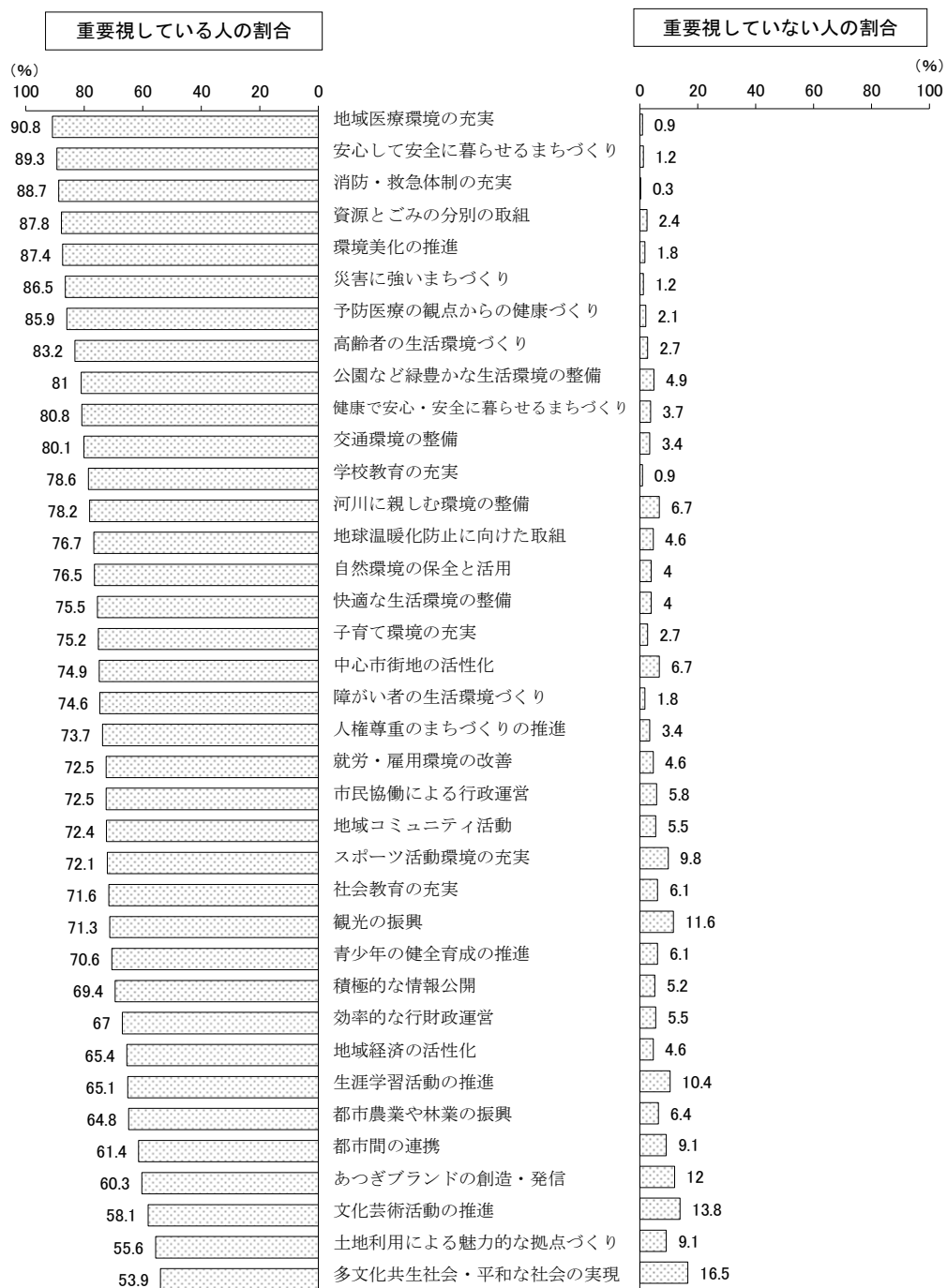
図表 27-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【睦合地域】（n=327）



(イ) 重要度 (図表 27-2)

- ・睦合地域では、本調査の重要度と比較し、「地域医療環境の充実」(+0.9 ポイント)、「予防医療の観点からの健康づくり」(+0.6 ポイント)、「高齢者の生活環境づくり」(+0.4 ポイント)の項目が、上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「多文化共生社会・平和な社会の実現」(-5.4 ポイント)、「自然環境の保全と活用」(-4.2 ポイント)、「土地利用による魅力的な拠点づくり」(-4.1 ポイント)、「快適な生活環境の整備」(-4.1 ポイント)、「効率的な行財政運営」(-4.1 ポイント)となっている。

図表 27-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【睦合地域】(n=327)

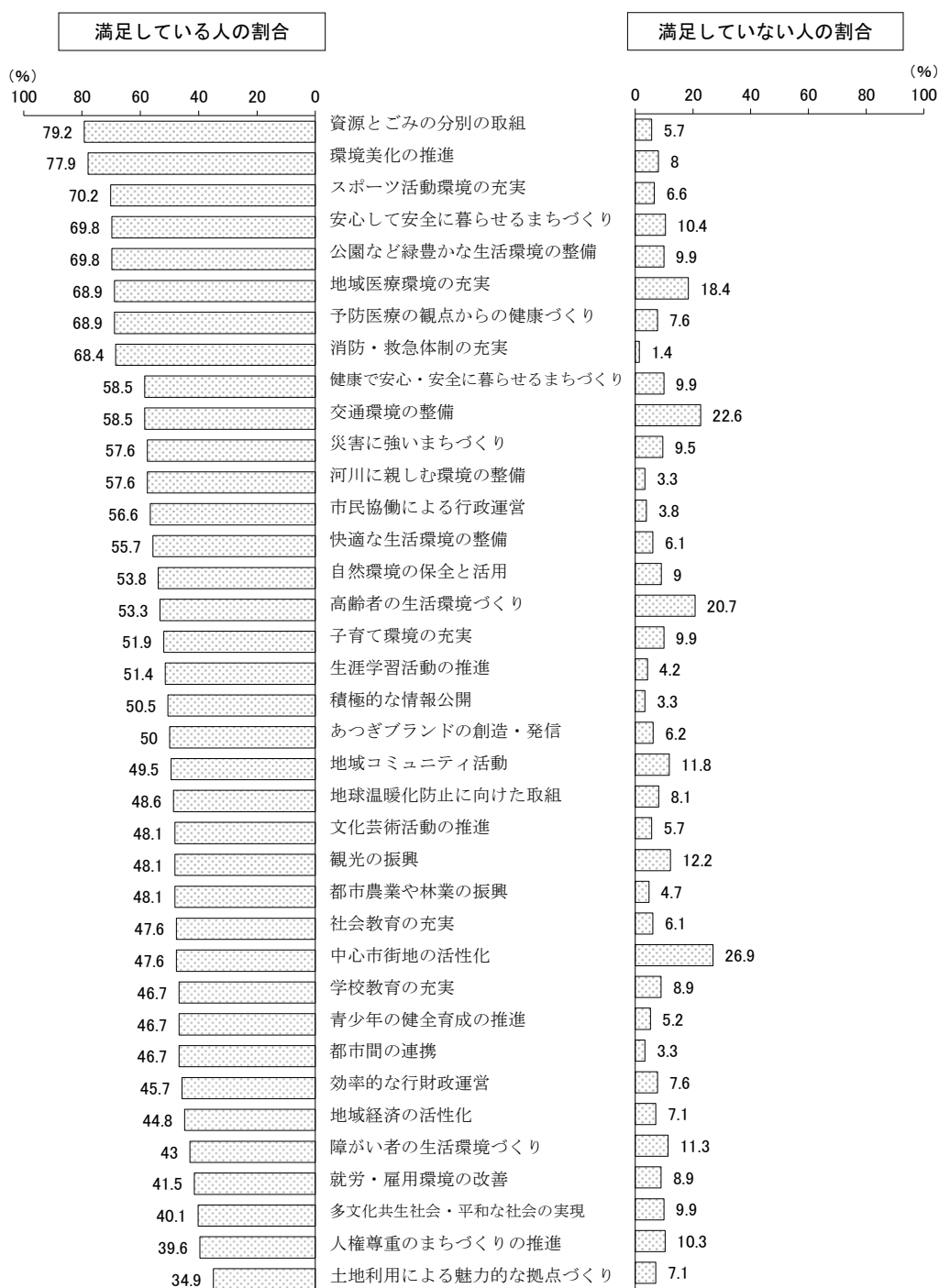


エ 荻野地域

(ア) 満足度 (図表 28-1)

- ・荻野地域では、本調査の満足度と比較し、「スポーツ活動環境の充実」(+6.5 ポイント)、「環境美化の推進」(+4.1 ポイント)、「安心して安全に暮らせるまちづくり」(+3.5 ポイント)の項目が、特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「観光の振興」(-6.3 ポイント)、「地域コミュニティ活動」(-4.6 ポイント)、「中心市街地の活性化」(-4.4 ポイント)となっている。

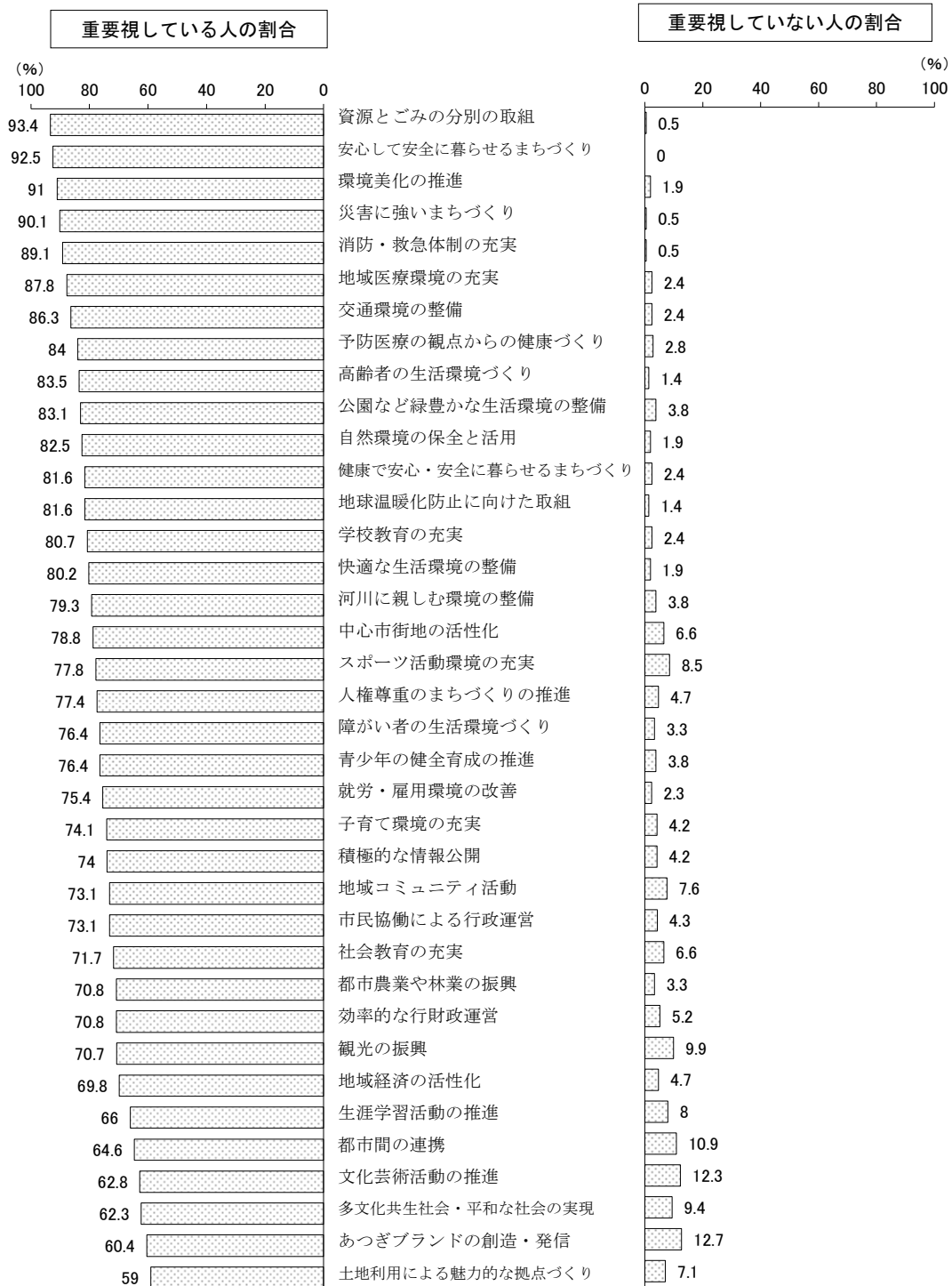
図表 28-1 満足度 (満足している人の割合が高い順) 【荻野地域】 (n=212)



(イ) 重要度 (図表 28-2)

- ・荻野地域では、本調査の重要度と比較し、「地球温暖化防止に向けた取組」(+4.1 ポイント)、「スポーツ活動環境の充実」(+3.8 ポイント)、「青少年の健全育成の推進」(+3.0 ポイント)、「多文化共生社会・平和な社会の実現」(+3.0 ポイント)の項目が、特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「子育て環境の充実」(-3.5 ポイント)、「観光の振興」(-2.2 ポイント)、「地域医療環境の充実」(-2.1 ポイント)となっている。

図表 28-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【荻野地域】(n=212)

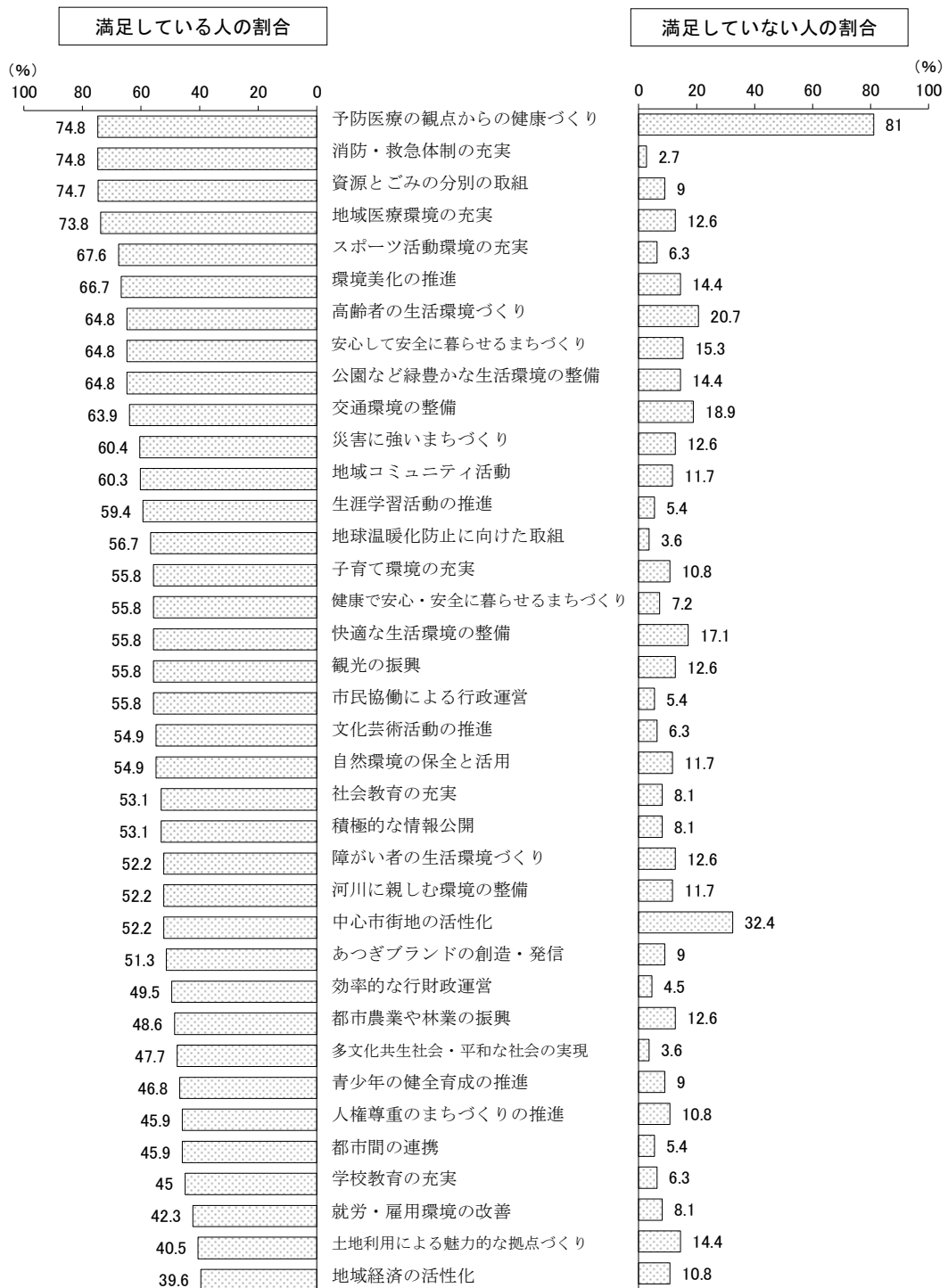


オ 小鮎地域

(ア) 満足度 (図表 29-1)

- ・小鮎地域では、本調査の満足度と比較し、「高齢者の生活環境づくり」(+8.2 ポイント)、「多文化共生社会・平和な社会の実現」(+6.9 ポイント)、「生涯学習活動の推進」(+6.3 ポイント)の項目が、特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「河川に親しむ環境の整備」(-7.4 ポイント)、「環境美化の推進」(-7.1 ポイント)、「公園など緑豊かな生活環境の整備」(-5.2 ポイント)となっている。

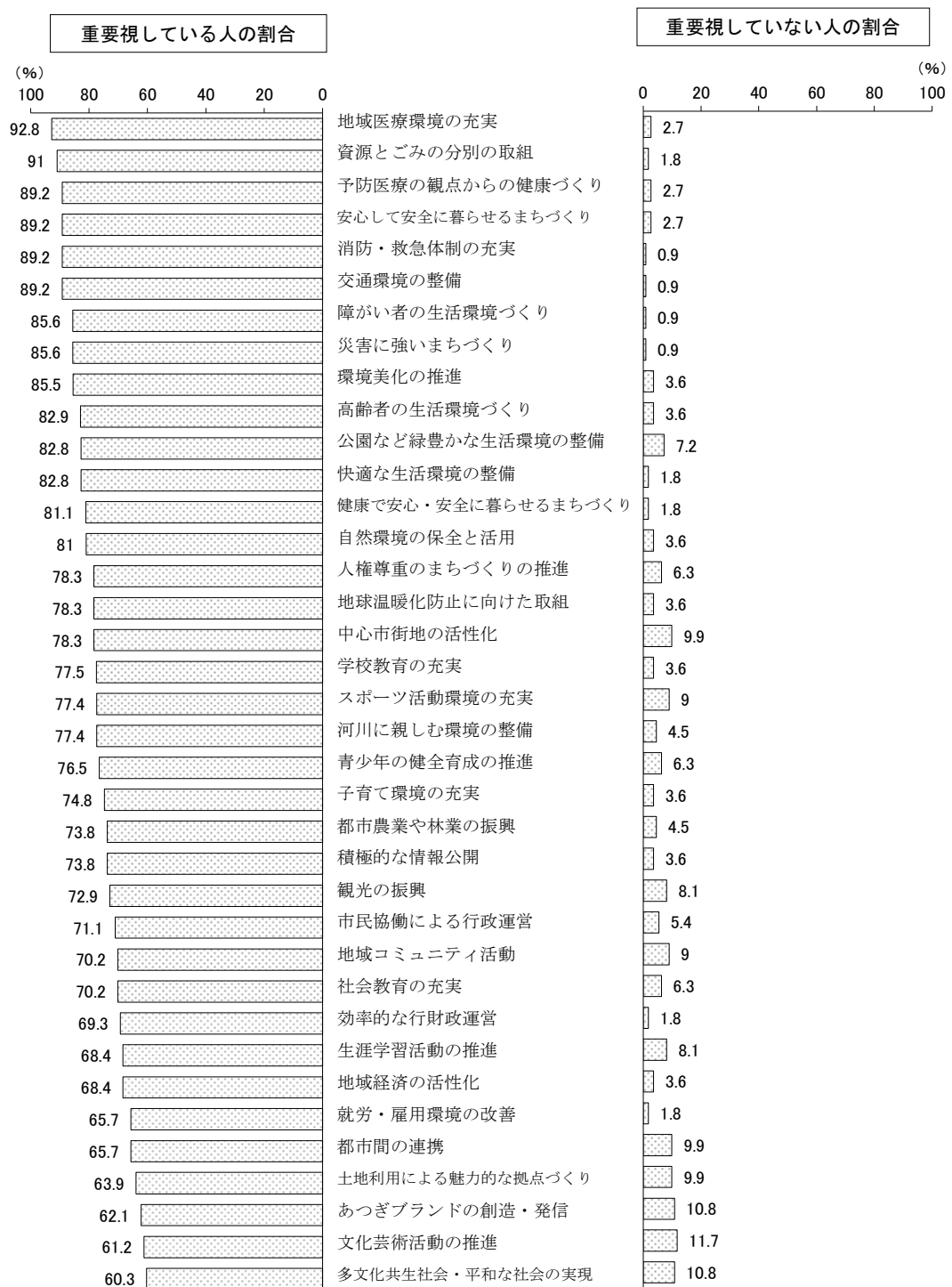
図表 29-1 満足度 (満足している人の割合が高い順) 【小鮎地域】 (n=111)



(イ) 重要度 (図表 29-2)

- ・小鮎地域では、本調査の重要度と比較し、「障がい者の生活環境づくり」(+8.1ポイント)、「交通環境の整備」(+5.4ポイント)、「都市農業や林業の振興」(+5.1ポイント)の項目が、特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「就労・雇用環境の改善」(-7.3ポイント)、「環境美化の推進」(-3.4ポイント)、「地域コミュニティ活動」(-3.4ポイント)となっている。

図表 29-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【小鮎地域】(n=111)

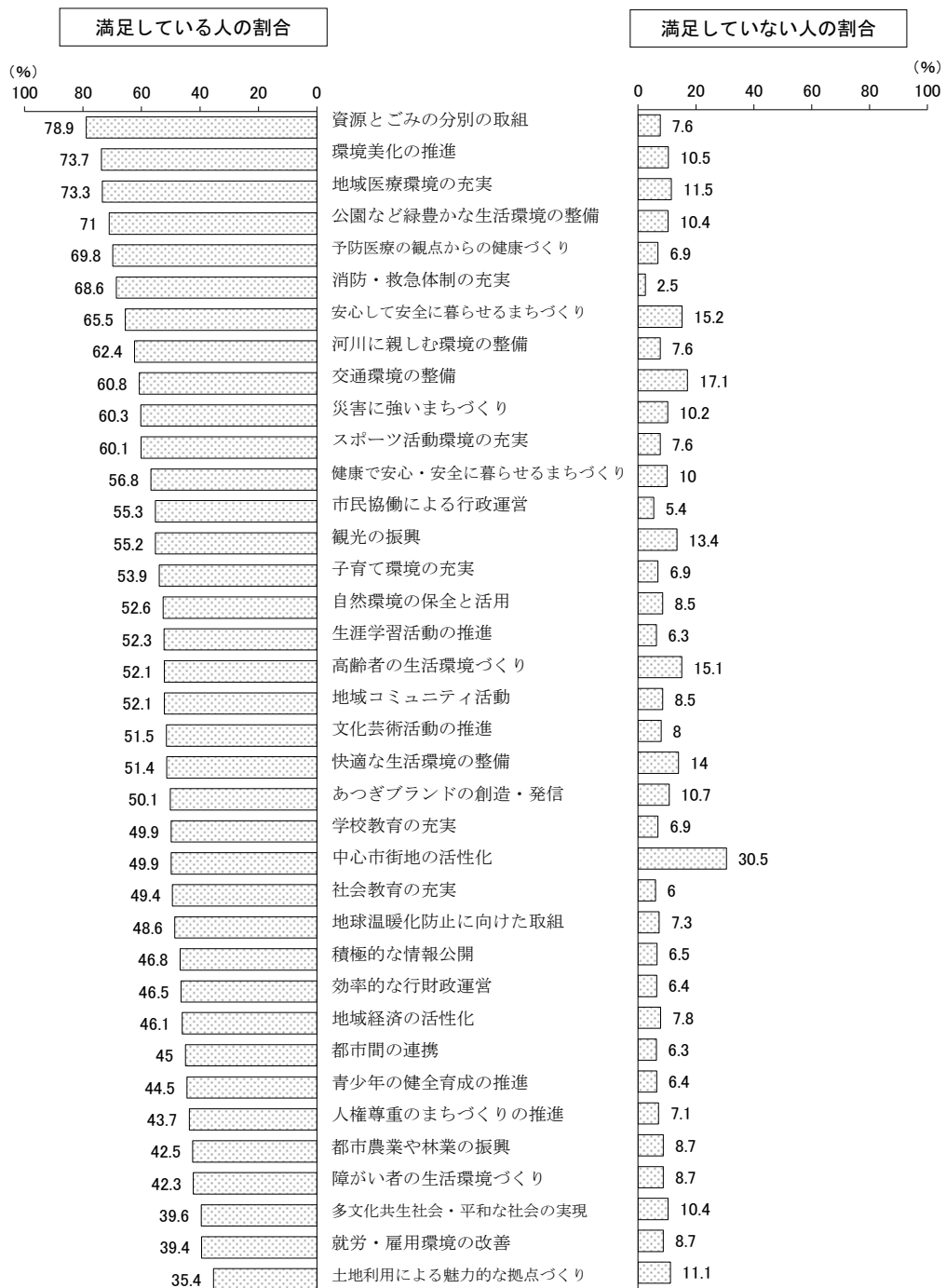


カ 南毛利地域（南毛利・緑ヶ丘・南毛利南）

（ア）満足度（図表 30-1）

- ・南毛利地域では、本調査の満足度と比較し、「河川に親しむ環境の整備」（+2.8 ポイント）、「地域経済の活性化」（+1.5 ポイント）、「文化芸術活動の推進」（+1.5 ポイント）の項目が、特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「高齢者の生活環境づくり」（-4.5 ポイント）、「障がい者の生活環境づくり」（-3.7 ポイント）、「スポーツ活動環境の充実」（-3.6 ポイント）となっている。

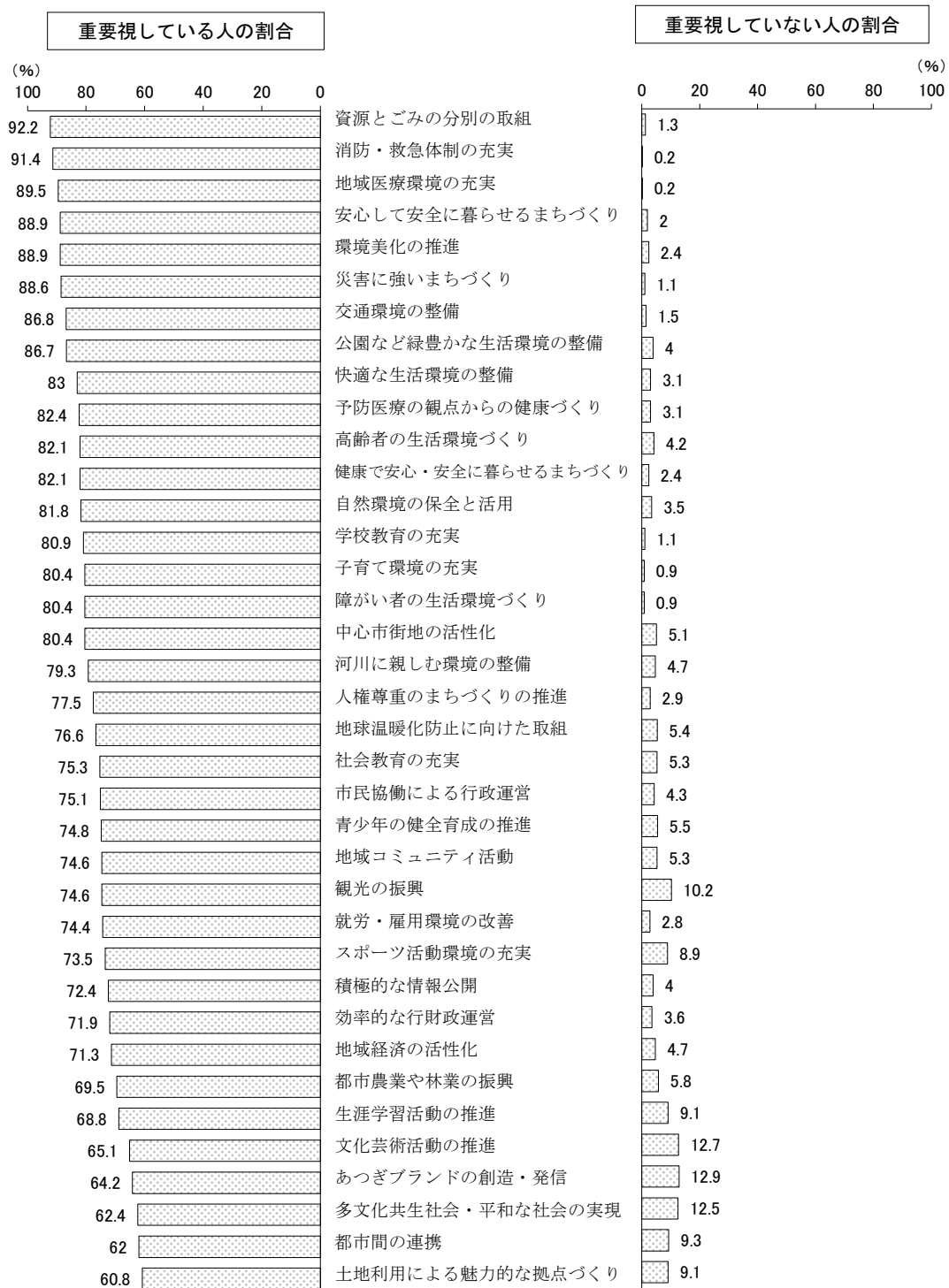
図表 30-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【南毛利地域】（n=449）



(イ) 重要度 (図表 30-2)

- ・南毛利地域では、本調査の重要度と比較し、「文化芸術活動の推進」(+3.7 ポイント)、「快適な生活環境の整備」(+3.4 ポイント)、「多文化共生社会・平和な社会の実現」(+3.1 ポイント)の項目が、特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「予防医療の観点からの健康づくり」(-2.9 ポイント)、「都市間の連携」(-1.9 ポイント)、「地球温暖化防止に向けた取組」(-0.9 ポイント)となっている。

図表 30-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順) 【南毛利地域】 (n=449)



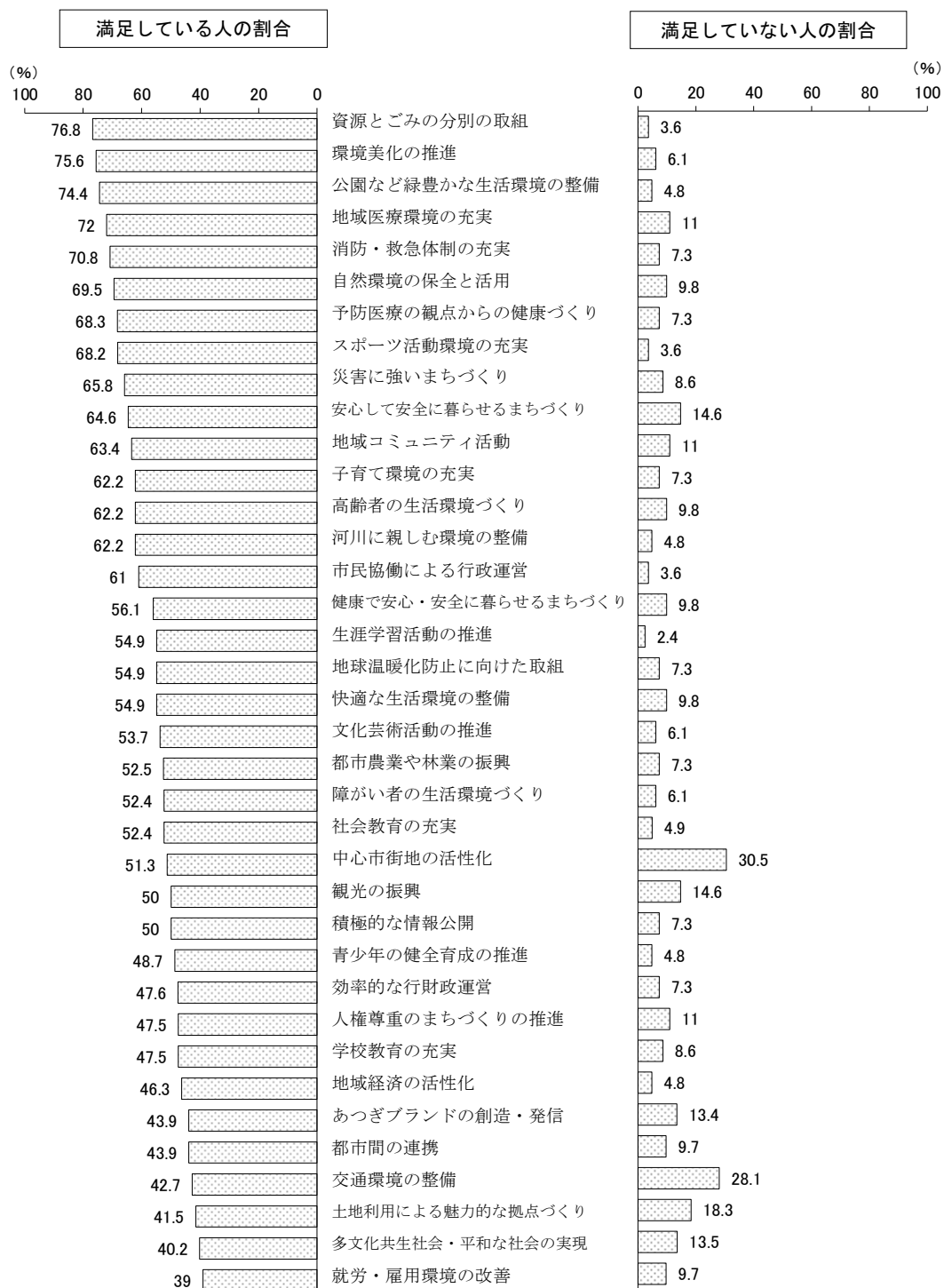
キ 玉川地域（玉川・森の里）

（ア）満足度（図表 31-1）

・玉川地域では、本調査の満足度と比較し、「自然環境の保全と活用」（+13.9 ポイント）、「地域コミュニティ活動」（+9.3 ポイント）、「都市農業や林業の振興」（+6.5 ポイント）の項目が、特に上回っている。

・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「交通環境の整備」（-17.6 ポイント）、「あつぎブランドの創造・発信」（-6.2 ポイント）、「観光の振興」（-4.4 ポイント）となっている。

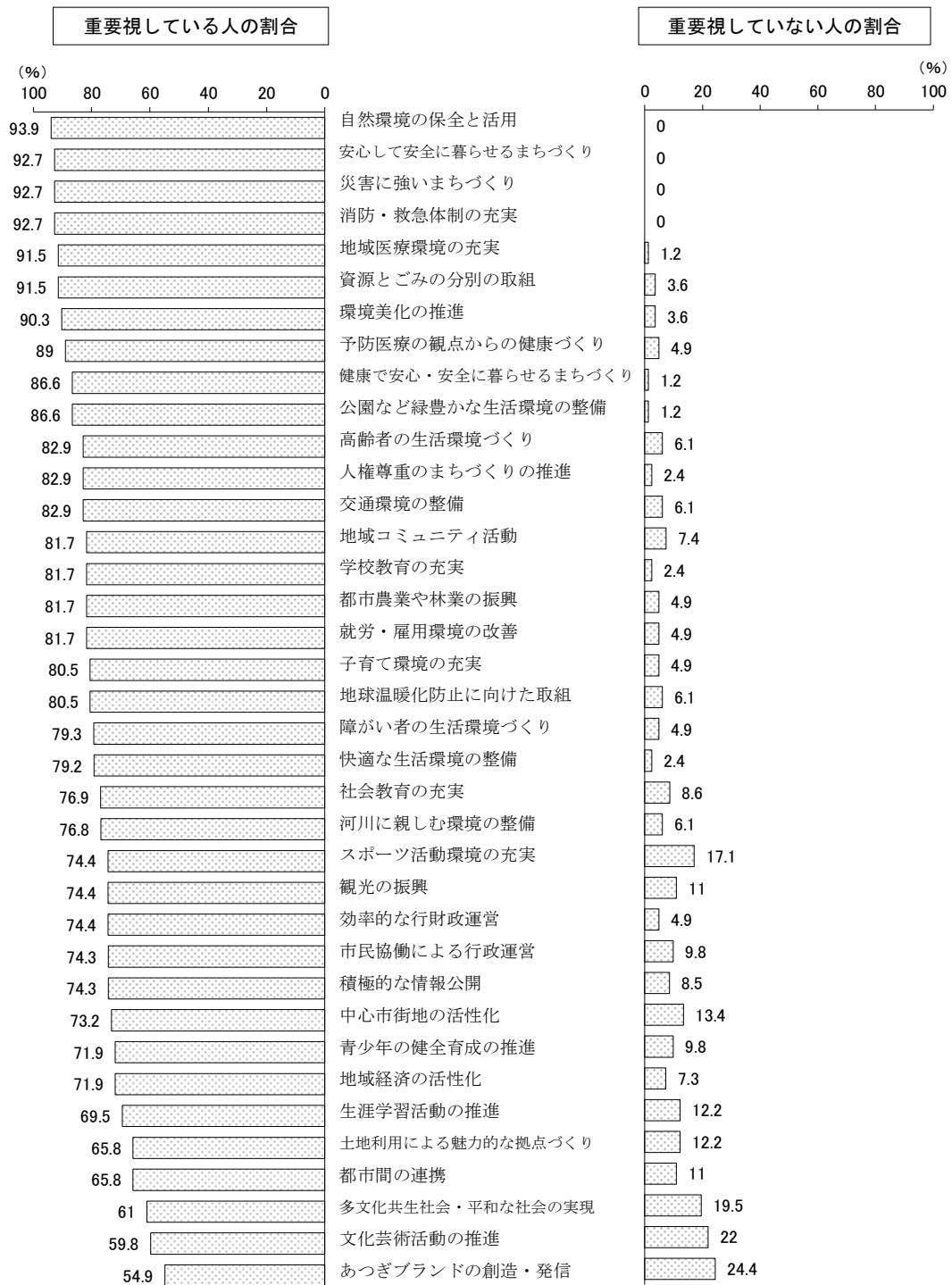
図表 31-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【玉川地域】（n=82）



(イ) 重要度 (図表 31-2)

- ・玉川地域では、本調査の重要度と比較し、「自然環境の保全と活用」(+13.2 ポイント)、「都市農業や林業の振興」(+13.0 ポイント)、「就労・雇用環境の改善」(+8.7 ポイント)の項目が、特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「あつぎブランドの創造・発信」(-7.4 ポイント)、「中心市街地の活性化」(-5.7 ポイント)、「文化芸術活動の推進」(-1.6 ポイント)となっている。

図表 31-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【玉川地域】(n=82)

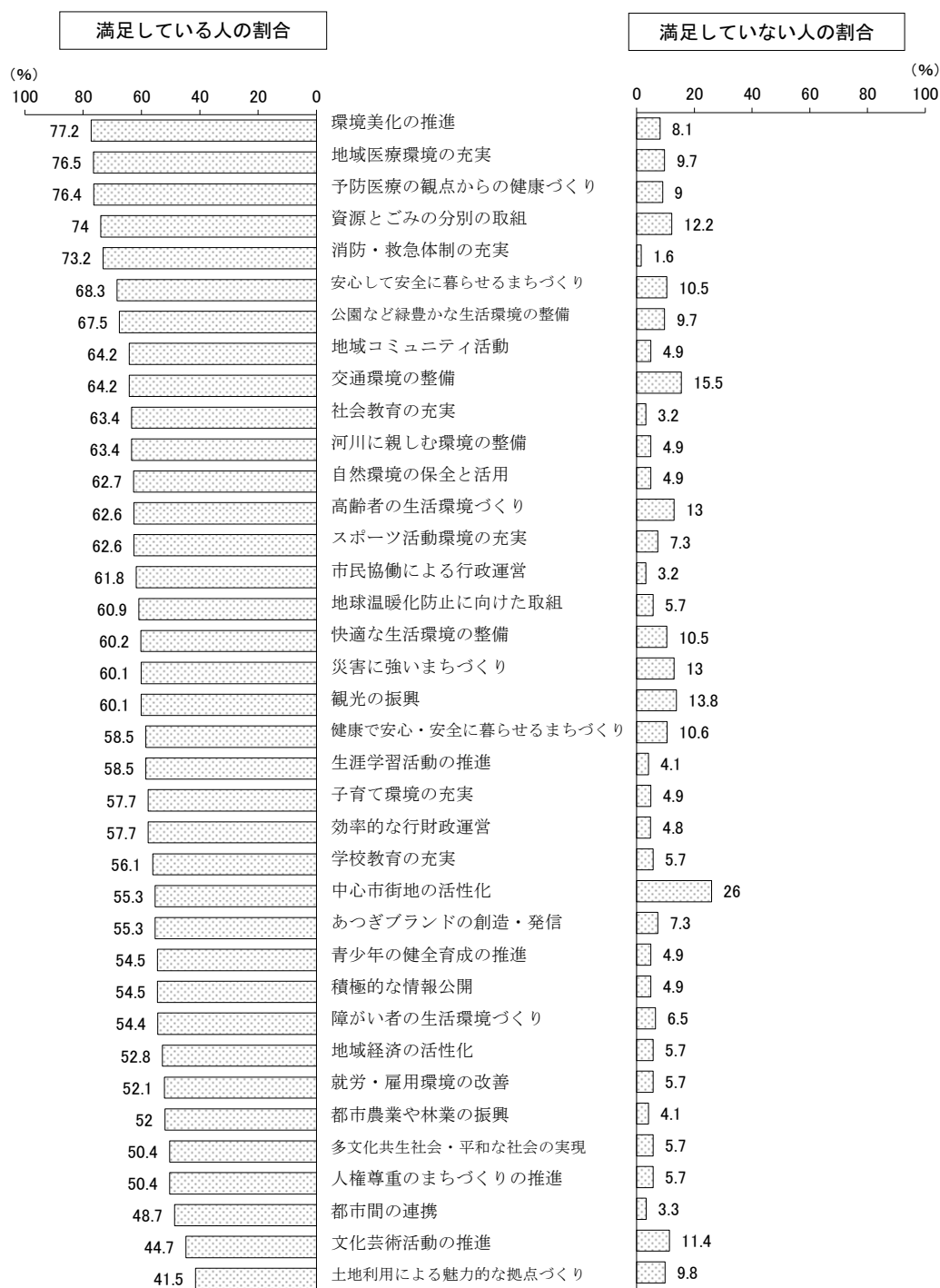


ク 相川地域

(ア) 満足度 (図表 32-1)

- 相川地域では、本調査の満足度と比較し、「社会教育の充実」(+12.1 ポイント)、「就労・雇用環境の改善」(+10.8 ポイント)、「地球温暖化防止に向けた取組」(+10.3 ポイント)の項目が、特に上回っている。
- 本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「文化芸術活動の推進」(-5.3 ポイント)、「資源とごみの分別の取組」(-4.8 ポイント)、「公園など緑豊かな生活環境の整備」(-2.5 ポイント)となっている。

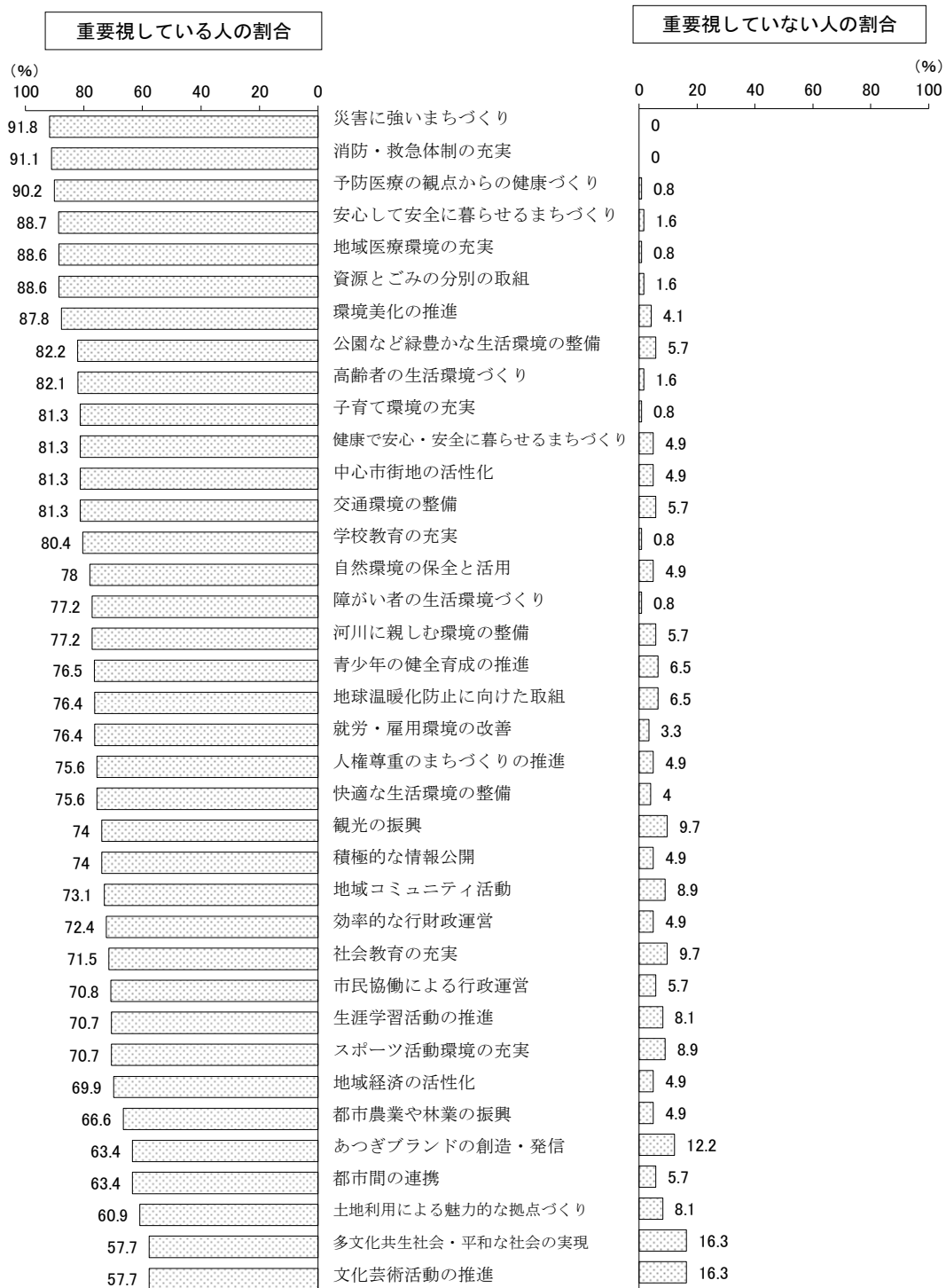
図表 32-1 満足度 満足している人の割合順【相川地域】(n=123)



(イ) 重要度 (図表 32-2)

- 相川地域では、本調査の重要度と比較し、「予防医療の観点からの健康づくり」(+4.9ポイント)、「生涯学習活動の推進」(+3.9ポイント)、「子育て環境の充実」(+3.7ポイント)の項目が、特に上回っている。
- 本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「快適な生活環境の整備」(-4.0ポイント)、「文化芸術活動の推進」(-3.7ポイント)、「スポーツ活動環境の充実」(-3.3ポイント)となっている。

図表 32-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【相川地域】(n=123)



(8) 回答者の属性から見た満足度

ア 「男女別」及び「年代別」

(ア) 10代・20代

○男性 (n=55)

- 全体の結果で8位であった「スポーツ活動環境の充実」が最も高く、全体の結果と比較し12.7ポイント高い結果となった。以降の上位は、全体の結果で上位となった項目と同様の項目となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	スポーツ活動環境の充実	76.4	+12.7	43.5	+32.9
2	環境美化の推進	76.3	+2.5	65.2	+11.1
3	地域医療環境の充実	74.5	+1.5	60.9	+13.6

○女性 (n=84)

- 全体の結果で8位であった「スポーツ活動環境の充実」が3位となり、全体の結果と比較し5.4ポイント高い結果となった。また、「地域医療環境の充実」、「資源とごみの分別の取組」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	地域医療環境の充実	77.4	+4.4	69.3	+8.1
2	資源とごみの分別の取組	70.2	-8.6	78.9	-8.7
2	スポーツ活動環境の充実	69.1	+5.4	60.2	+8.9

(イ) 30代

○男性 (n=105)

- 全体の結果で6位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が2位となり、全体の結果と比較し4.3ポイント高い結果となった。また、「資源とごみの分別の取組」、「地域医療環境の充実」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	79.0	+0.2	67.0	+12.0
2	地域医療環境の充実	74.3	+1.3	62.5	+11.8
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	74.3	+4.3	67.9	+6.4

○女性 (n=182)

- 全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が最も高い結果となり、全体の結果と比較し0.2ポイント高い結果となった。また、「地域医療環境の充実」、「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	地域医療環境の充実	71.4	-1.6	70.7	+0.7
1	予防医療の観点からの健康づくり	71.4	+0.2	57.6	+13.8
3	環境美化の推進	70.3	-3.5	63.6	+6.7

(ウ) 40代

○男性 (n=123)

- ・上位3項目は、全体の結果と同様の順位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	76.4	-2.4	73.3	+3.1
1	環境美化の推進	76.4	+2.6	70.5	+5.9
3	地域医療環境の充実	74.0	+1.0	67.6	+6.4

○女性 (n=181)

- ・全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が3位となり、全体の結果と比較し0.6ポイント高い結果となった。また、上位2項目は全体の結果と同様の順位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	79.0	+0.2	78.9	+0.1
2	環境美化の推進	75.7	+1.9	73.1	+2.6
3	予防医療の観点からの健康づくり	71.8	+0.6	64.6	+7.2

(エ) 50代

○男性 (n=125)

- ・全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が3位となり、全体の結果と比較し6.5ポイント高い結果となった。また、「地域医療環境の充実」、「資源とごみの分別の取組」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	地域医療環境の充実	82.4	+8.6	67.2	+15.2
2	資源とごみの分別の取組	81.6	+2.8	82.8	-1.2
3	消防・救急体制の充実	77.6	+6.5	69.0	+8.6

○女性 (n=174)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果で6位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	79.9	+1.1	85.4	-5.5
2	消防・救急体制の充実	75.3	+4.2	76.8	-1.5
3	公園など緑豊かな生活環境の整備	74.7	+4.7	76.8	-2.1

(オ) 60代

○男性 (n=142)

- ・全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が3位となったが、全体の結果と比較し3.6ポイント低い結果となった。また、上位2項目は全体の結果と同様の順位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	74.6	+4.2	79.2	-4.6
2	環境美化の推進	72.5	-1.3	67.8	+4.7
3	予防医療の観点からの健康づくり	67.6	-3.6	69.8	-2.2

○女性 (n=131)

- 全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が2位となり、全体の結果と比較し 8.2 ポイント高い結果となった。また、「資源とごみの分別の取組」、「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	84.0	+5.2	82.6	+1.4
2	予防医療の観点からの健康づくり	79.4	+8.2	70.3	+9.1
3	環境美化の推進	78.6	+4.8	76.1	+2.5

(カ) 70代

○男性 (n=154)

- 全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果と比較し 10.7 ポイント高い結果となった。また、「資源とごみの分別の取組」、「地域医療環境の充実」、「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	82.5	+3.7	85.9	-3.4
2	消防・救急体制の充実	81.8	+10.7	73.7	+8.1
3	地域医療環境の充実	76.6	+3.6	73.1	+3.5
3	環境美化の推進	76.6	+2.8	71.2	+5.4

○女性 (n=150)

- 「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が2位となり、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	86.0	+7.2	81.6	+4.4
2	予防医療の観点からの健康づくり	80.7	+9.5	72.8	+7.9
3	消防・救急体制の充実	78.7	+7.6	69.9	+8.8

(キ) 80代以上

○男性 (n=114)

- 全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果と比較し 14.0 ポイント高い結果となった。また、「資源とごみの分別の取組」、「地域医療環境の充実」が全体の結果と同じ順位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	86.0	+7.2	85.3	+0.7
2	消防・救急体制の充実	85.1	+14.0	77.5	+7.6
3	地域医療環境の充実	81.6	+8.6	76.0	+5.6

○女性 (n=76)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	89.5	+10.7	81.6	+7.9
2	消防・救急体制の充実	80.3	+9.2	71.8	+8.5
3	予防医療の観点からの健康づくり	78.9	+8.7	64.1	+14.8

イ 「家族構成別」

(ア) 夫婦 (n=530)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	80.4	+1.6	84.5	-4.1
2	消防・救急体制の充実	73.8	+2.7	72.4	+1.4
3	予防医療の観点からの健康づくり	73.4	+2.2	69.6	+3.8

(イ) 親子 (親との二世帯) (n=286)

- ・全体の結果で3位であった「地域医療環境の充実」が最も高い結果となり、全体の結果と比較し 3.2 ポイント高い結果となった。また、「資源とごみの分別の取組」、「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	地域医療環境の充実	76.2	+3.2	66.7	+9.5
2	資源とごみの分別の取組	75.5	-3.3	77.5	-2.0
3	環境美化の推進	73.8	±0	67.0	+6.8

(ウ) 親子 (子との二世帯) (n=510)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が2位となり、全体の結果で2位であった「環境美化の推進」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	79.4	+0.6	77.6	+1.8
2	予防医療の観点からの健康づくり	77.3	+6.1	69.7	+7.6
3	環境美化の推進	77.3	+3.5	71.9	+5.4

(工) 親子孫（三世代）（n=140）

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で3位であった「地域医療環境の充実」が2位となり、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	86.4	+7.6	86.7	-0.3
2	地域医療環境の充実	83.6	+10.6	75.8	+7.8
3	消防・救急体制の充実	82.9	+11.8	74.2	+8.7

(オ) 一人暮らし（n=282）

- ・全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が3位となったが、全体の結果と比較し7.6ポイント低い結果となった。また、「資源とごみの分別の取組」、「環境美化の推進」が全体の結果と同じ順位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	75.9	+2.9	73.0	+2.9
2	環境美化の推進	69.1	-4.7	66.6	+2.5
3	消防・救急体制の充実	63.5	-7.6	63.9	-0.4

(カ) 中学生以下の子どもがいる世帯（n=348）

- ・全体の結果で15位であった「子育て環境の充実」が最も高い結果となり、全体の結果と比較し29.2ポイント高い結果となった。また、「資源とごみの分別の取組」、「地域医療環境の充実」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	子育て環境の充実	85.4	+29.2	77.7	+7.7
2	資源とごみの分別の取組	81.6	+2.8	76.8	+4.8
3	地域医療環境の充実	80.1	+7.1	71.7	+8.4

(キ) 65歳以上の方がいる世帯（n=786）

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果で2位であった「環境美化の推進」が3位となった。
- ・なお、「高齢者の生活環境づくり」は、全体の結果では56.6%で14位であったが、全体調査の結果と比較して5.4ポイント高い、62.0%、9位という結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	81.0	+2.2	82.5	-1.5
2	消防・救急体制の充実	76.7	+5.6	70.5	+6.2
3	環境美化の推進	75.7	+1.9	72.4	+3.3

ウ 「居住年数別」

(ア) 20年以上（生まれてからずっと）（n=485）

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、上位3項目は、全体と同様の項目となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	79.2	+0.4	80.0	-0.8
2	地域医療環境の充実	76.7	+3.7	70.3	+6.4
3	環境美化の推進	75.1	+1.3	71.2	+3.9

(イ) 20年以上（転入して以来）（n=773）

- ・全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が3位となり、全体の結果と比較し5.0ポイント高い結果となった。また、「資源とごみの分別の取組」、「環境美化の推進」が全体の結果と同じ順位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	81.6	+2.8	82.3	-0.7
2	環境美化の推進	77.2	+3.4	72.8	+4.4
3	消防・救急体制の充実	76.1	+5.0	71.6	+4.5

(ウ) 10～19年（生まれてからずっと）（n=41）

- ・全体の結果で6位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」、12位であった「市民協働による行政運営」が最も高い結果となり、「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	公園など緑豊かな生活環境の整備	70.7	+0.7	70.8	-0.1
1	環境美化の推進	70.7	+3.1	70.8	-0.1
1	市民協働による行政運営	70.7	+12.8	58.3	+12.4

(エ) 10～19年（転入して以来）（n=230）

- ・全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が3位となり、全体の結果と比較し2.3ポイント高い結果となった。また、上位2項目は全体の結果と同様の順位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	84.8	+6.0	82.8	+2.0
2	環境美化の推進	76.1	+2.3	69.7	+6.4
3	予防医療の観点からの健康づくり	73.5	+2.3	65.6	+7.9

(才) 5～9年 (n=115)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で6位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が2位となり、全体の結果で9位であった「交通環境の整備」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	73.9	-4.9	69.4	+4.5
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	70.4	+0.4	67.4	+3.0
3	地域医療環境の充実	68.7	+4.3	65.3	+3.4
3	交通環境の整備	68.7	+8.4	56.5	+12.2

(カ) 3～4年 (n=86)

- ・全体の結果で3位であった「地域医療環境の充実」が最も高い結果となった。また、全体の結果で4位であった「予防医療の観点からの健康づくり」が2位となり、全体の結果で最も高い「資源とごみの分別の取組」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	地域医療環境の充実	74.4	+1.4	64.0	+10.4
2	予防医療の観点からの健康づくり	65.1	-6.1	73.3	-8.2
3	資源とごみの分別の取組	64.0	-14.8	76.0	-12.0

(キ) 2年以下 (n=73)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となった。また、全体の結果で3位であった「地域医療環境の充実」が2位となり、全体の結果で6位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	67.1	-11.7	52.9	+14.2
2	地域医療環境の充実	64.4	-8.6	50.0	+14.4
3	公園など緑豊かな生活環境の整備	60.3	-9.7	64.7	-4.4

(9) 総括

ア 総合満足度について

- ・『市の取組全般に対する総合満足度』は 72.3%となり、前年度調査の 65.4%と比較し 6.9 ポイント上昇した。
- ・『「分からない」、「無回答」を除いた総合満足度』は 86.9%で、8割以上が「満足している」と回答しており、前年度調査の 82.8%と比較し 4.1 ポイント上昇した。

イ 調査項目全 37 項目に対する満足度について

- ・調査項目全 37 項目について、満足している人の割合は、前年度調査と比較し 30 項目が上昇し、7 項目が低下した。
- ・『満足している人の割合が高い』項目は、「資源とごみの分別の取組」、「環境美化の推進」、「地域医療環境の充実」の順で、前年度調査と同順位となっており、市民の日常生活に密接した課題に対する市の取組が評価されているものと考えられる。
- ・『満足していない人の割合が高い』項目は、「中心市街地の活性化」、「交通環境の整備」、「高齢者の環境づくり」の順となっている。なお、「中心市街地の活性化」については、前年度調査と比較し、満足していない人の割合が最も低下（4.7 ポイント減）した項目となった。
- ・前年度調査と比較し、満足度が最も上昇した項目は「市民協働による行政運営」（7.8 ポイント増）で、満足度が最も低下した項目は「社会教育の充実」（4.4 ポイント減）となった。

ウ 「分からない」、「無回答」を除いた 37 項目に対する満足度について

- ・「分からない」、「無回答」を除いた満足している人の割合は、前年度調査と比較し 34 項目が上昇し、3 項目が低下した。
- ・『「分からない」、「無回答」を除いた満足度が高い』項目は、「消防・救急体制の充実」、「市民協働による行政運営」、「資源とごみの分別の取組」の順となっている。なお、「分からない」、「無回答」を除いた満足度が 9 割を超えている項目数は、37 項目中 8 項目となった。
- ・『「分からない」、「無回答」を除いた満足している人の割合が低い』項目は、「中心市街地の活性化」、「交通環境の整備」、「高齢者の生活環境づくり」の順となっている。

- ・前年度調査と比較し満足度が低下した7項目中、「観光の振興」を除く6項目は、「分からない」、「無回答」を除いた満足度が上昇した。なお、全体的な傾向として、「分からない」、「無回答」の割合の増減が、満足度の増減に影響を及ぼす結果となった。
- ・一方、前年度調査と比較し満足度が上昇した「災害に強いまちづくり」、「都市間の連携」の2項目については、「分からない」、「無回答」を除く満足度は低下した。

エ 調査項目全 37 項目に対する重要度について

- ・調査項目全 37 項目について、重要視している人の割合は、前年度調査から 34 項目が上昇し、3項目が低下した。
- ・『重要視している人の割合が高い』項目は、「資源とごみの分別の取組」、「消防・救急体制の充実」、「地域医療環境の充実」の順となっている。これらの項目は、満足度も高い項目となっており、市民が日常生活に密接した課題を重要視しているものと考えられる。
- ・『重要視している人の割合が低い』項目は、「多文化共生社会・平和な社会の実現」、「土地利用による魅力的な拠点づくり」、「文化芸術活動の推進」の順となっている。これらの項目は、日常生活との関わりが少ないことから、重要度が低くなっているものと考えられる。

オ 市民ニーズについて

- ・『市民ニーズが高い(重要度に対し満足度が低い)』項目は、「災害に強いまちづくり」、「安心して安全に暮らせるまちづくり」、「地域医療環境の充実」、「高齢者の生活環境づくり」、「中心市街地の活性化」の順となっており、前年度調査と同順位となった。

カ 回答者の属性から見た満足度について

- ・「年代別」及び「男女別」では、10代・20代で男性、女性ともに、「スポーツ活動環境の充実」が高い結果となったほかは、満足度の高い項目については全体調査の結果との大きな違いは見られない結果となった。
- ・また、20代～50代は、女性に比べ、男性の満足度が高い傾向にあるが、60代以上は、男性に比べ、女性の満足度が高い傾向となっている。
- ・「家族構成別」では、「中学生以下の子どもがいる世帯」において、「子育て環境の充実」が最も高い結果となり、全体の結果と比較し29.2ポイント高い結果となった。
- ・また、「65歳以上の方がいる世帯」では、「高齢者の生活環境づくり」が、全体調査の結果と比較して5.4ポイント高い、62.0%という結果となった。
- ・「居住年数別」では、居住年数が長いほど、満足度が高い傾向となっている。

キ 個別調査の結果について【105 頁参照】

- 個別調査については、よりの確な市民ニーズを把握するため、特定の調査項目に直接関わりのある市民を対象に行ったため、本調査と比較し、「分からない」、「無回答」の割合は大幅に低くなった。
- 本調査の結果と比較して、満足している人の割合は、7項目中5項目で上回り、「都市農業や林業の振興について」と「観光の振興について」は下回った。満足していない人の割合も「高齢者の生活環境づくりについて」を除いた項目で上回る結果となった。また、重要度についても、「高齢者の生活環境づくりについて」と「障がい者の生活環境づくりについて」を除き、本調査を上回る結果となった。

ク 満足度調査の結果を踏まえた施策の展開について

- 総合満足度と 37 項目中 30 項目において満足度の上昇が見られたことから、市の施策に対して市民が一定の評価をしていることが伺える。しかし、現状に満足することなく、今回得られた結果について分析を重ね、各分野の施策に反映するなど、より高みを目指して施策を推進する必要がある。
- 満足度が低下した項目については、満足度が低下した要因を分析し、改善策を講じる必要がある。
- 重要度が低下した項目については、施策の内容を市民に理解していただけるよう、より一層周知を行う必要がある。
- 『「分からない」、「無回答」の割合が高い』項目については、現在の取組を十分に伝えきれていないことや、実際に活動や取組を行っている市民が少ないことが考えられるため、施策の必要性や具体的な取組内容を積極的に周知する必要がある。
- 個別調査の結果については、サービスを直接受ける市民の声として受け止め、より効果的な施策を推進する必要がある。
- 「災害に強いまちづくり」、「安心して安全に暮らせるまちづくり」、「地域医療環境の充実」等、市民ニーズが高い項目については、施策の成果と課題を徹底的に分析し、更に市民満足度の向上を図るため、より効果的な事業展開が必要である。

資料編

1 市の施策に対する満足度の経年変化（平成 24 年度～平成 30 年度）	
（1）満足度の経年変化（分野別）	75
（2）満足度の経年変化（項目別）	83
2 市の施策に対する重要度の経年変化（平成 24 年度～平成 30 年度）	
（1）重要度の経年変化（分野別）	90
（2）重要度の経年変化（項目別）	98
3 総合満足度の経年変化（平成 24 年度～平成 30 年度）	104
4 厚木市民満足度個別調査結果	105
＜参考資料＞	
設問一覧及び略称の表記	113

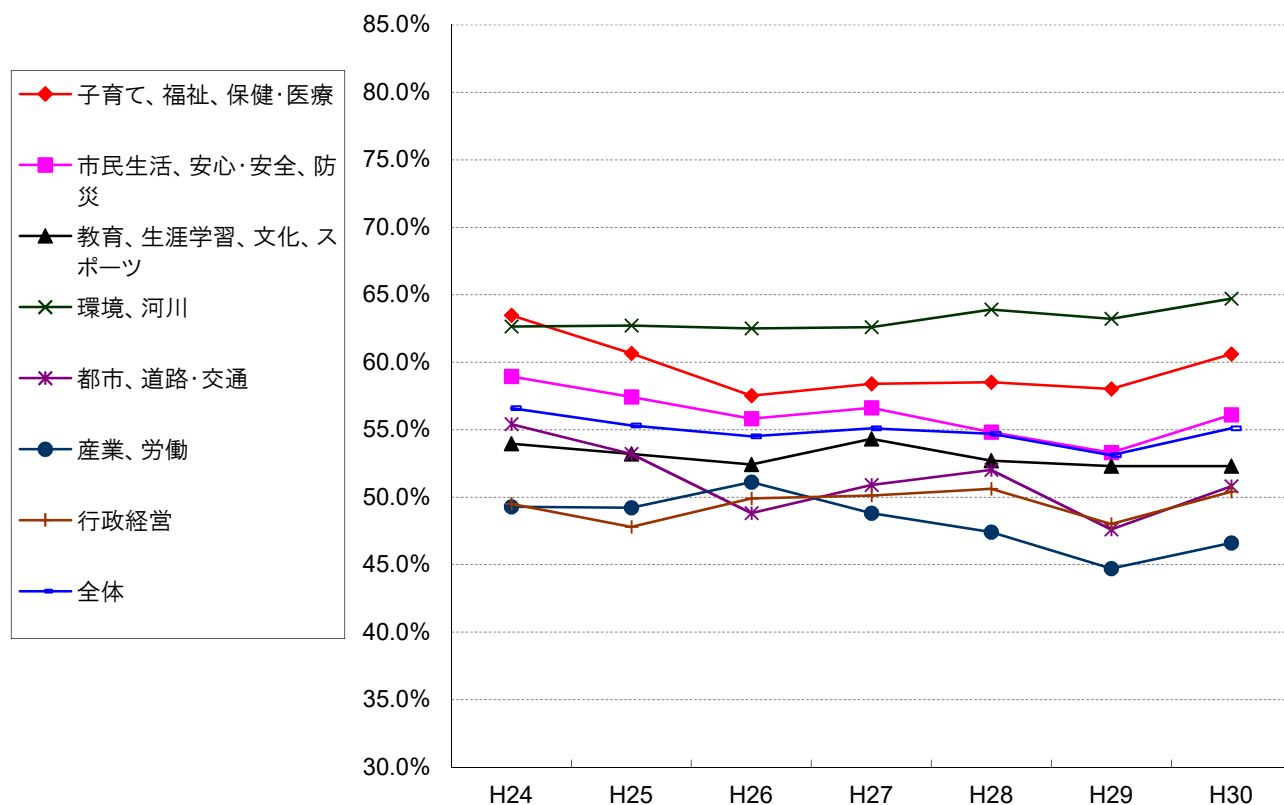
※調査項目「社会教育の充実」及び「土地利用による魅力的な拠点づくり」は、平成 26 年度から調査項目に追加している。

※調査項目「公園など緑豊かな生活環境の整備」及び「環境美化の推進」は、平成 26 年度から平成 25 年度までの調査項目「公園など生活環境の整備」を分割し調査項目としている。

1 市の施策に対する満足度の経年変化（平成 24 年度～平成 30 年度）

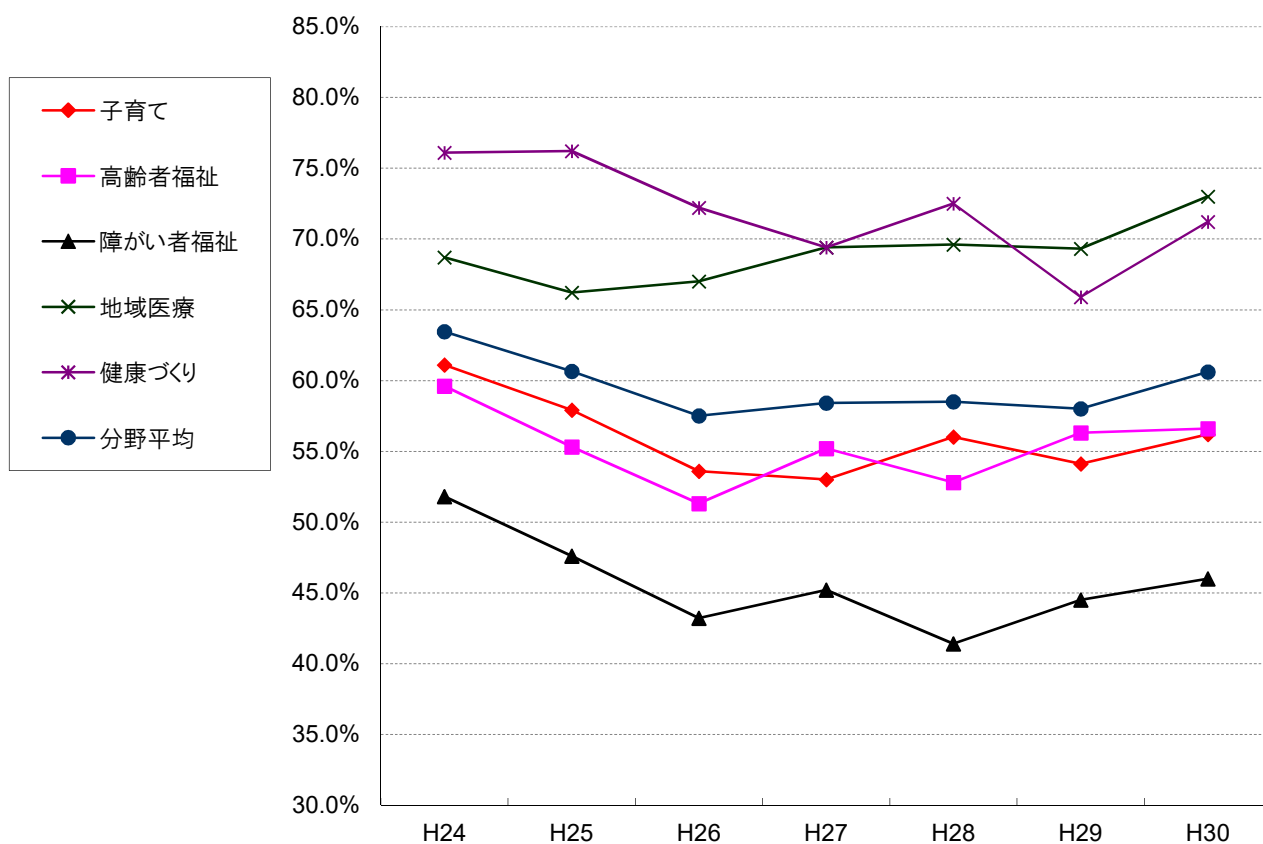
（1）満足度の経年変化（分野別）【7頁参照】

図表 31-1 分野平均



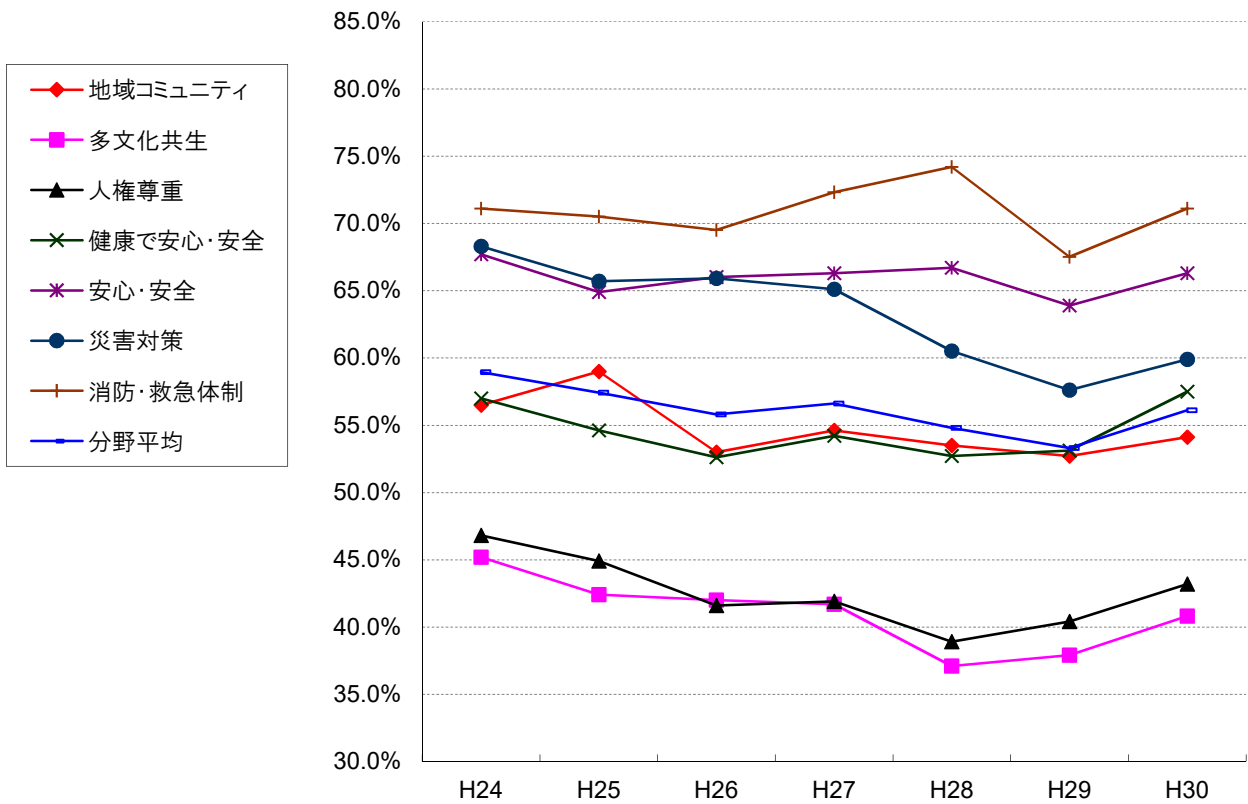
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
子育て、福祉、保健・医療	63.5%	60.6%	57.5%	58.4%	58.5%	58.0%	60.6%
市民生活、安心・安全、防災	58.9%	57.4%	55.8%	56.6%	54.8%	53.3%	56.1%
教育、生涯学習、文化、スポーツ	54.0%	53.2%	52.4%	54.3%	52.7%	52.3%	52.3%
環境、河川	62.6%	62.7%	62.5%	62.6%	63.9%	63.2%	64.7%
都市、道路・交通	55.4%	53.2%	48.8%	50.9%	52.0%	47.6%	50.8%
産業、労働	49.3%	49.2%	51.1%	48.8%	47.4%	44.7%	46.6%
行政経営	49.5%	47.8%	49.9%	50.1%	50.6%	48.0%	50.4%
全体	56.6%	55.3%	54.5%	55.1%	54.7%	53.1%	55.1%

図表 31-2 「子育て、福祉、保健・医療」分野



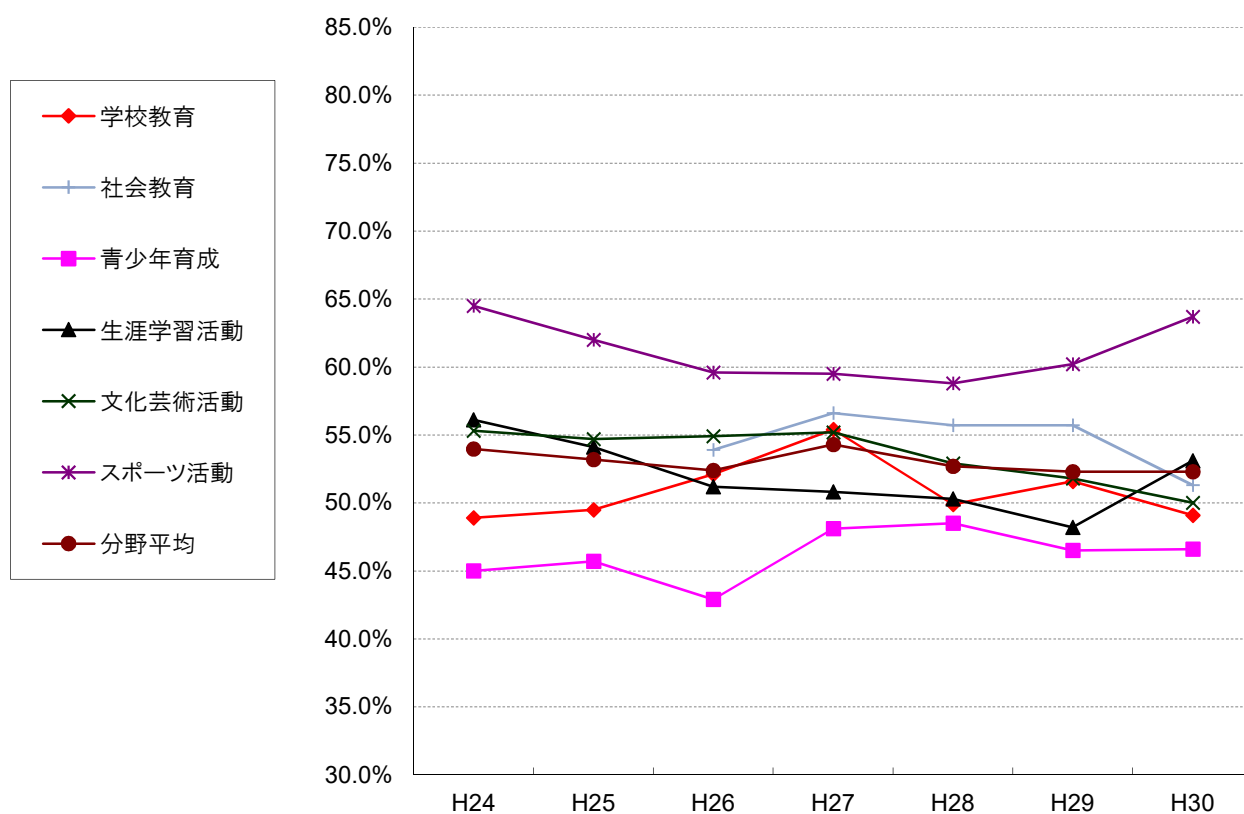
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
子育て	61.1%	57.9%	53.6%	53.0%	56.0%	54.1%	56.2%
高齢者福祉	59.6%	55.3%	51.3%	55.2%	52.8%	56.3%	56.6%
障がい者福祉	51.8%	47.6%	43.2%	45.2%	41.4%	44.5%	46.0%
地域医療	68.7%	66.2%	67.0%	69.4%	69.6%	69.3%	73.0%
健康づくり	76.1%	76.2%	72.2%	69.4%	72.5%	65.9%	71.2%
分野平均	63.5%	60.6%	57.5%	58.4%	58.5%	58.0%	60.6%

図表 31-3 「市民生活、安心・安全、防災」分野



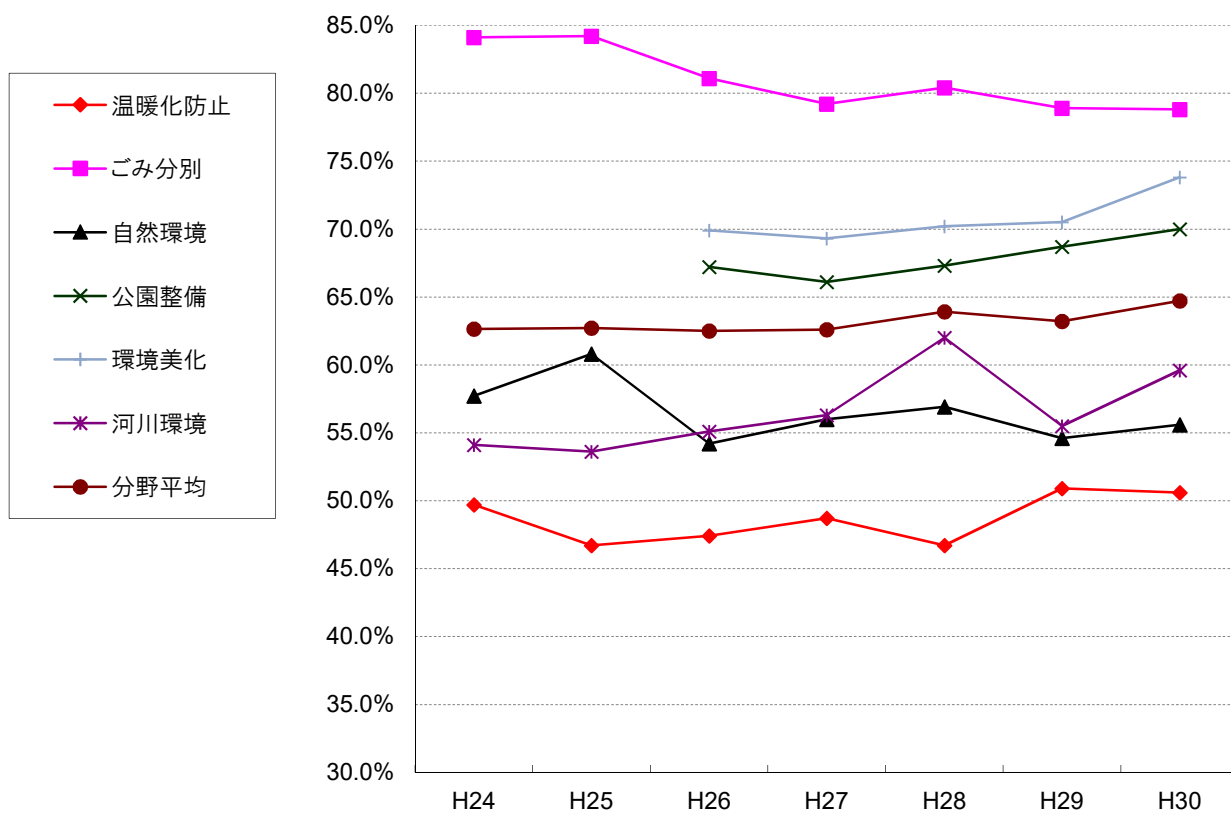
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
地域コミュニティ	56.5%	59.0%	53.0%	54.6%	53.5%	52.7%	54.1%
多文化共生	45.2%	42.4%	42.0%	41.7%	37.1%	37.9%	40.8%
人権尊重	46.8%	44.9%	41.6%	41.9%	38.9%	40.4%	43.2%
健康で安心・安全	57.0%	54.6%	52.6%	54.2%	52.7%	53.1%	57.5%
安心・安全	67.7%	64.9%	66.0%	66.3%	66.7%	63.9%	66.3%
災害対策	68.3%	65.7%	65.9%	65.1%	60.5%	57.6%	59.9%
消防・救急体制	71.1%	70.5%	69.5%	72.3%	74.2%	67.5%	71.1%
分野平均	58.9%	57.4%	55.8%	56.6%	54.8%	53.3%	56.1%

図表 31-4 「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野



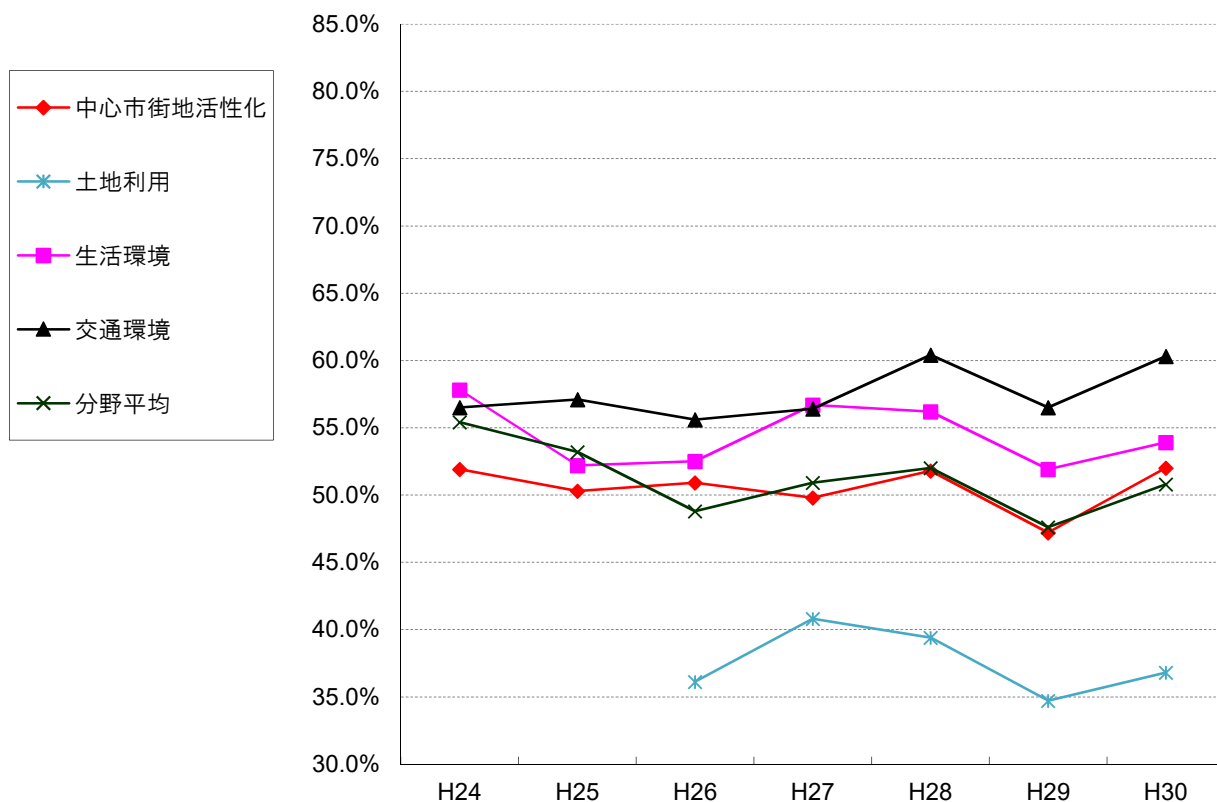
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
学校教育	48.9%	49.5%	52.1%	55.4%	49.9%	51.6%	49.1%
社会教育	-	-	53.9%	56.6%	55.7%	55.7%	51.3%
青少年育成	45.0%	45.7%	42.9%	48.1%	48.5%	46.5%	46.6%
生涯学習活動	56.1%	54.1%	51.2%	50.8%	50.3%	48.2%	53.1%
文化芸術活動	55.3%	54.7%	54.9%	55.2%	52.9%	51.8%	50.0%
スポーツ活動	64.5%	62.0%	59.6%	59.5%	58.8%	60.2%	63.7%
分野平均	54.0%	53.2%	52.4%	54.3%	52.7%	52.3%	52.3%

図表 31-5 「環境、河川」分野



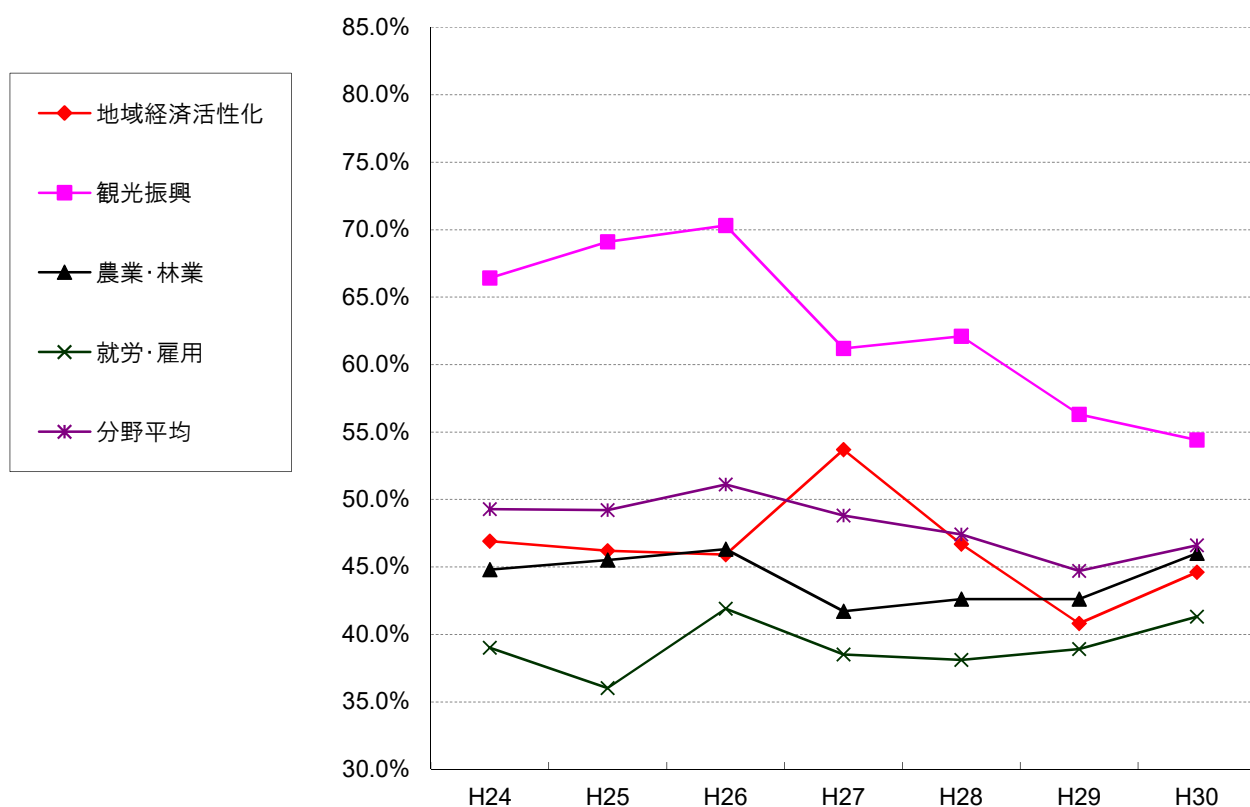
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
温暖化防止	49.7%	46.7%	47.4%	48.7%	46.7%	50.9%	50.6%
ごみ分別	84.1%	84.2%	81.1%	79.2%	80.4%	78.9%	78.8%
自然環境	57.7%	60.8%	54.2%	56.0%	56.9%	54.6%	55.6%
公園整備	-	-	67.2%	66.1%	67.3%	68.7%	70.0%
環境美化	-	-	69.9%	69.3%	70.2%	70.5%	73.8%
河川環境	54.1%	53.6%	55.1%	56.3%	62.0%	55.5%	59.6%
分野平均	62.6%	62.7%	62.5%	62.6%	63.9%	63.2%	64.7%

図表 31-6 「都市、道路・交通」分野



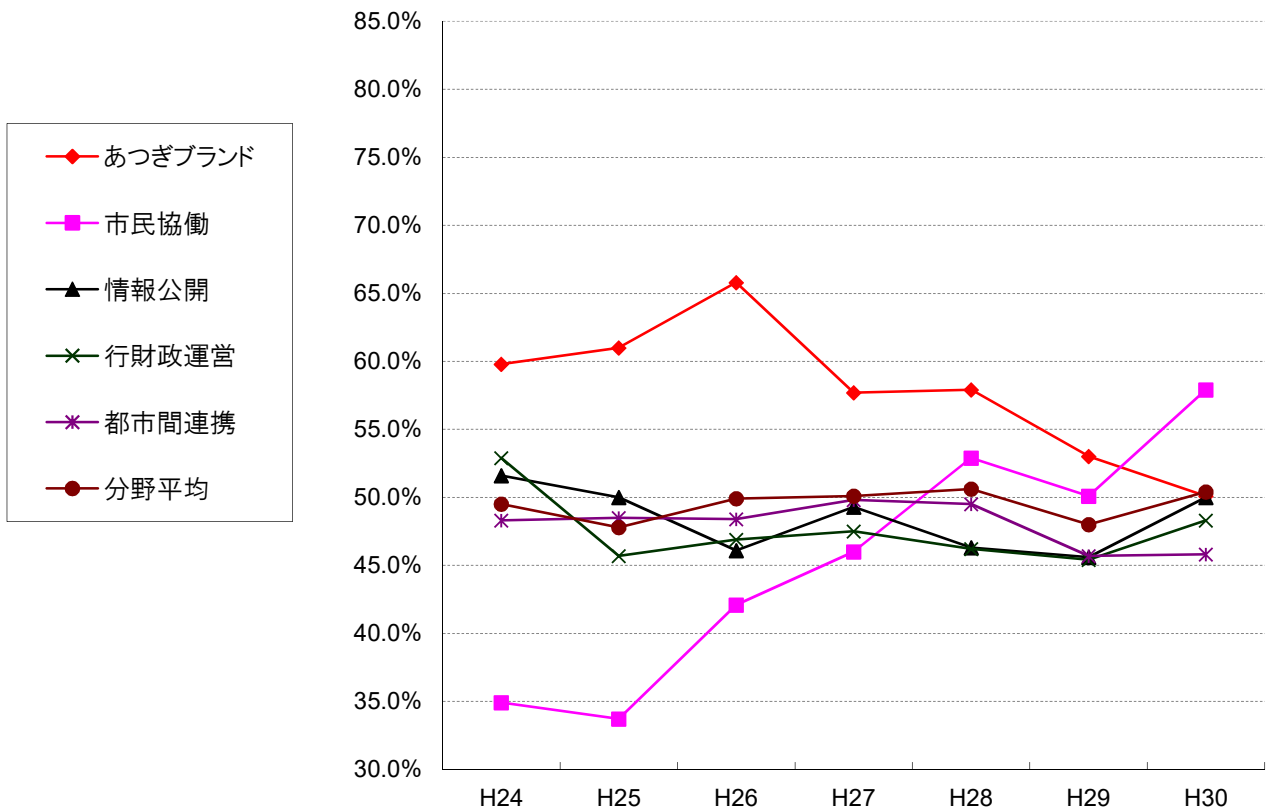
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
中心市街地活性化	51.9%	50.3%	50.9%	49.8%	51.8%	47.2%	52.0%
土地利用	-	-	36.1%	40.8%	39.4%	34.7%	36.8%
生活環境	57.8%	52.2%	52.5%	56.7%	56.2%	51.9%	53.9%
交通環境	56.5%	57.1%	55.6%	56.4%	60.4%	56.5%	60.3%
分野平均	55.4%	53.2%	48.8%	50.9%	52.0%	47.6%	50.8%

図表 31-7 「産業、労働」分野



項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
地域経済活性化	46.9%	46.2%	45.9%	53.7%	46.7%	40.8%	44.6%
観光振興	66.4%	69.1%	70.3%	61.2%	62.1%	56.3%	54.4%
農業・林業	44.8%	45.5%	46.3%	41.7%	42.6%	42.6%	46.0%
就労・雇用	39.0%	36.0%	41.9%	38.5%	38.1%	38.9%	41.3%
分野平均	49.3%	49.2%	51.1%	48.8%	47.4%	44.7%	46.6%

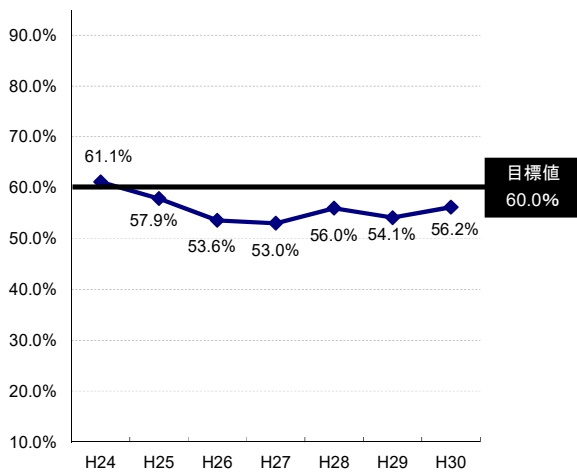
図表 31-8 「行政経営」分野



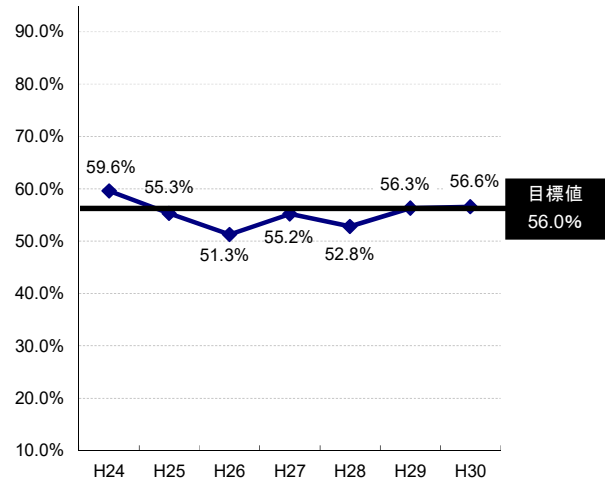
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
あつぎブランド	59.8%	61.0%	65.8%	57.7%	57.9%	53.0%	50.1%
市民協働	34.9%	33.7%	42.1%	46.0%	52.9%	50.1%	57.9%
情報公開	51.6%	50.0%	46.1%	49.3%	46.3%	45.6%	50.0%
行財政運営	52.9%	45.7%	46.9%	47.5%	46.2%	45.4%	48.3%
都市間連携	48.3%	48.5%	48.4%	49.8%	49.5%	45.7%	45.8%
分野平均	49.5%	47.8%	49.9%	50.1%	50.6%	48.0%	50.4%

(2) 満足度の経年変化（項目別）【7頁参照】

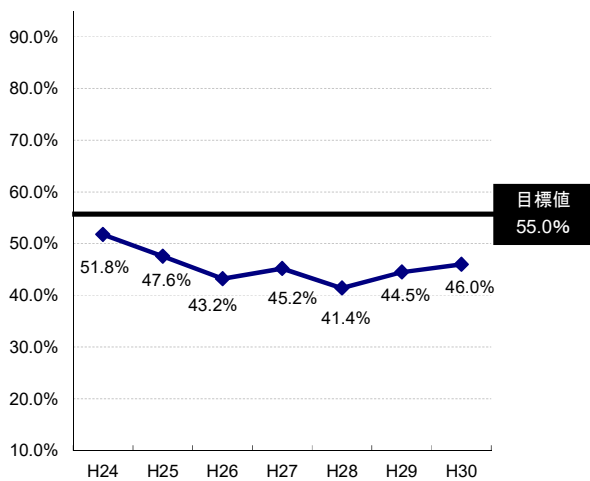
図表 32-1 子育て



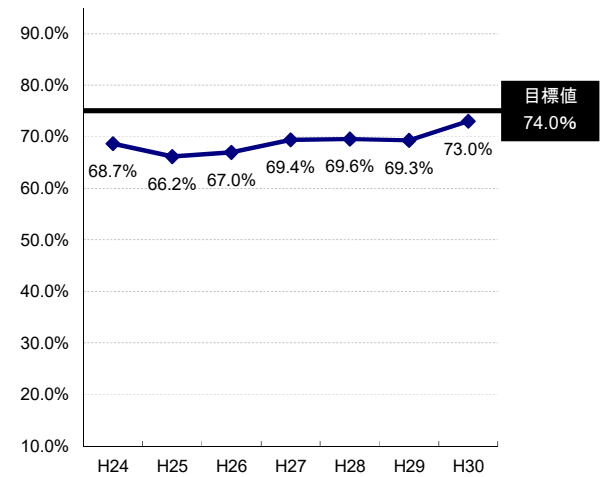
図表 32-2 高齢者福祉



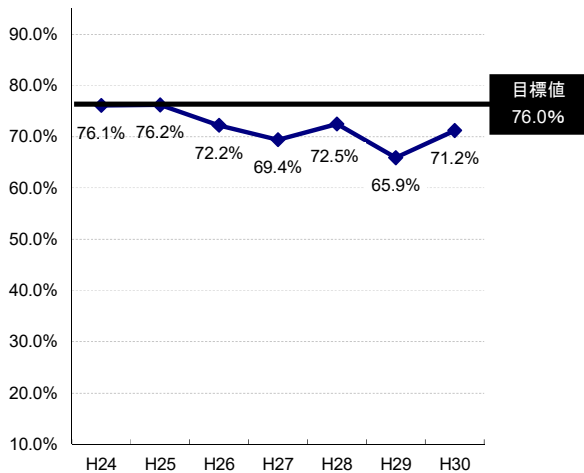
図表 32-3 障がい者福祉



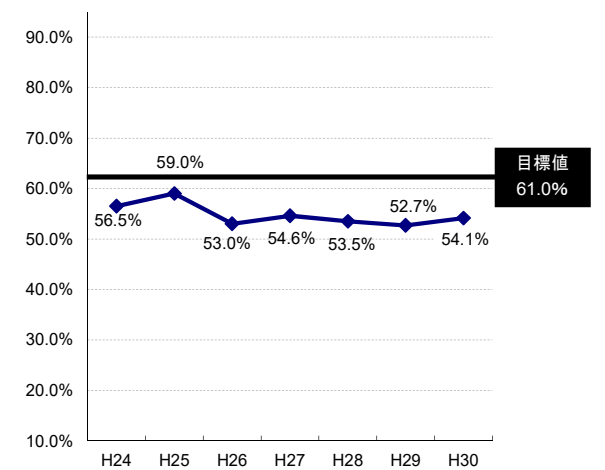
図表 32-4 地域医療



図表 32-5 健康づくり

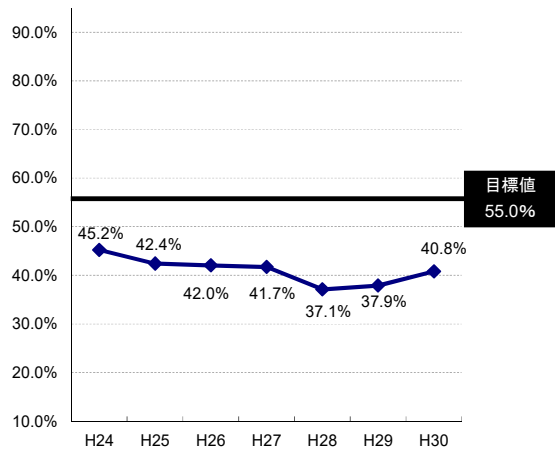


図表 32-6 地域コミュニティ

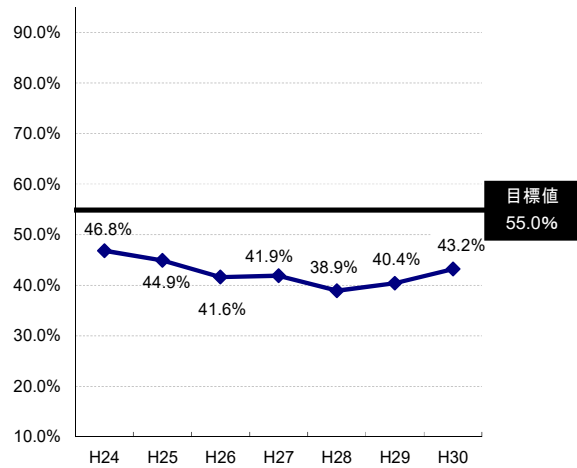


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる平成 32 年度の数値です。

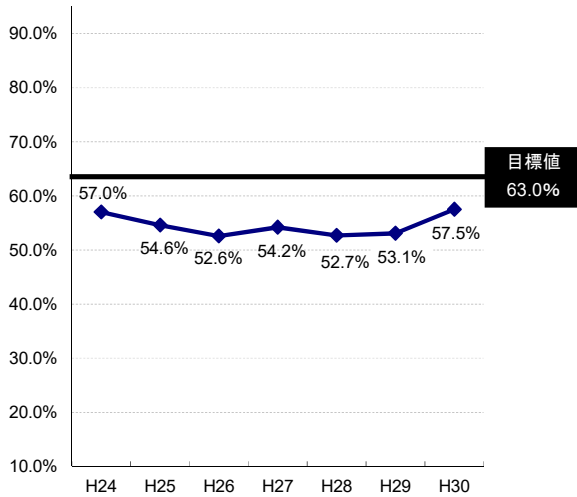
図表 32-7 多文化共生



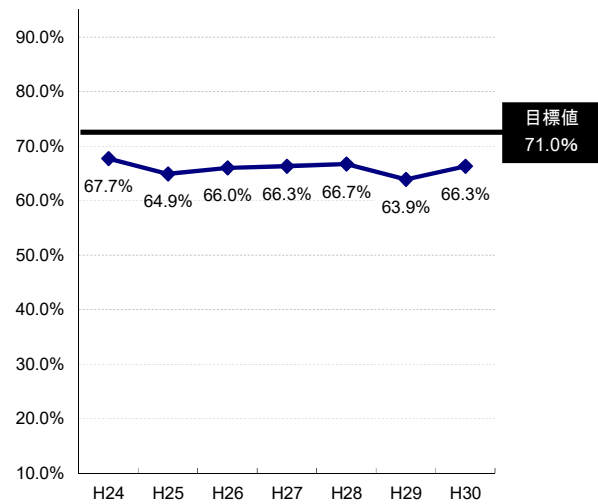
図表 32-8 人権尊重



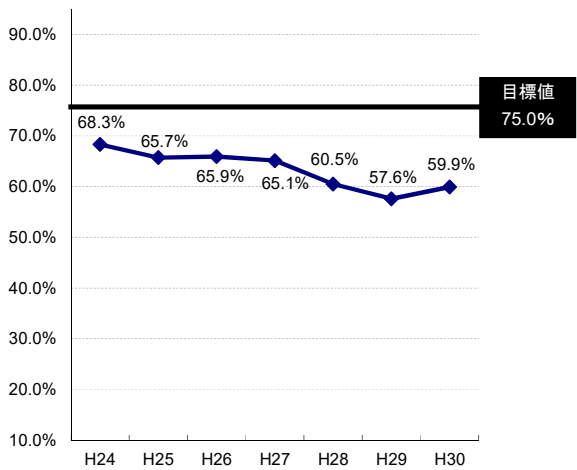
図表 32-9 健康で安心・安全



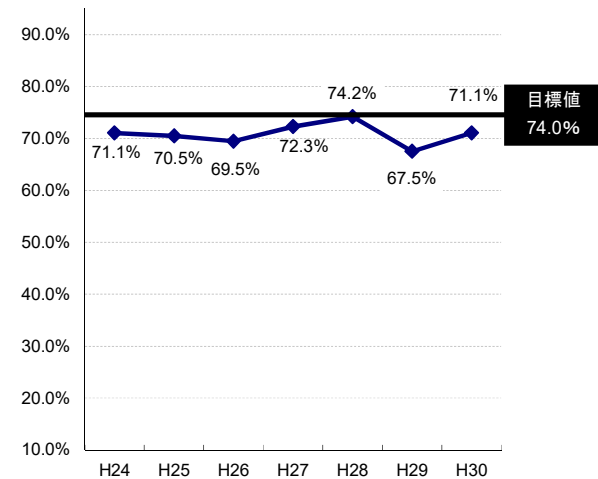
図表 32-10 安心・安全



図表 32-11 災害対策

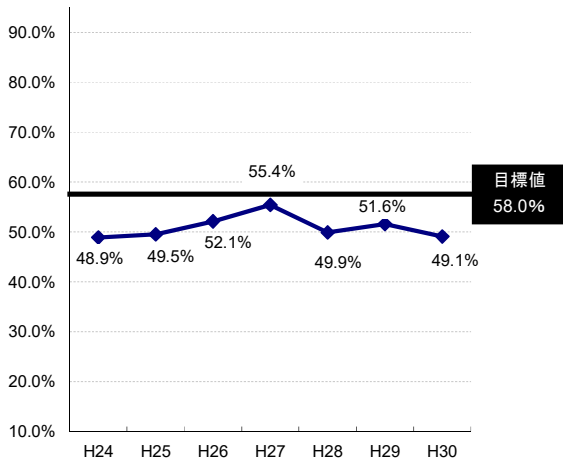


図表 32-12 消防・救急体制

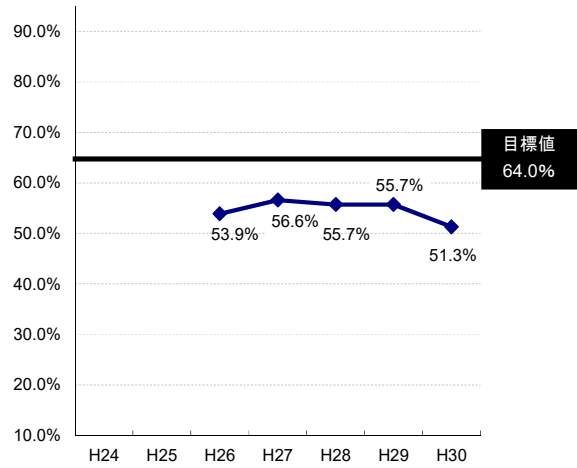


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる平成 32 年度の数値です。

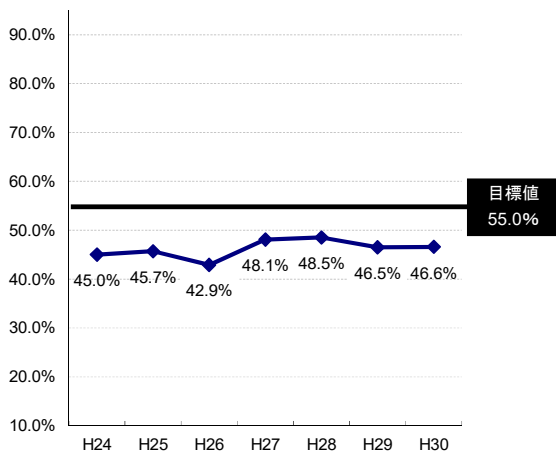
図表 32-13 学校教育



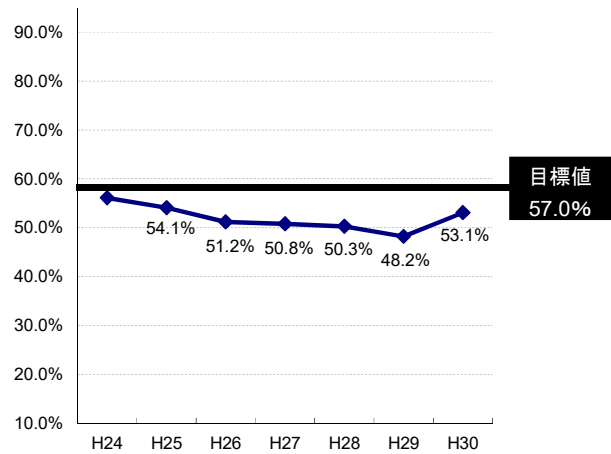
図表 32-14 社会教育



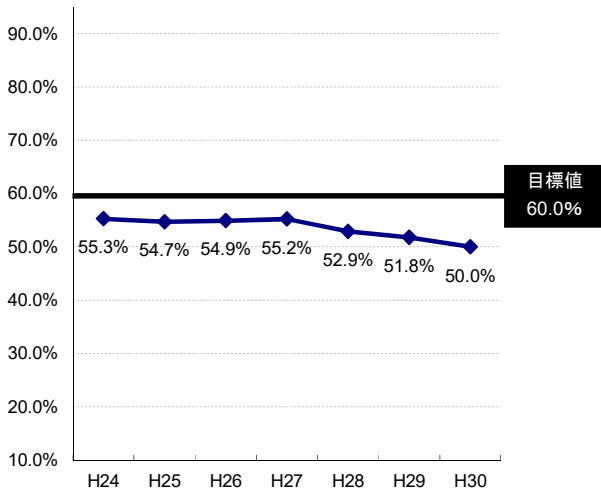
図表 32-15 青少年育成



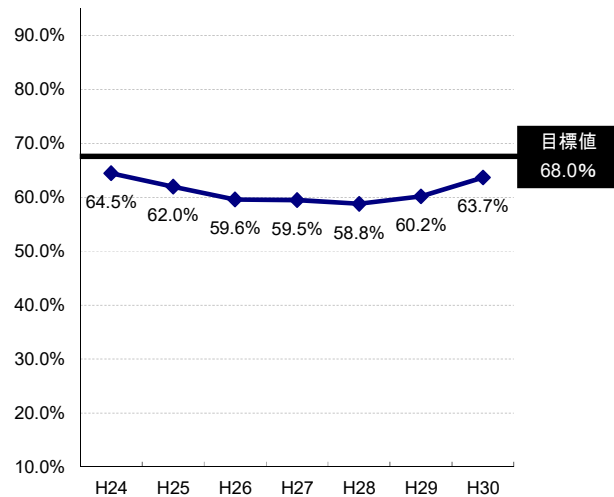
図表 32-16 生涯学習活動



図表 32-17 文化芸術活動

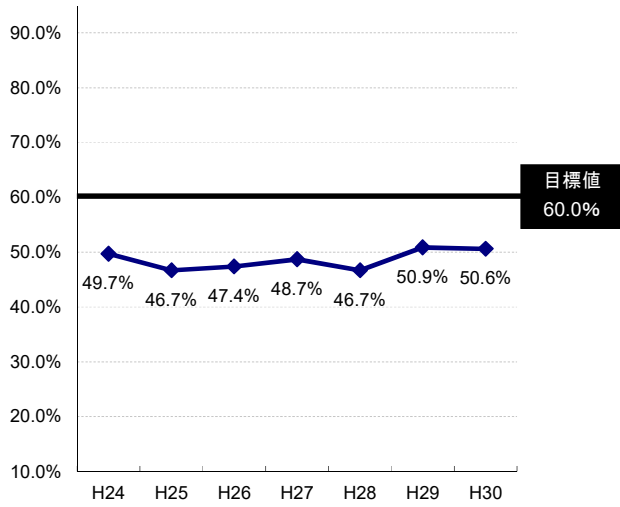


図表 32-18 スポーツ活動

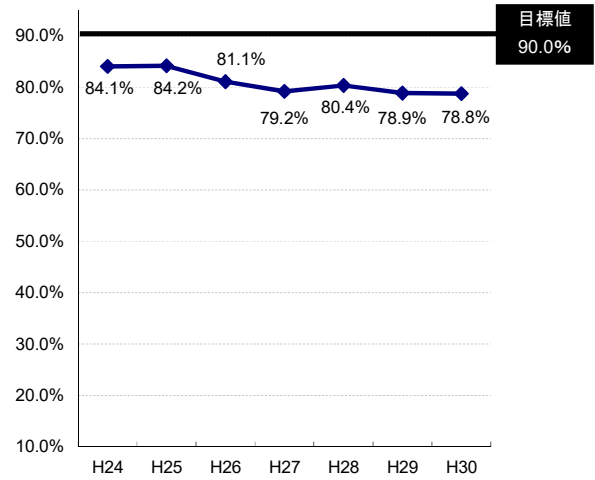


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる平成 32 年度の数値です。

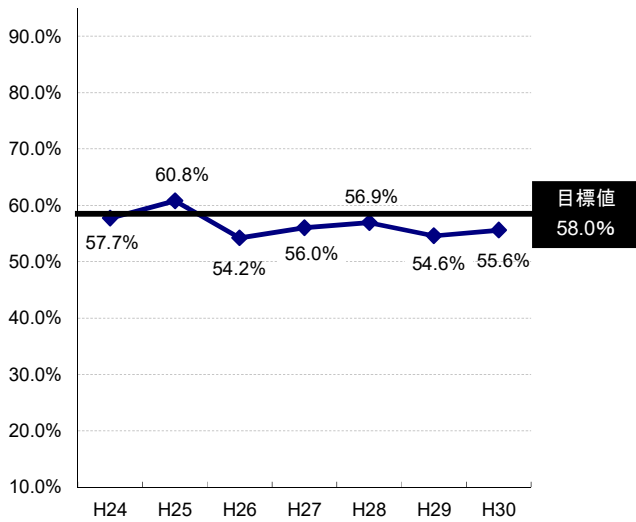
図表 32-19 温暖化防止



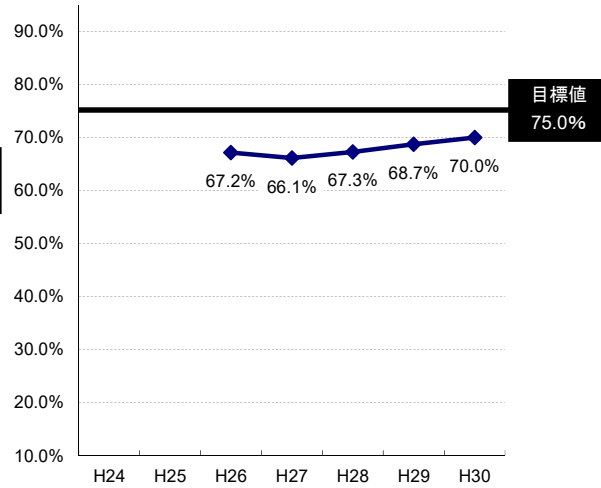
図表 32-20 ごみ分別



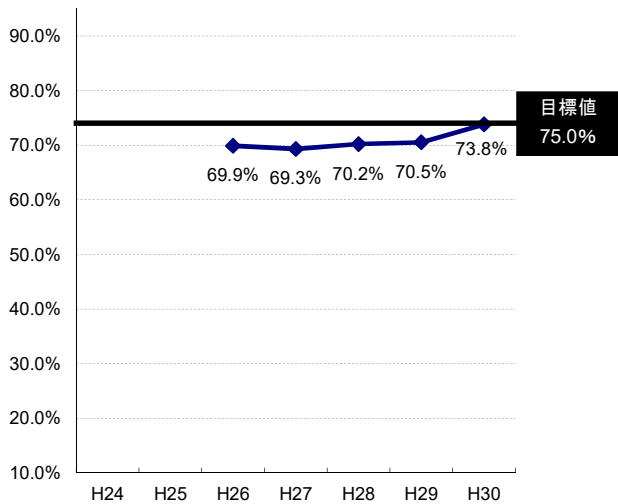
図表 32-21 自然環境



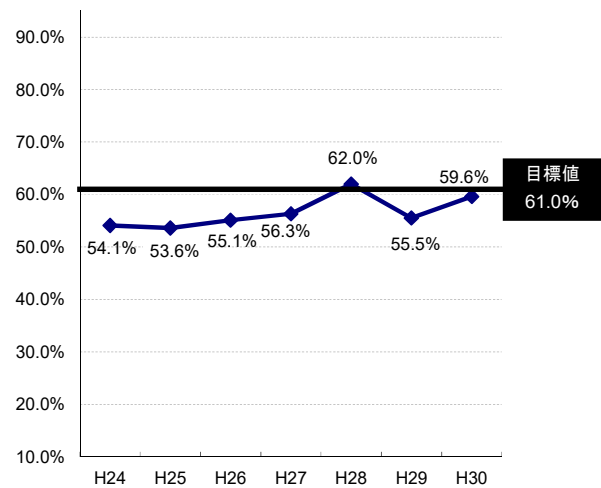
図表 32-22 公園整備



図表 32-23 環境美化

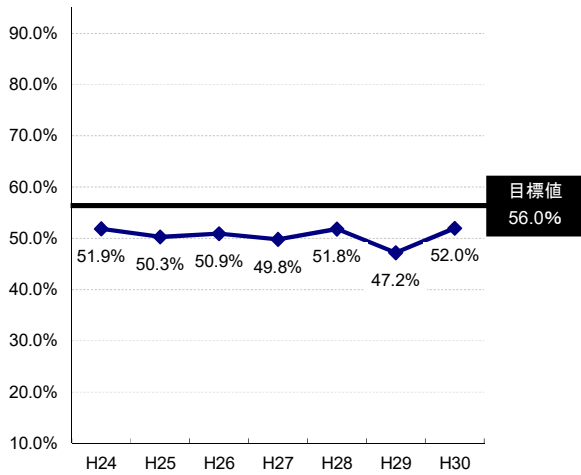


図表 32-24 河川環境

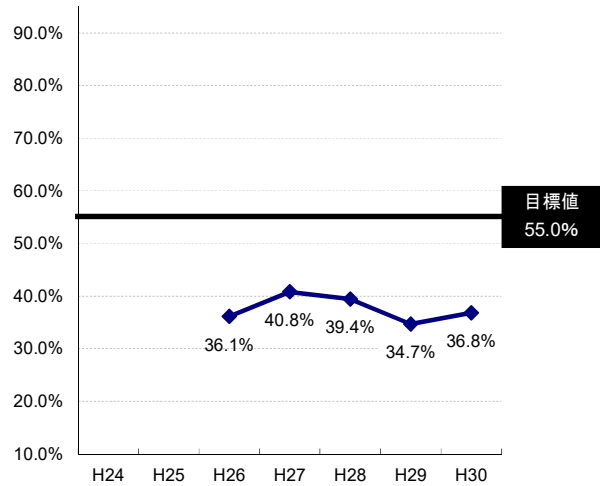


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる平成 32 年度の数値です。

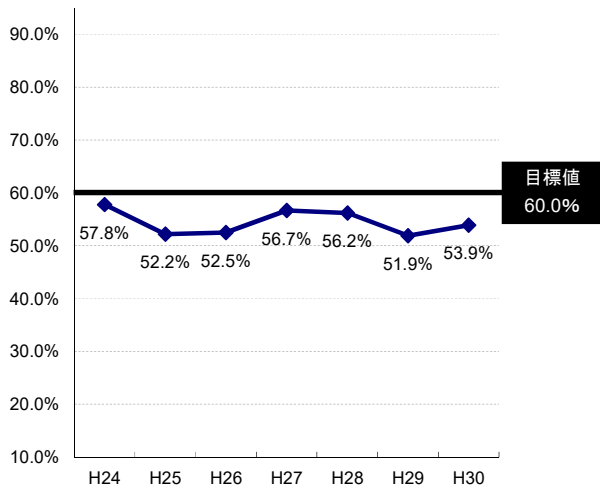
図表 32-25 中心市街地活性化



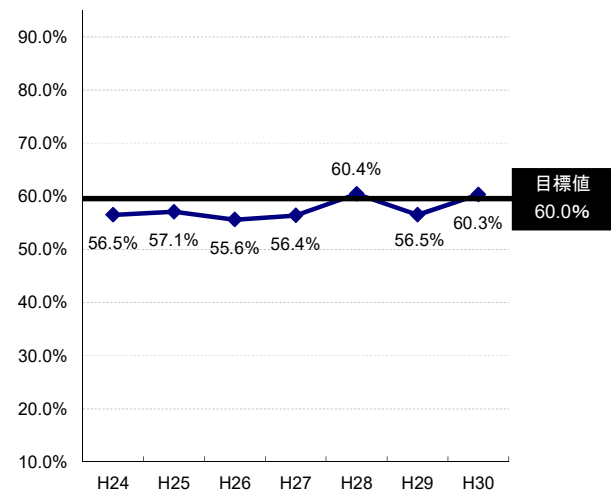
図表 32-26 土地利用



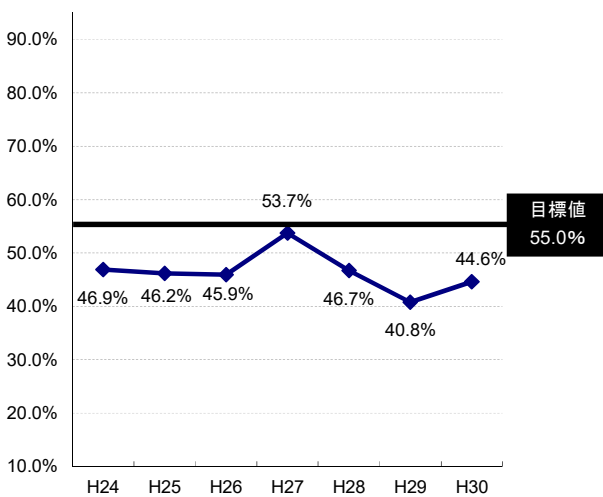
図表 32-27 生活環境



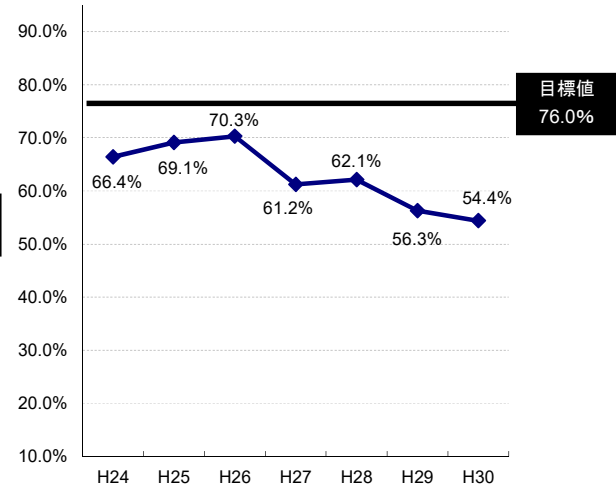
図表 32-28 交通環境



図表 32-29 地域経済活性化

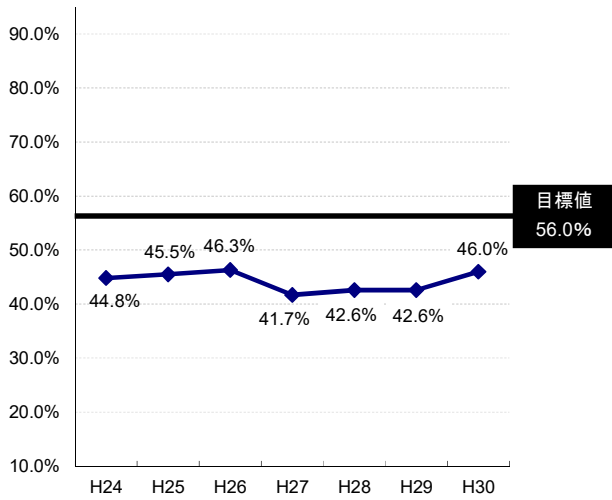


図表 32-30 観光振興

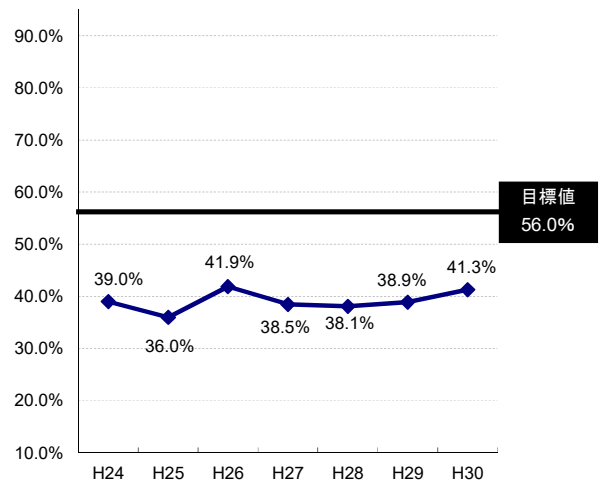


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる平成 32 年度の数値です。

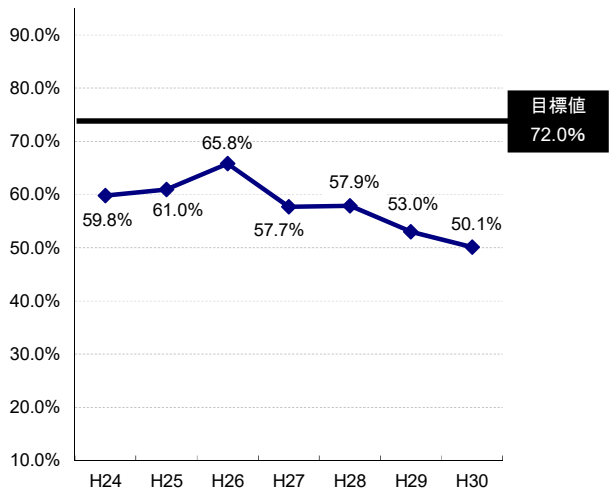
図表 32-31 農業・林業



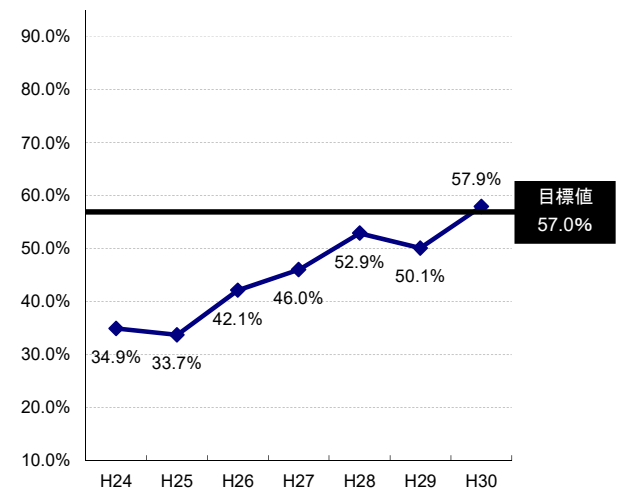
図表 32-32 就労・雇用



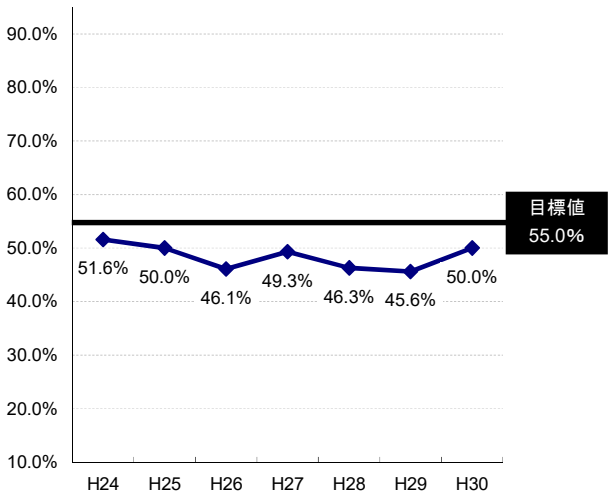
図表 32-33 あつぎブランド



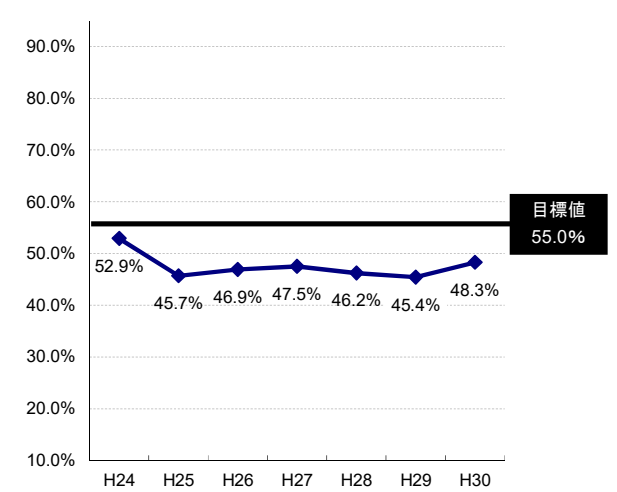
図表 32-34 市民協働



図表 32-35 情報公開

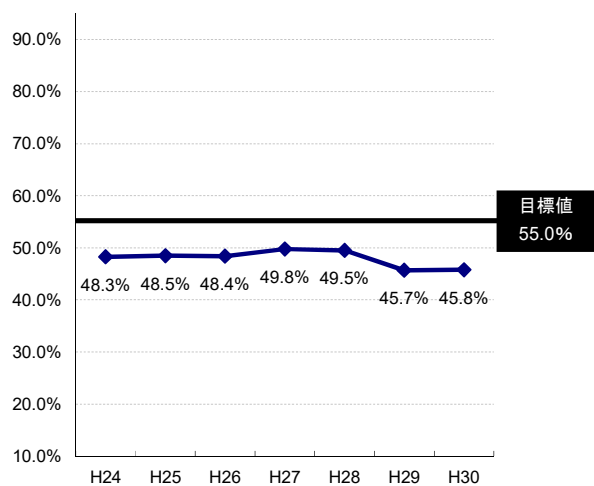


図表 32-36 行財政運営



※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる平成 32 年度の数値です。

図表 32-37 都市間の連携

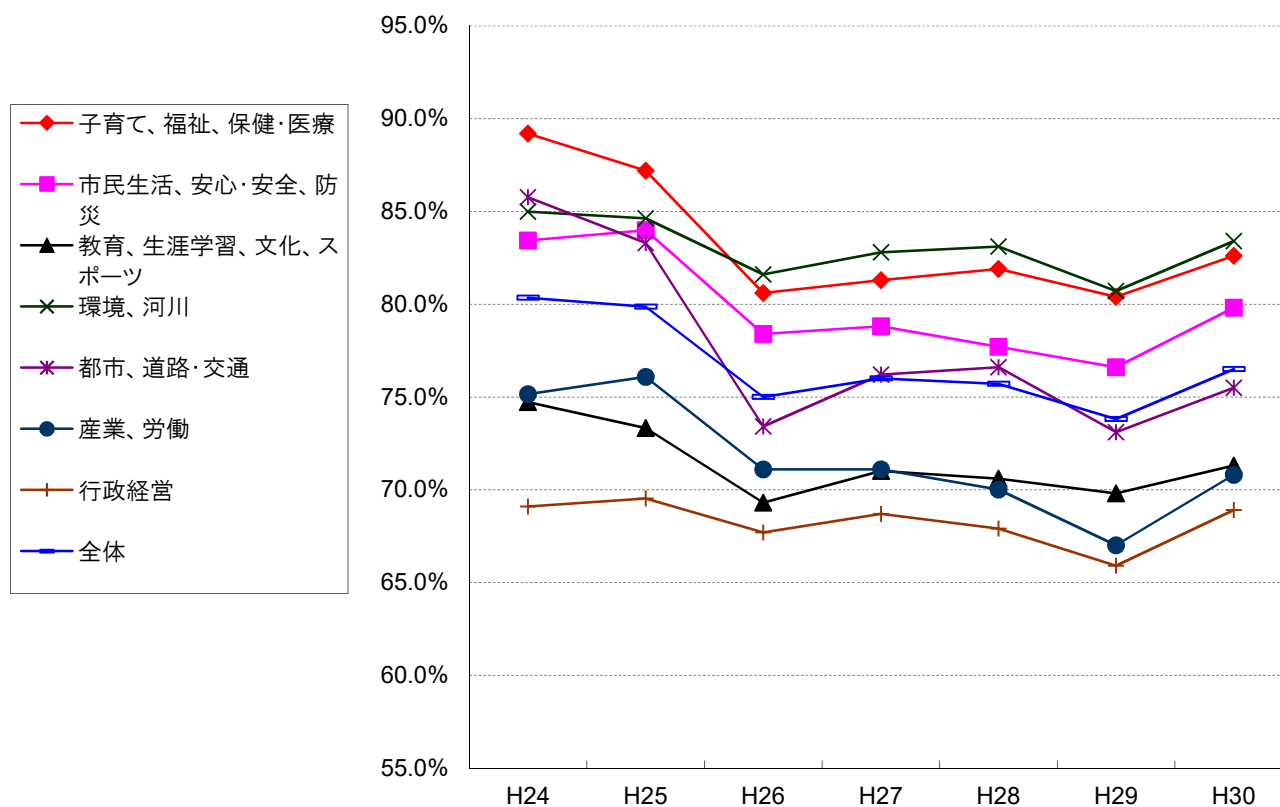


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる平成 32 年度の数値です。

2 市の施策に対する重要度の経年変化（平成 24 年度～平成 30 年度）

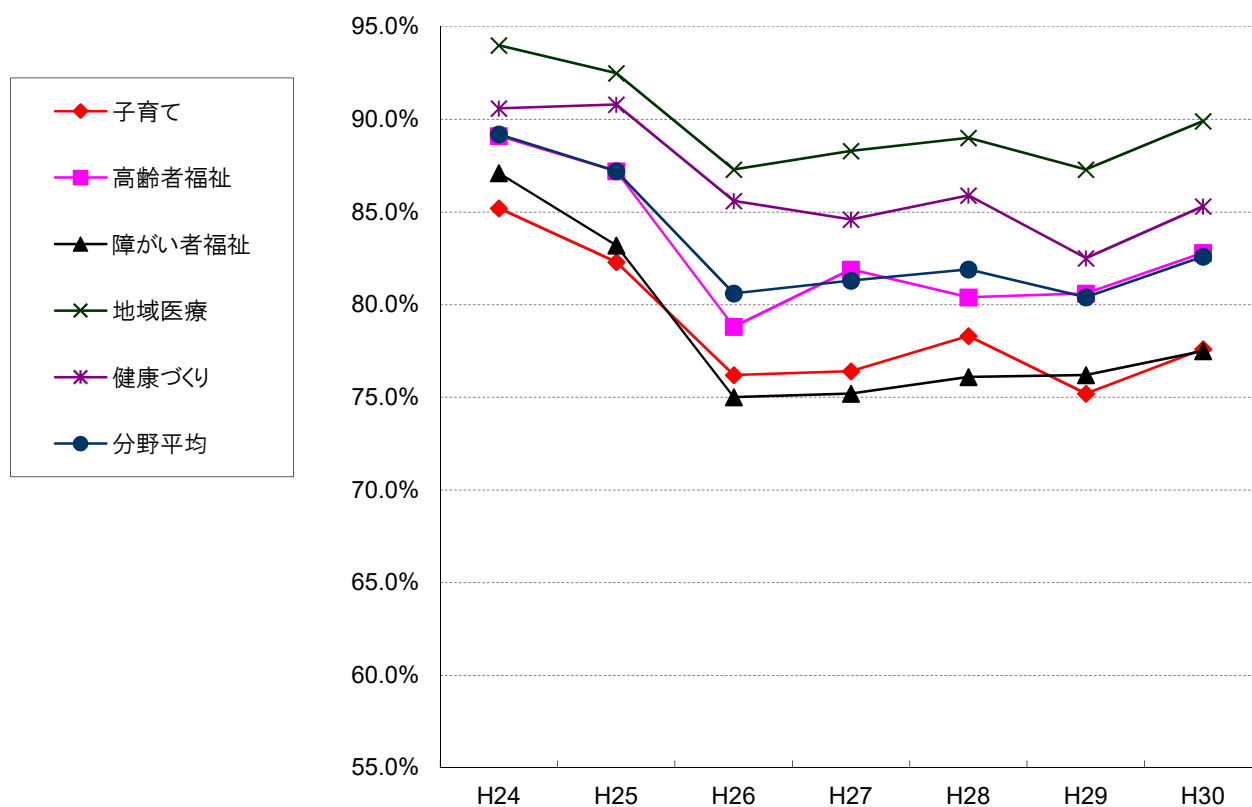
（1）重要度の経年変化（分野別）【16 頁参照】

図表 33-1 分野平均



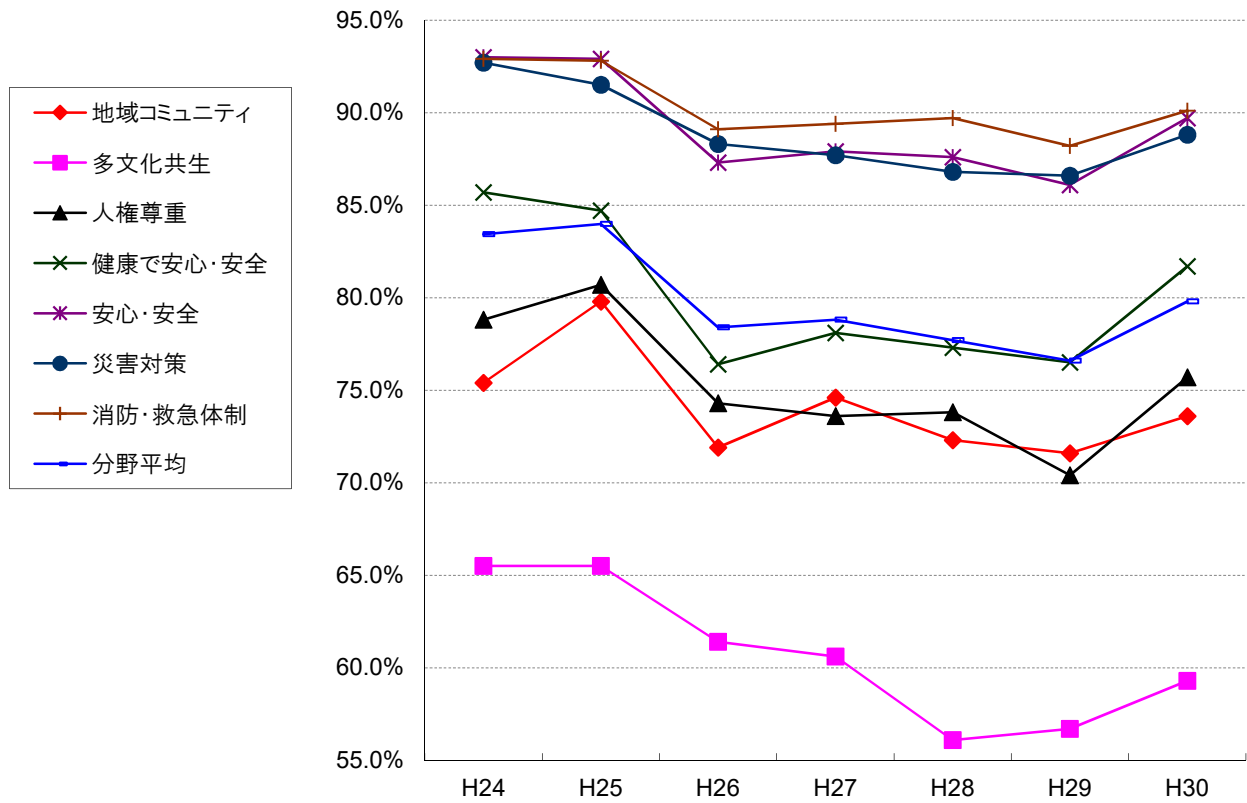
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
子育て、福祉、保健・医療	89.2%	87.2%	80.6%	81.3%	81.9%	80.4%	82.6%
市民生活、安心・安全、防災	83.4%	84.0%	78.4%	78.8%	77.7%	76.6%	79.8%
教育、生涯学習、文化、スポーツ	74.7%	73.3%	69.3%	71.0%	70.6%	69.8%	71.3%
環境、河川	85.0%	84.6%	81.6%	82.8%	83.1%	80.7%	83.4%
都市、道路・交通	85.8%	83.3%	73.4%	76.2%	76.6%	73.1%	75.5%
産業、労働	75.2%	76.1%	71.1%	71.1%	70.0%	67.0%	70.8%
行政経営	69.1%	69.5%	67.7%	68.7%	67.9%	65.9%	68.9%
全体	80.4%	79.9%	75.0%	76.0%	75.7%	73.8%	76.5%

図表 33-2 「子育て、福祉、保健・医療」分野



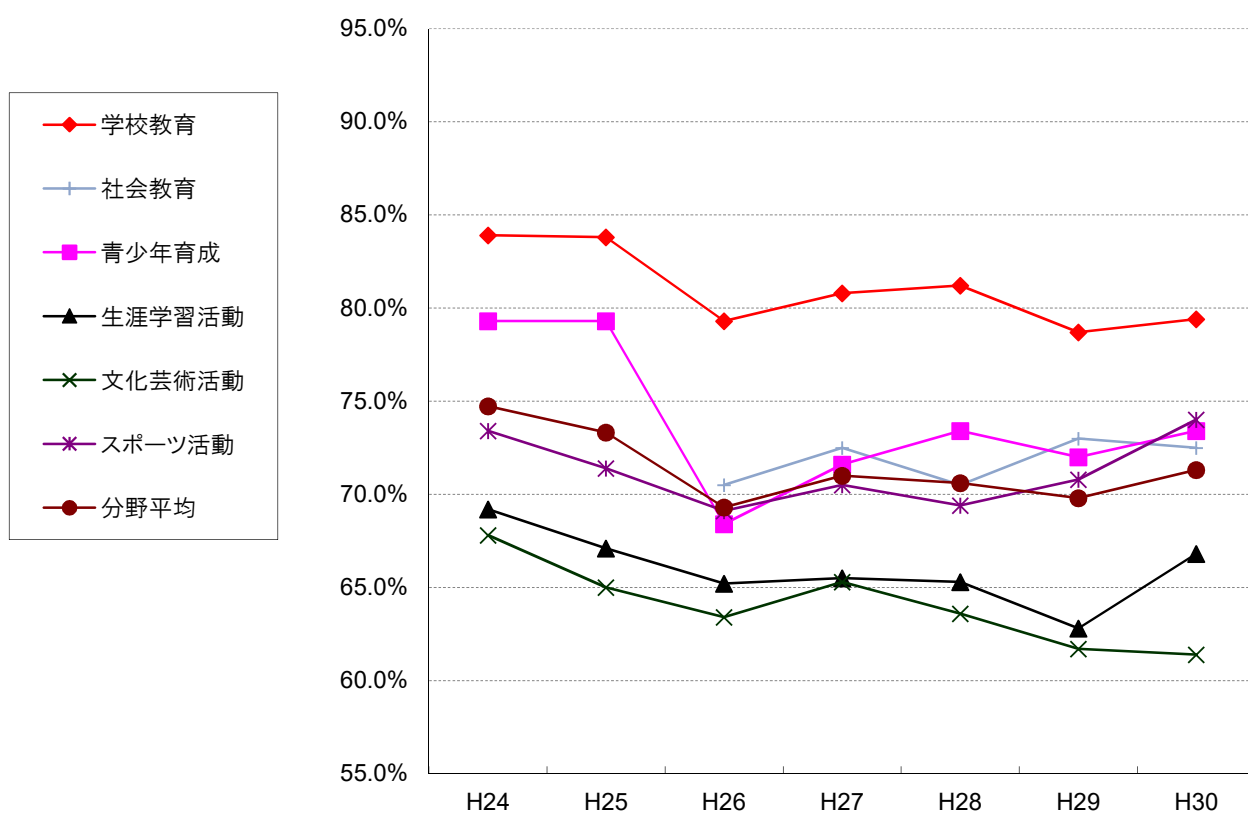
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
子育て	85.2%	82.3%	76.2%	76.4%	78.3%	75.2%	77.6%
高齢者福祉	89.1%	87.2%	78.8%	81.9%	80.4%	80.6%	82.8%
障がい者福祉	87.1%	83.2%	75.0%	75.2%	76.1%	76.2%	77.5%
地域医療	94.0%	92.5%	87.3%	88.3%	89.0%	87.3%	89.9%
健康づくり	90.6%	90.8%	85.6%	84.6%	85.9%	82.5%	85.3%
分野平均	89.2%	87.2%	80.6%	81.3%	81.9%	80.4%	82.6%

図表 33-3 「市民生活、安心・安全、防災」分野



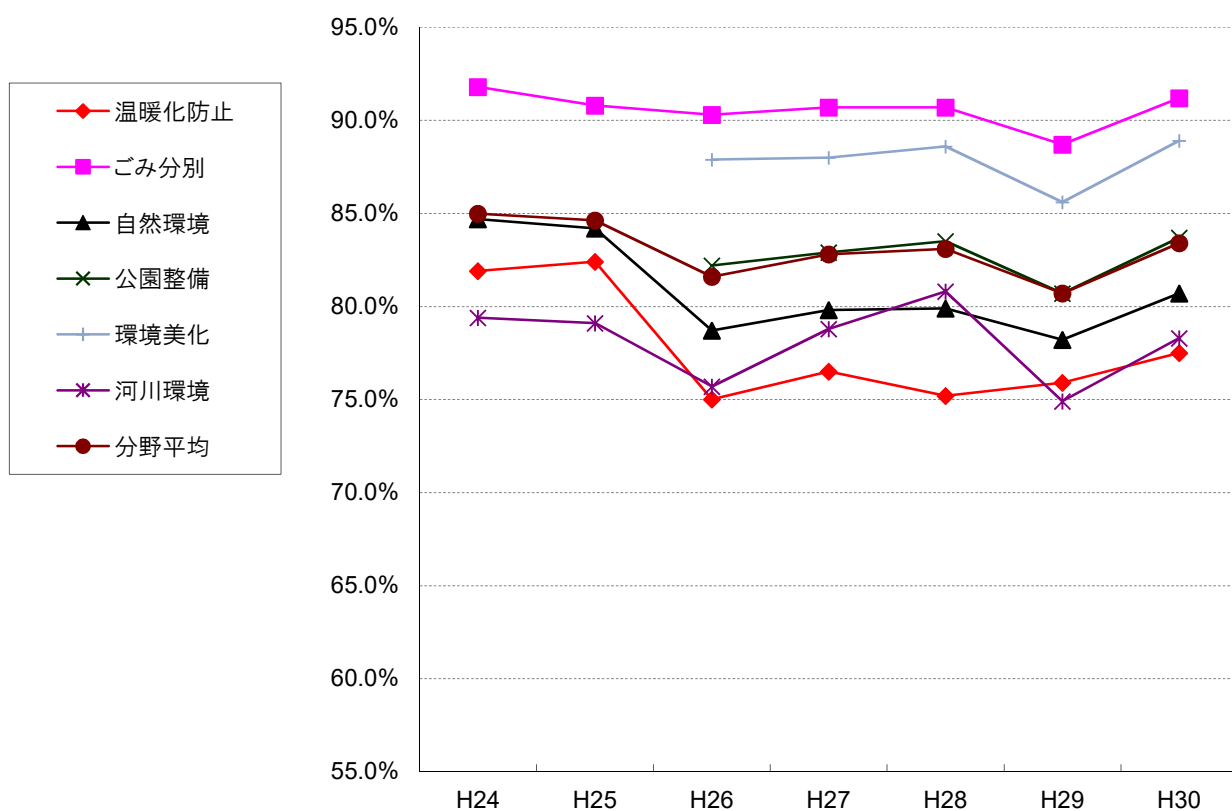
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
地域コミュニティ	75.4%	79.8%	71.9%	74.6%	72.3%	71.6%	73.6%
多文化共生	65.5%	65.5%	61.4%	60.6%	56.1%	56.7%	59.3%
人権尊重	78.8%	80.7%	74.3%	73.6%	73.8%	70.4%	75.7%
健康で安心・安全	85.7%	84.7%	76.4%	78.1%	77.3%	76.5%	81.7%
安心・安全	93.0%	92.9%	87.3%	87.9%	87.6%	86.1%	89.7%
災害対策	92.7%	91.5%	88.3%	87.7%	86.8%	86.6%	88.8%
消防・救急体制	92.9%	92.8%	89.1%	89.4%	89.7%	88.2%	90.1%
分野平均	83.4%	84.0%	78.4%	78.8%	77.7%	76.6%	79.8%

図表 33-4 「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野



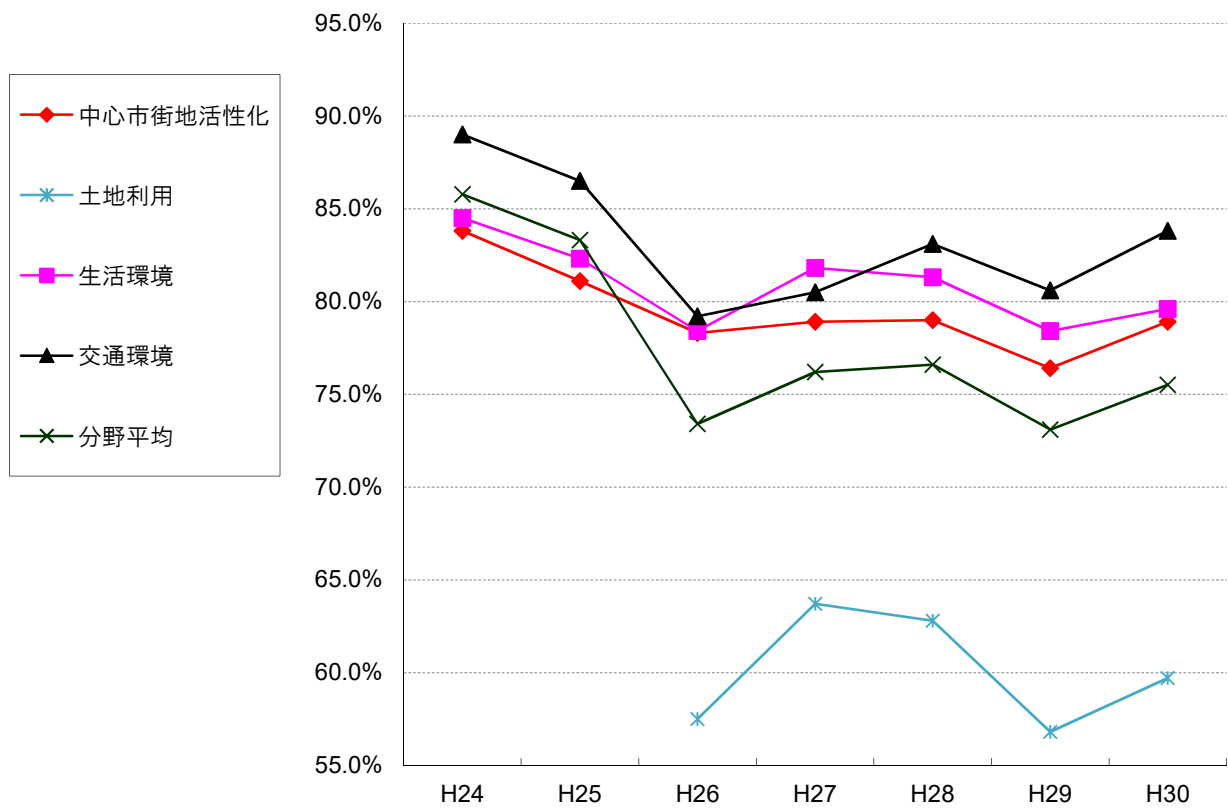
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
学校教育	83.9%	83.8%	79.3%	80.8%	81.2%	78.7%	79.4%
社会教育	-	-	70.5%	72.5%	70.5%	73.0%	72.5%
青少年育成	79.3%	79.3%	68.4%	71.6%	73.4%	72.0%	73.4%
生涯学習活動	69.2%	67.1%	65.2%	65.5%	65.3%	62.8%	66.8%
文化芸術活動	67.8%	65.0%	63.4%	65.3%	63.6%	61.7%	61.4%
スポーツ活動	73.4%	71.4%	69.1%	70.5%	69.4%	70.8%	74.0%
分野平均	74.7%	73.3%	69.3%	71.0%	70.6%	69.8%	71.3%

図表 33-5 「環境、河川」分野



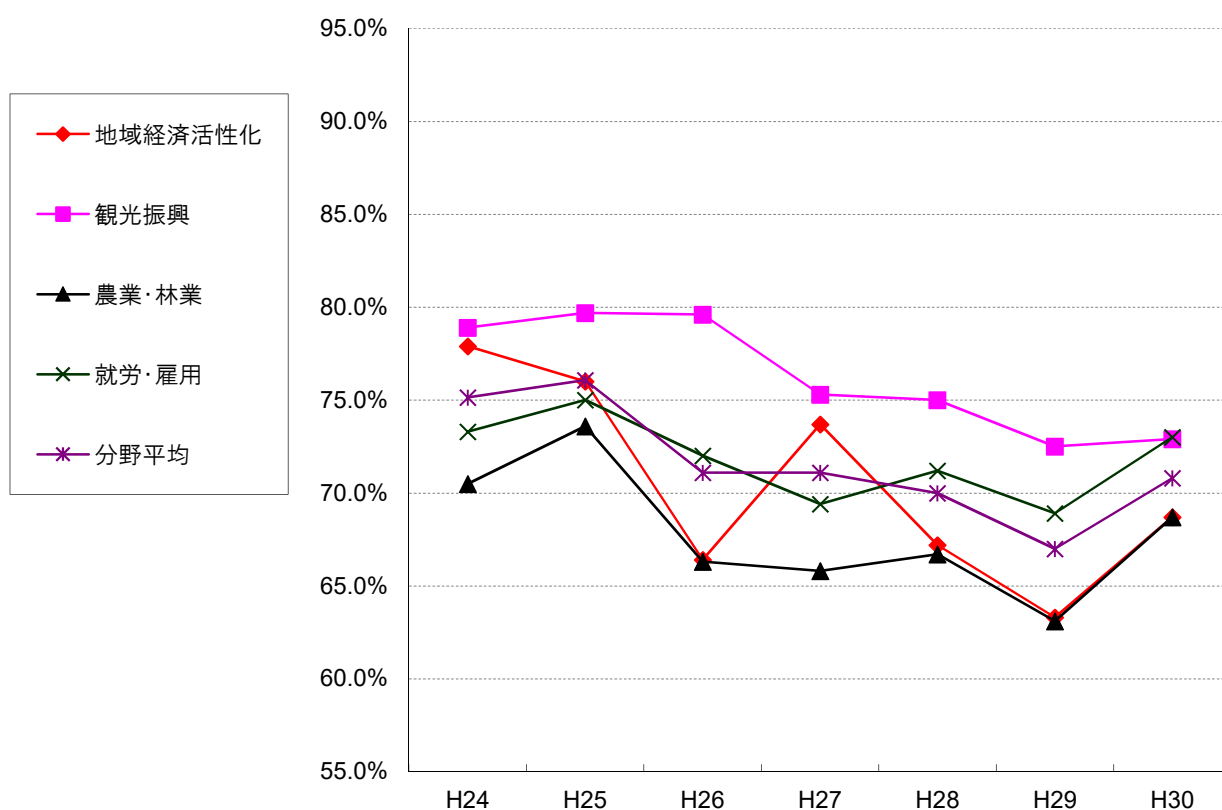
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
温暖化防止	81.9%	82.4%	75.0%	76.5%	75.2%	75.9%	77.5%
ごみ分別	91.8%	90.8%	90.3%	90.7%	90.7%	88.7%	91.2%
自然環境	84.7%	84.2%	78.7%	79.8%	79.9%	78.2%	80.7%
公園整備	-	-	82.2%	82.9%	83.5%	80.7%	83.7%
環境美化	-	-	87.9%	88.0%	88.6%	85.6%	88.9%
河川環境	79.4%	79.1%	75.7%	78.8%	80.8%	74.9%	78.3%
分野平均	85.0%	84.6%	81.6%	82.8%	83.1%	80.7%	83.4%

圖表 33-6 「都市、道路・交通」分野



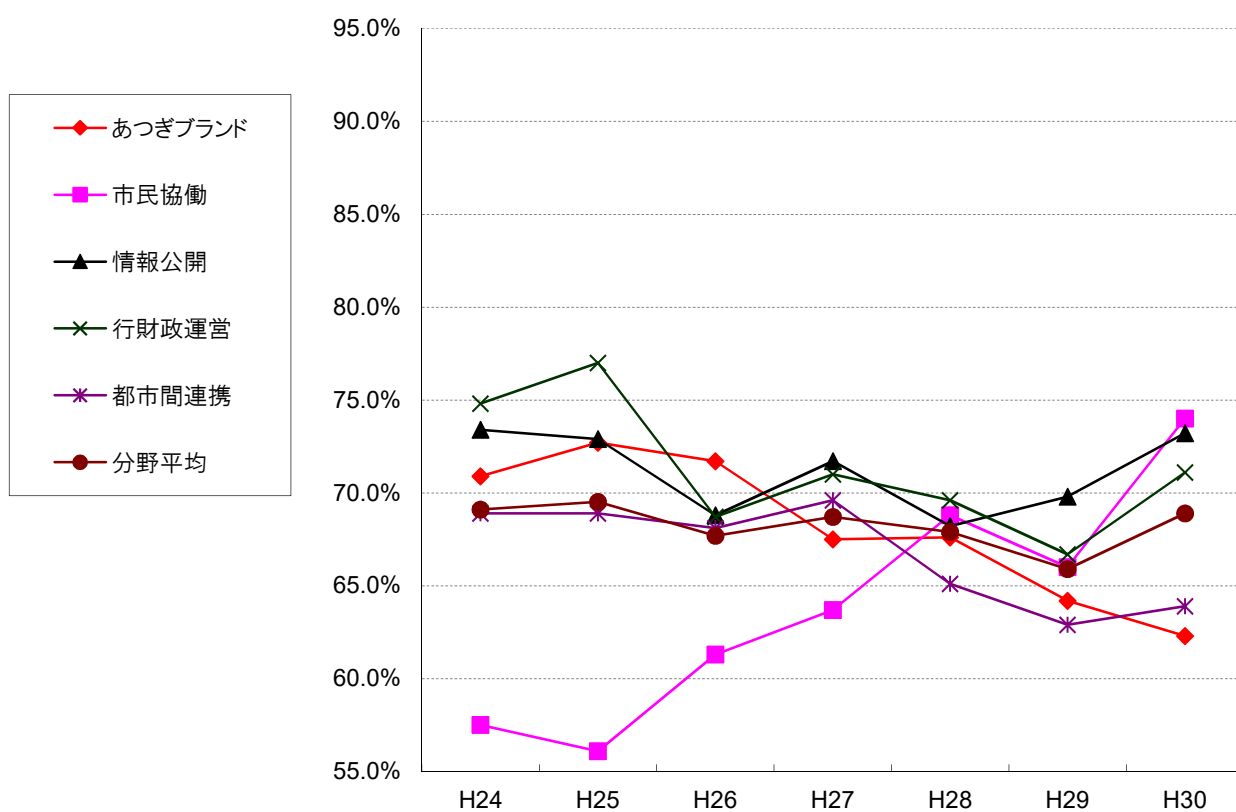
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
中心市街地活性化	83.8%	81.1%	78.3%	78.9%	79.0%	76.4%	78.9%
土地利用	-	-	57.5%	63.7%	62.8%	56.8%	59.7%
生活環境	84.5%	82.3%	78.4%	81.8%	81.3%	78.4%	79.6%
交通環境	89.0%	86.5%	79.2%	80.5%	83.1%	80.6%	83.8%
分野平均	85.8%	83.3%	73.4%	76.2%	76.6%	73.1%	75.5%

図表 33-7 「産業、労働」分野



項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
地域経済活性化	77.9%	76.0%	66.4%	73.7%	67.2%	63.3%	68.7%
観光振興	78.9%	79.7%	79.6%	75.3%	75.0%	72.5%	72.9%
農業・林業	70.5%	73.6%	66.3%	65.8%	66.7%	63.1%	68.7%
就労・雇用	73.3%	75.0%	72.0%	69.4%	71.2%	68.9%	73.0%
分野平均	75.2%	76.1%	71.1%	71.1%	70.0%	67.0%	70.8%

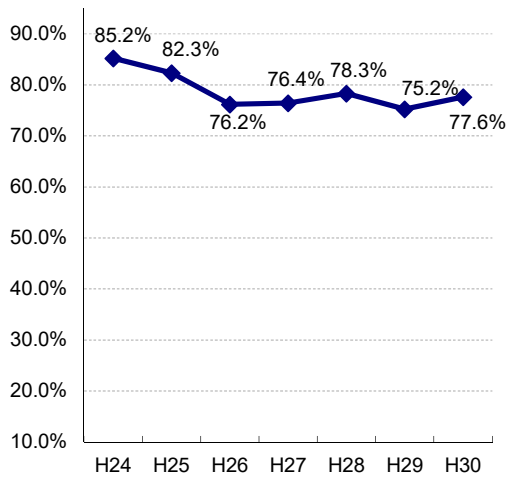
図表 33-8 「行政経営」分野



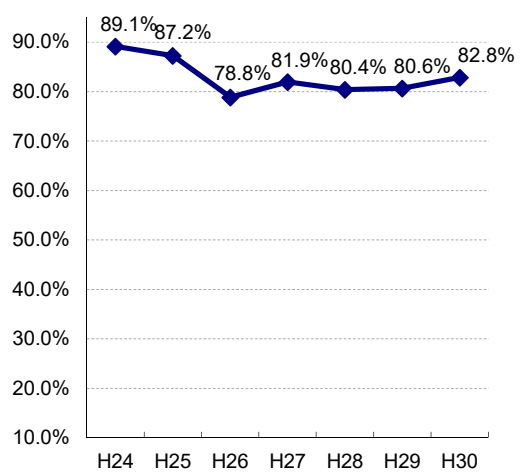
項目 \ 年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
あつぎブランド	70.9%	72.7%	71.7%	67.5%	67.6%	64.2%	62.3%
市民協働	57.5%	56.1%	61.3%	63.7%	68.8%	66.0%	74.0%
情報公開	73.4%	72.9%	68.8%	71.7%	68.2%	69.8%	73.2%
行財政運営	74.8%	77.0%	68.7%	71.0%	69.6%	66.7%	71.1%
都市間連携	68.9%	68.9%	68.1%	69.6%	65.1%	62.9%	63.9%
分野平均	69.1%	69.5%	67.7%	68.7%	67.9%	65.9%	68.9%

(2) 重要度の経年変化（項目別）【16頁参照】

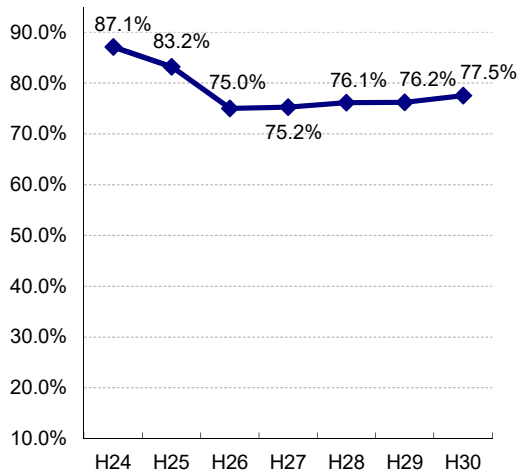
図表 34-1 子育て



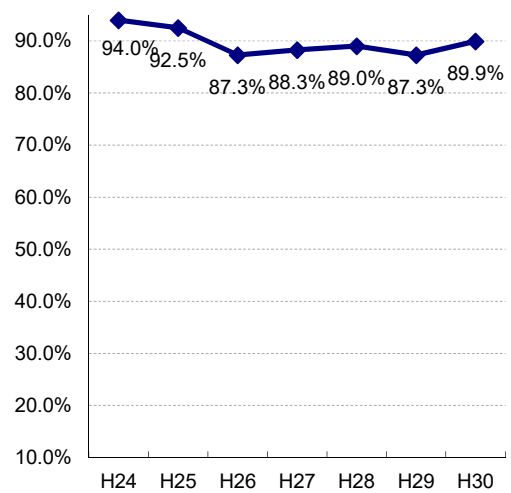
図表 34-2 高齢者福祉



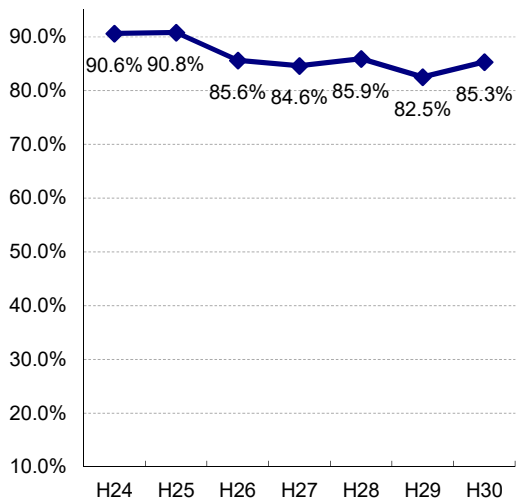
図表 34-3 障がい者福祉



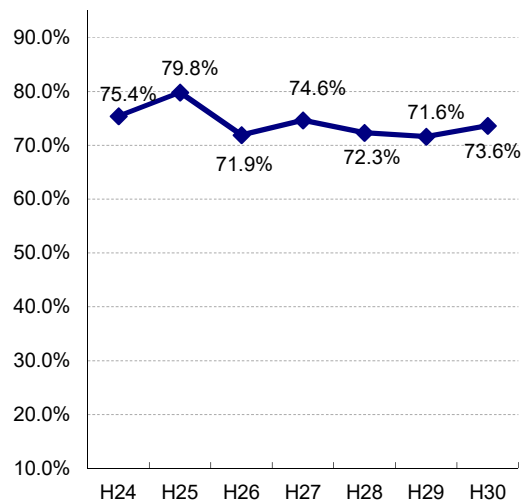
図表 34-4 地域医療



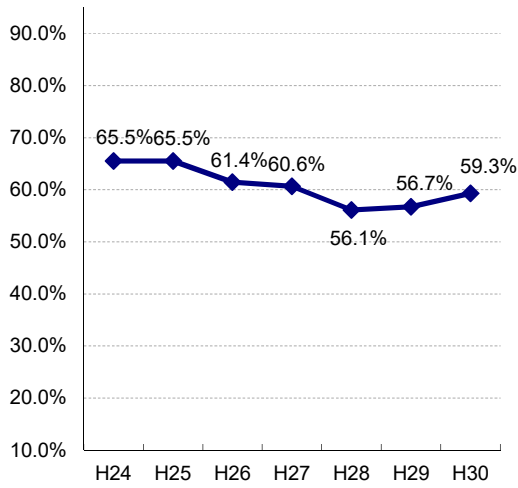
図表 34-5 健康づくり



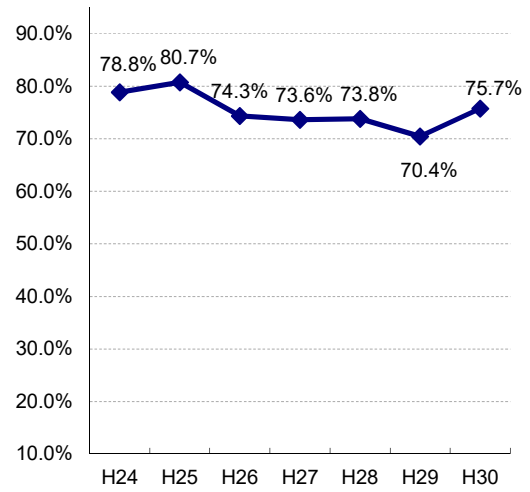
図表 34-6 地域コミュニティ



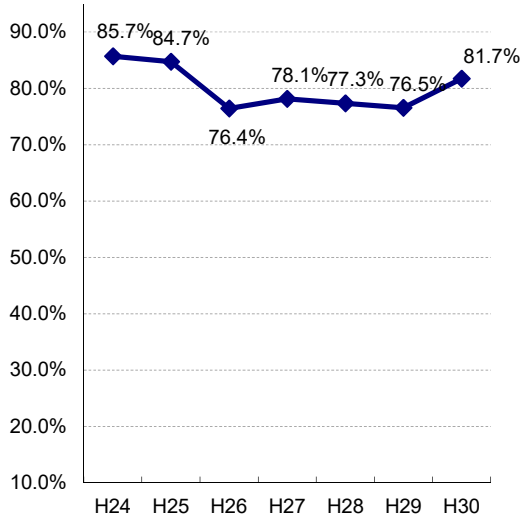
図表 34-7 多文化共生



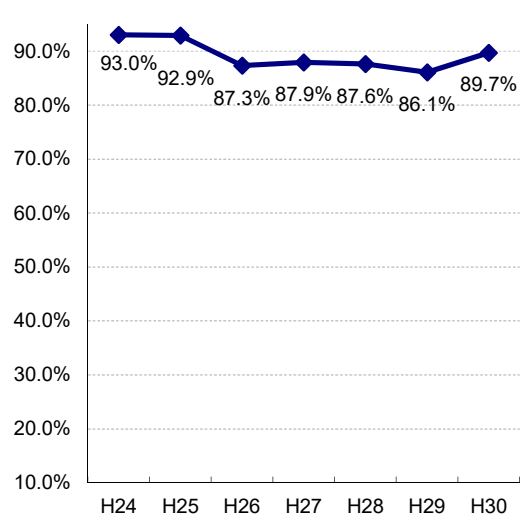
図表 34-8 人権尊重



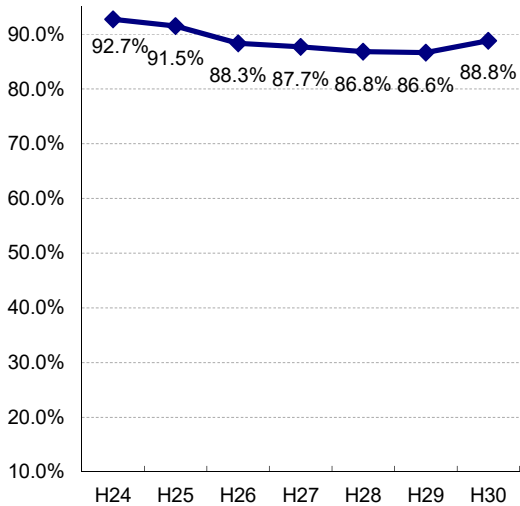
図表 34-9 健康で安心・安全



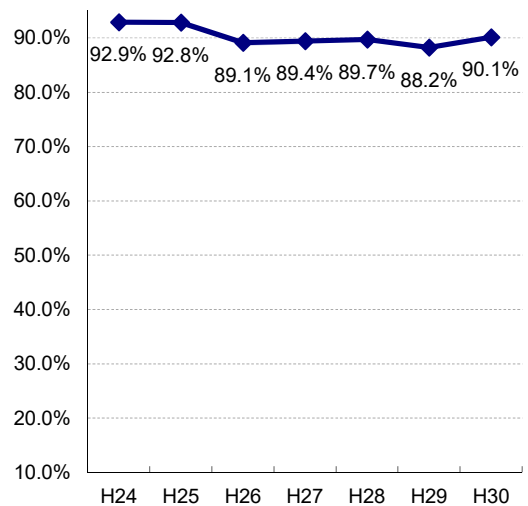
図表 34-10 安心・安全



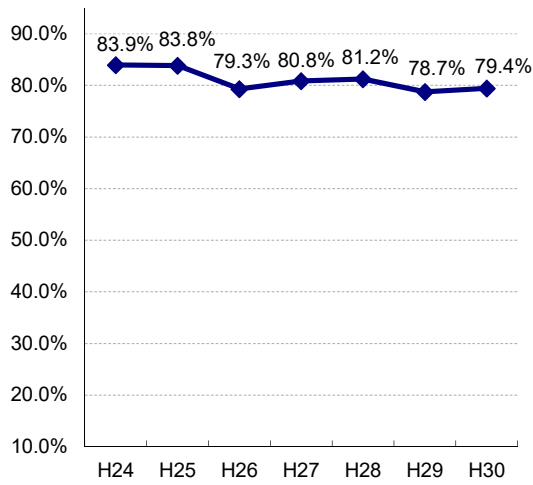
図表 34-11 災害対策



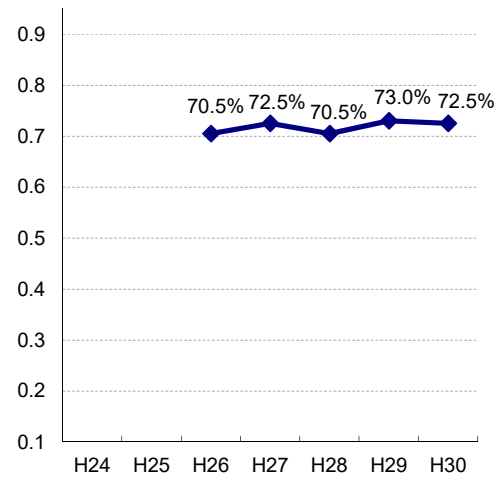
図表 34-12 消防・救急体制



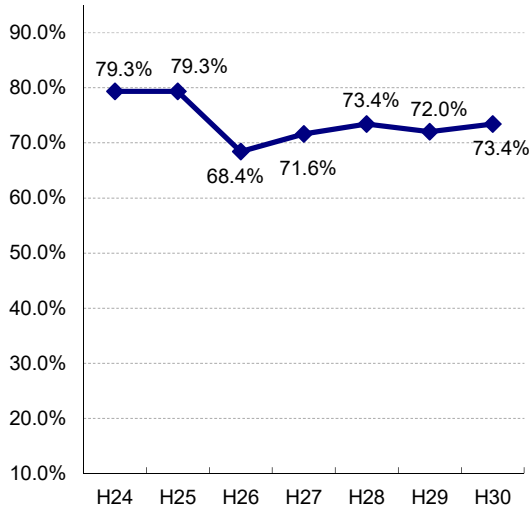
図表 34-13 学校教育



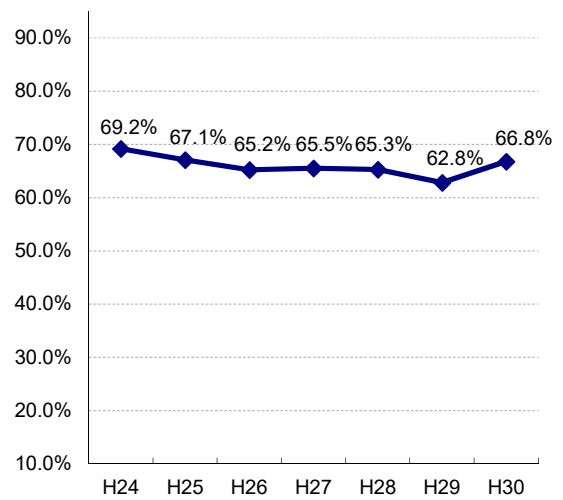
図表 34-14 社会教育



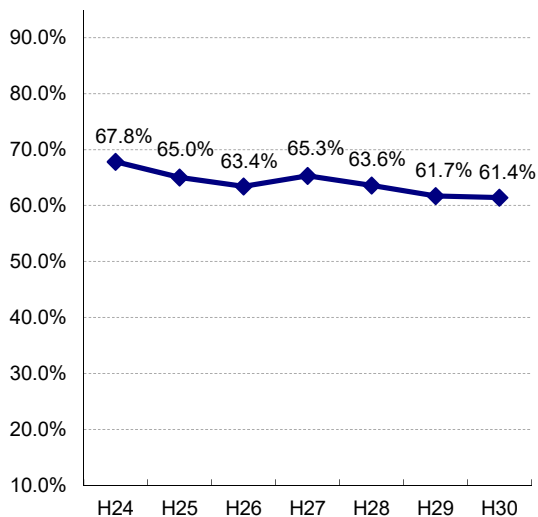
図表 34-15 青少年育成



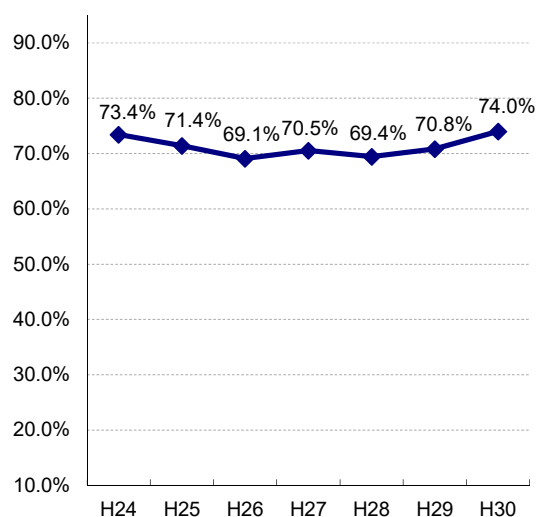
図表 34-16 生涯学習活動



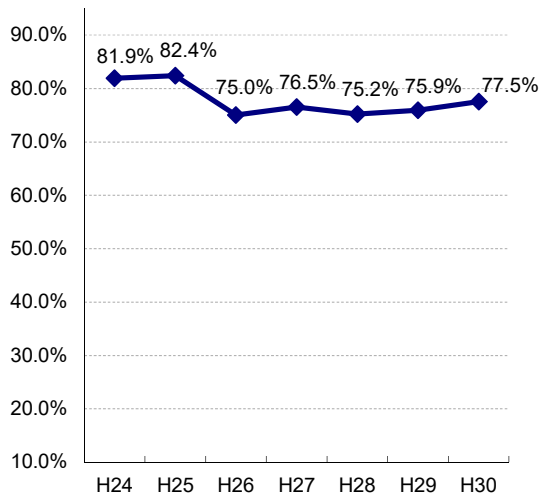
図表 34-17 文化芸術活動



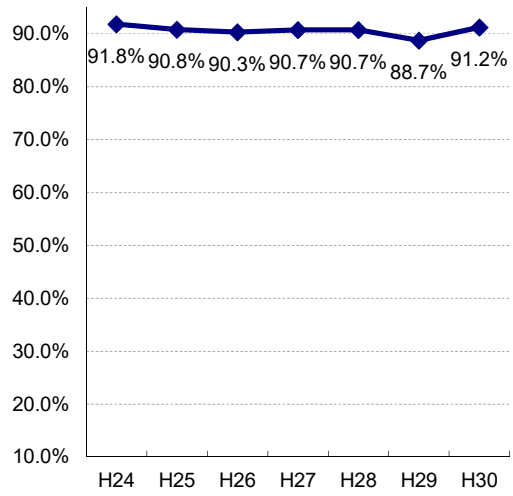
図表 34-18 スポーツ活動



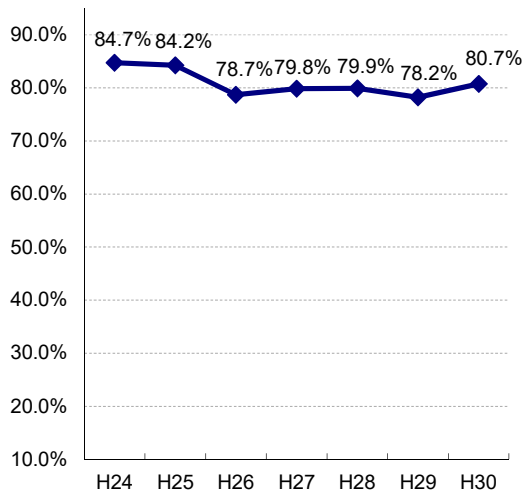
図表 34-19 温暖化防止



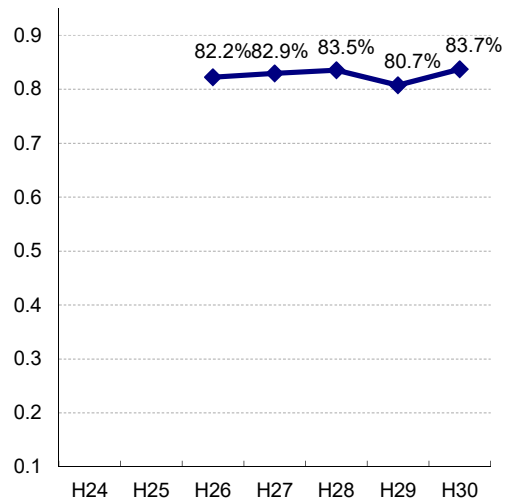
図表 34-20 ごみ分別



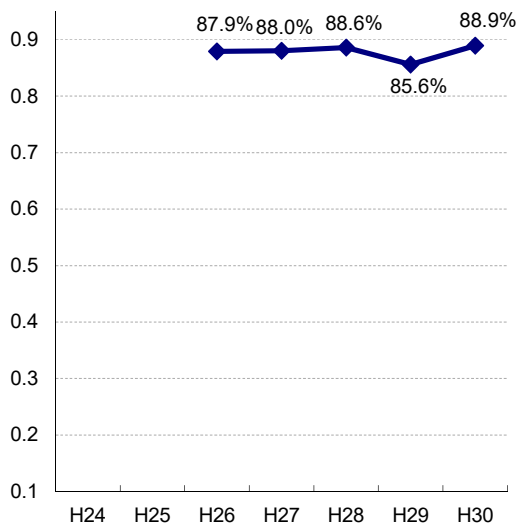
図表 34-21 自然環境



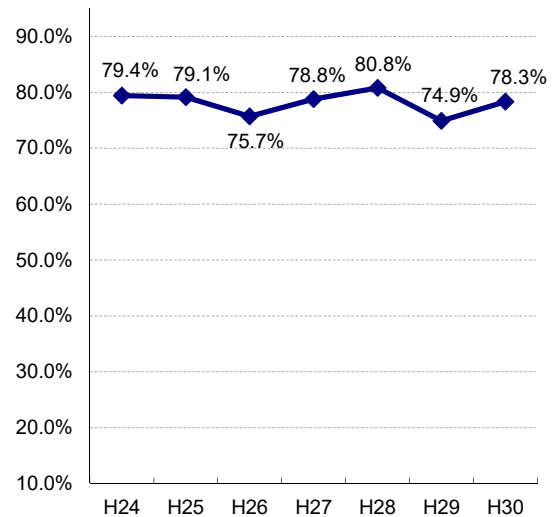
図表 34-22 公園整備



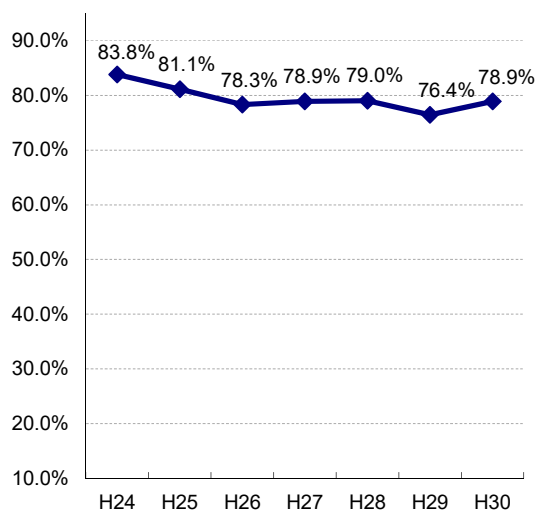
図表 34-23 環境美化



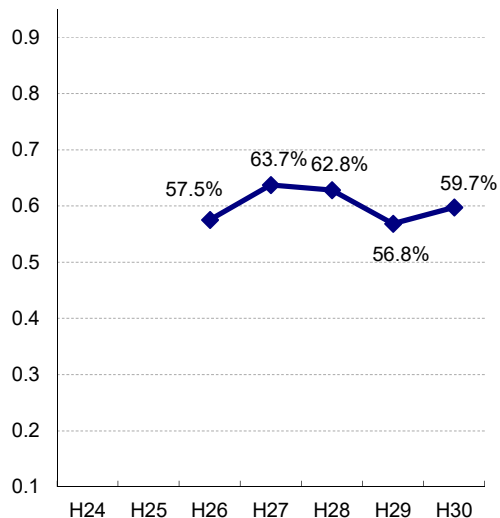
図表 34-24 河川環境



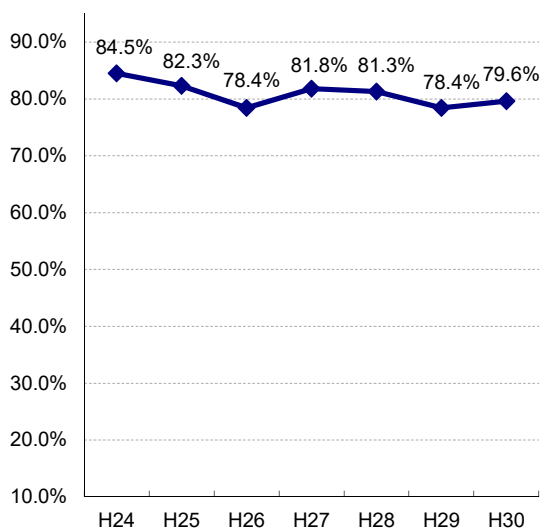
圖表 34-25 中心市街地活性化



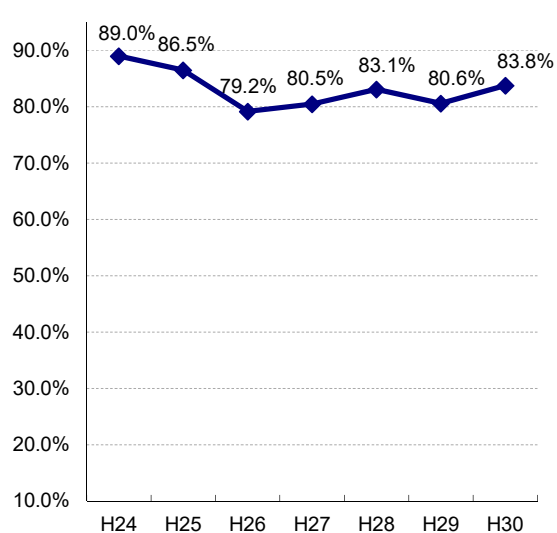
圖表 34-26 土地利用



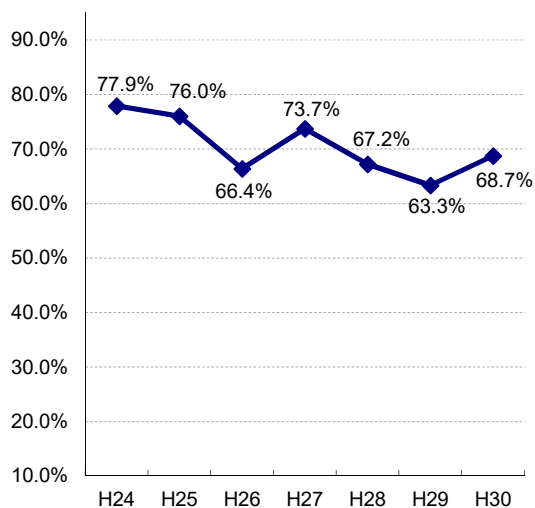
圖表 34-27 生活環境



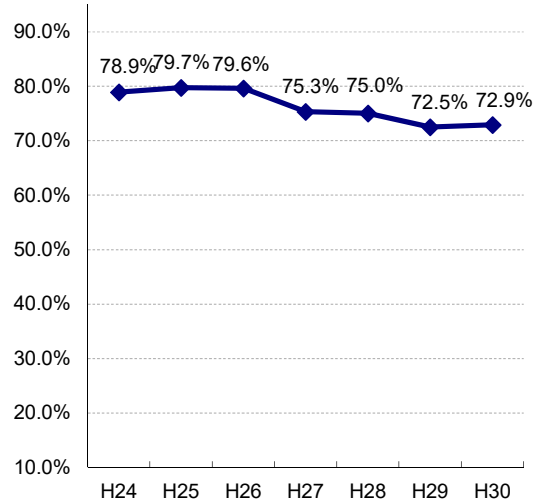
圖表 34-28 交通環境



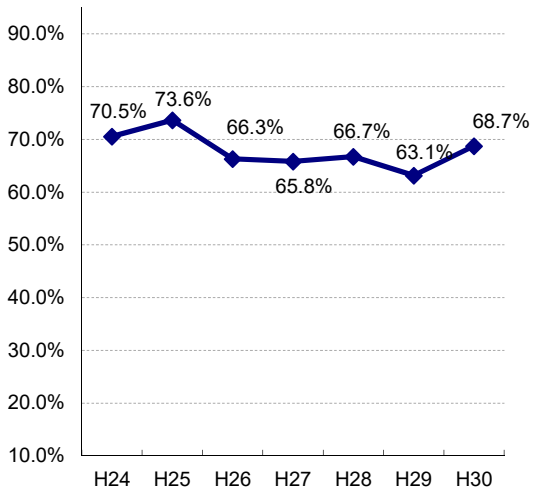
圖表 34-29 地域經濟活性化



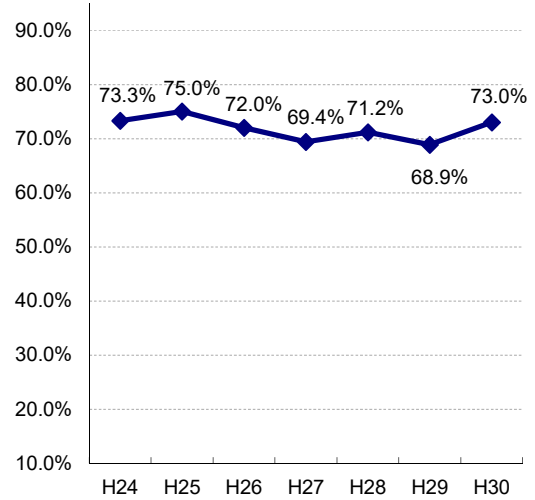
圖表 34-30 觀光振興



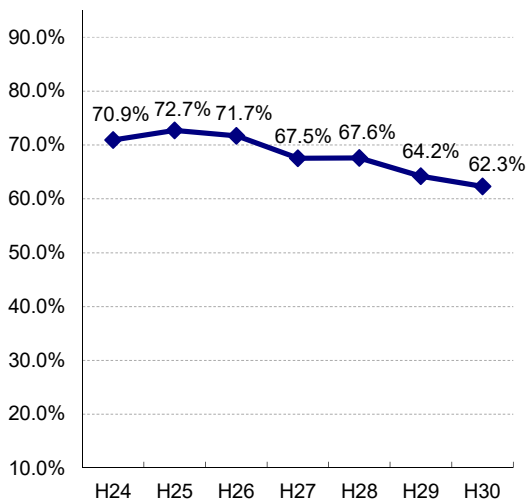
図表 34-31 農業・林業



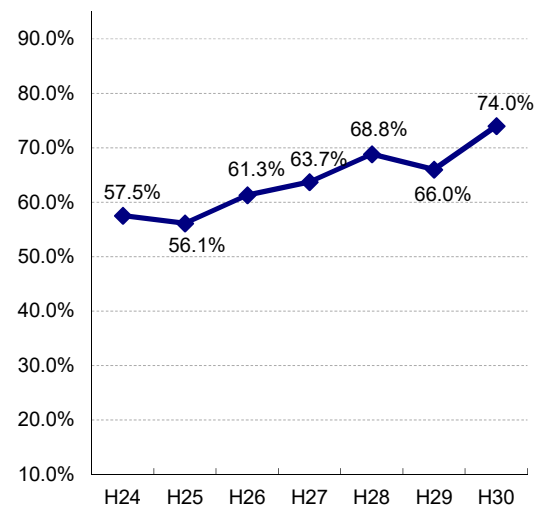
図表 34-32 就労・雇用



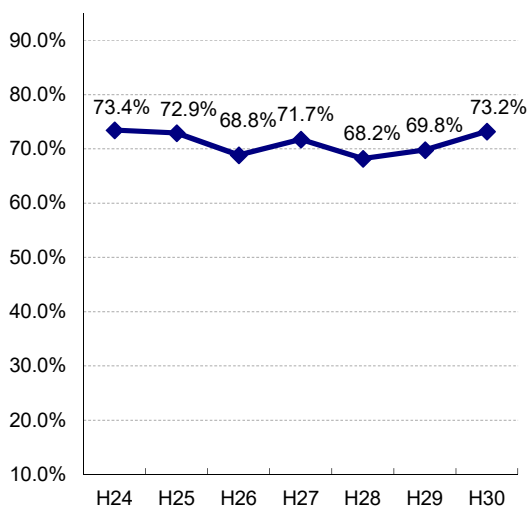
図表 34-33 あつぎブランド



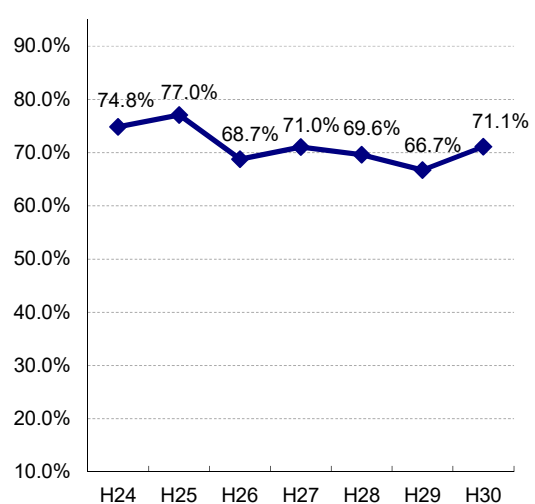
図表 34-34 市民協働



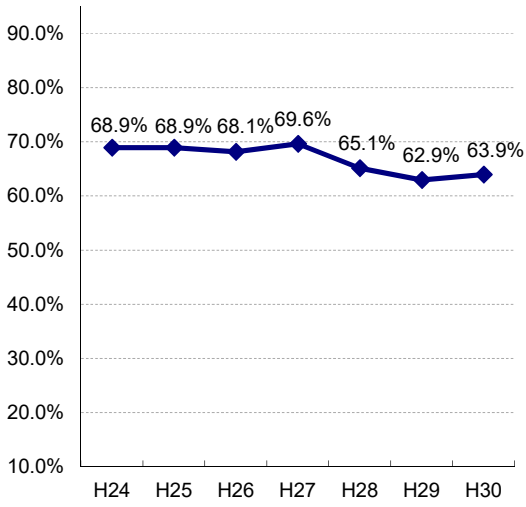
図表 34-35 情報公開



図表 34-36 行財政運営

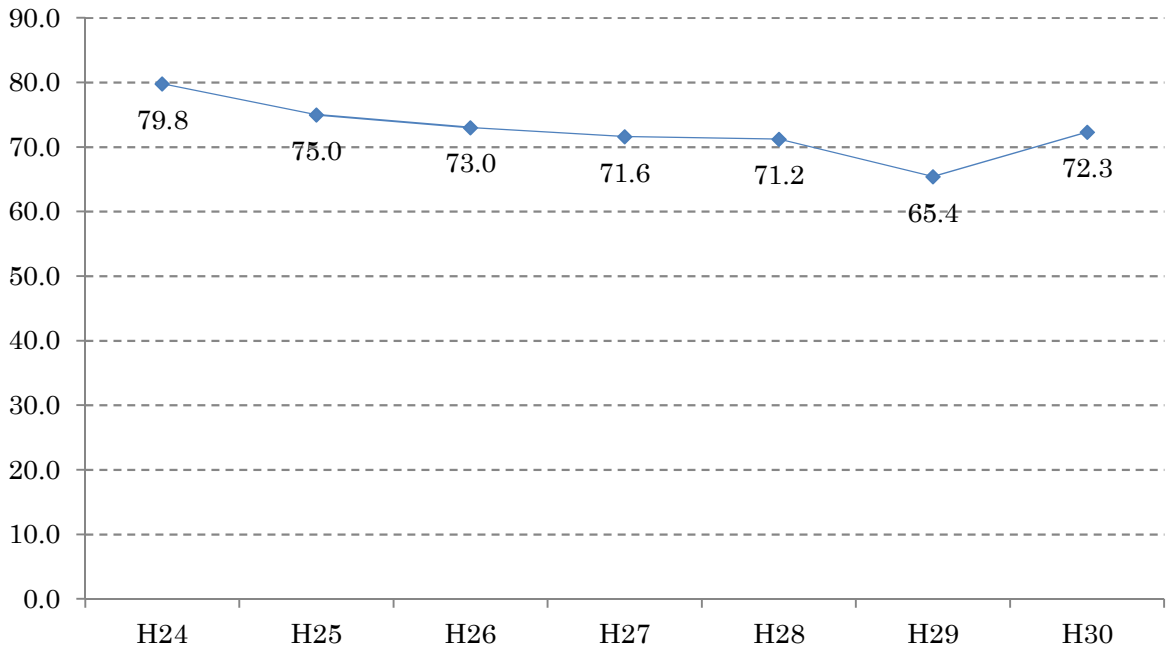


図表 34-37 都市間の連携



3 総合満足度の経年変化（平成 24 年度～平成 30 年度）【42 頁参照】

図表 35 「総合満足度」



4 厚木市民満足度個別調査結果

平成 28 年度の調査から、よりの確な市民ニーズ（満足度及び重要度）を把握するため、厚木市民満足度調査に併せ、特定の設問についての個別調査を実施しており、平成 30 年度は「子育て環境の充実」、「高齢者の生活環境づくり」、「障がい者の生活環境づくり」、「学校教育の充実」、「青少年の健全育成の推進」、「都市農業や林業の振興」、「観光の振興」の 7 項目について調査を実施した。

(1) 調査概要

ア 調査した設問・対象者・方法等

分野	設 問	対象者	調査方法
子育て	子育て環境の充実について	子育て支援センター「もみじの手」利用者	施設利用者に調査協力を依頼し直接回収
		厚木市立小中学校 P T A	厚木市教育委員会「家庭教育情報提供講演会」にて参加者に調査協力を依頼し直接回収
福祉	高齢者の生活環境づくりについて	介護福祉課窓口利用者	窓口来庁時に調査協力を依頼し直接回収
福祉	障がい者の生活環境づくりについて	障害サービス事業所利用者、同関係者	<ul style="list-style-type: none"> 市担当課を経由し、各障害サービス事業所に調査協力を依頼 施設ごとに回答を取りまとめ、担当が直接回収
教育	学校教育の充実について	厚木市立小中学校 P T A	厚木市教育委員会「家庭教育情報提供講演会」にて参加者に調査協力を依頼し直接回収
教育	青少年の健全育成の推進について		
産業	都市農業や林業の振興について	厚木市農業協同組合組合員	<ul style="list-style-type: none"> 厚木市農業協同組合に調査協力を依頼 各支所ごとに調査票を配布・取りまとめをし、本所にて集約後、担当が回収
産業	観光の振興について	<ul style="list-style-type: none"> 観光協会会員及び関係団体 観光案内所窓口利用者 	<ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人厚木市観光協会に調査協力を依頼 観光協会会員、関係団体会議開催時及び窓口来庁時に調査協力依頼し直接回収

イ 調査期間 6月5日（火）から7月4日（水）まで（※）

※「子育て環境の充実」、「高齢者の生活環境づくり」、「観光の振興」については7月31日（月）まで

ウ 調査主体 厚木市政策部企画政策課

エ 実施結果の分析及び活用方法

調査実施後、企画政策課において各設問ごとに調査結果の分析を行い、今後の市政運営等の参考資料とする。

(2) 調査結果

ア 子育て環境の充実について

(ア) 調査対象者 子育て支援センター「もみじの手」利用者、厚木市立小中学校PTA

(イ) 回答数 292件（「もみじの手」利用者100件、PTA192件）

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	78.8	56.2	22.6
2 満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	13.4	6.7	6.7
3 分からない	1.7	31.7	-30.0
4 無回答	6.1	5.4	0.7
5 合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	88.4	77.6	10.8
2 重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	3.8	2.1	1.7
3 分からない	0.7	12.9	-12.2
4 無回答	7.1	7.4	-0.3
5 合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- ・満足している、重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し、いずれも高い結果であり、満足していない、重要視していない人の割合も、高い結果となった。
- ・特に満足している人の割合は、本調査の結果と比較し、22.6ポイント高い8割近くとなっており、本市の子育て環境日本一を目指した施策が、子育て世帯から高い評価を受けているものと考えられる。
- ・満足していない人の意見は、オムツの支給や一時保育に関する内容などであった。
- ・サービスを直接受けている市民を対象に調査を行ったことにより、「分からない」と回答した人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度が30.0ポイント、重要度が12.2ポイント低い結果であった。

イ 高齢者の生活環境づくりについて

(ア) 調査対象者 介護福祉課窓口利用者

(イ) 回答数 106 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	67.3	56.6	10.7
2	満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	10.6	15.7	-5.1
3	分からない	22.1	25.2	-3.1
4	無回答	0.0	2.5	-2.5
5	合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容		個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1	重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	79.8	82.8	-3.0
2	重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	6.7	3.0	3.7
3	分からない	10.6	8.6	2.0
4	無回答	2.9	5.6	-2.7
5	合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- 満足している人の割合は、本調査の結果と比較し 10.7 ポイント高い結果であった。
- 満足していない人の意見は、シルバーチケットやコミュニティバスの運行に関する内容などであった。
- 重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し 3.0 ポイント低い結果である一方、重要視していない人の割合は、3.7 ポイント高い結果であった。
- 「分からない」と回答している人の割合は、本調査の結果と比較し満足度が 3.1 ポイント低く、重要度が 2.0 ポイント高い結果であった。

ウ 障がい者の生活環境づくりについて

(ア) 調査対象者 障害サービス事業所利用者、同関係者

(イ) 回答数 176 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	60.8	46.0	14.8
2 満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	28.4	9.2	19.2
3 分からない	9.7	42.0	-32.3
4 無回答	1.1	2.8	-1.7
5 合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	72.1	77.5	-5.4
2 重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	6.8	1.5	5.3
3 分からない	18.8	15.9	2.9
4 無回答	2.3	5.1	-2.8
5 合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- 満足している人の割合は、本調査の結果と比較し 14.8 ポイント高く、満足していない人の割合も、19.2 ポイント高い結果であった。
- 満足していない人の意見は、軽度の障がい者への支援充実に関する内容などであった。
- 重要視している人の割合は、本調査の結果の方が、5.4 ポイント高くなっており、サービスを直接受けている市民だけではなく、市民全体が関心を持つ項目であることが分かる結果となった。
- 「分からない」と回答している人の割合は、満足度が 32.3 ポイント低く、重要度が 2.9 ポイント高い結果であった。

エ 学校教育の充実について

(ア) 調査対象者 厚木市立小中学校PTA

(イ) 回答数 192 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	72.4	49.1	23.3
2 満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	17.2	6.6	10.6
3 分からない	2.1	42.0	-39.9
4 無回答	8.3	2.3	6.0
5 合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	87.5	79.4	8.1
2 重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	2.6	1.5	1.1
3 分からない	1.6	15.3	-13.7
4 無回答	8.3	3.8	4.5
5 合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- 満足している人の割合は、本調査の結果と比較し23.3ポイント高く、満足していない人の割合も、10.6ポイント高い結果であった。
- 満足していない人の意見は、英語教育に関する内容などであった。
- 重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し8.1ポイント高く、重要視していない人の割合も1.1ポイント高い結果であった。
- 「分からない」と回答している人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度が39.9ポイント、重要度が13.7ポイント低い結果であった。

オ 青少年の健全育成の推進について

(ア) 調査対象者 厚木市立小中学校PTA

(イ) 回答数 192 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	53.1	46.6	6.5
2 満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	24.0	5.6	18.4
3 分からない	14.1	45.4	-31.3
4 無回答	8.8	2.4	6.4
5 合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	76.6	73.4	3.2
2 重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	6.3	5.4	0.9
3 分からない	8.3	17.5	-9.2
4 無回答	8.8	3.7	5.1
5 合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- ・満足している人の割合は、本調査の結果と比較し6.5ポイント高く、満足していない人の割合も、18.4ポイント高い結果であった。
- ・満足していない人の意見は、子ども会に関する内容などであった。
- ・重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し3.2ポイント高く、重要視していない人の割合も0.9ポイント高い結果であった。
- ・「分からない」と回答している人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度が31.3ポイント、重要度が9.2ポイント低い結果であった。

カ 都市農業や林業の振興について

(ア) 調査対象者 厚木市農業協同組合組合員

(イ) 回答数 268 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	45.9	46.0	-0.1
2 満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	47.4	6.6	40.8
3 分からない	6.7	44.0	-37.3
4 無回答	0.0	3.4	-3.4
5 合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	90.3	68.7	21.6
2 重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	6.7	4.9	1.8
3 分からない	3.0	21.7	-18.7
4 無回答	0.0	4.7	-4.7
5 合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- ・満足している人の割合は、本調査の結果とほぼ同様となった。一方、満足していない人の割合は、本調査の結果と比較し40.8ポイント高い結果であった。
- ・満足していない人の意見は、鳥獣被害や耕作放棄地への対策、農業の担い手づくりに関する内容などであった。
- ・重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し21.6ポイント高く、重要視していない人の割合も1.8ポイント高い結果であった。
- ・「分からない」と回答している人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度が37.3ポイント、重要度が18.7ポイント低い結果であった。

キ 観光の振興について

(ア) 調査対象者 観光協会会員及び関係団体、観光案内所窓口利用者

(イ) 回答数 140 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	37.8	54.4	-16.6
2 満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	57.9	12.6	45.3
3 分からない	4.3	29.8	-25.5
4 無回答	0.0	3.2	-3.2
5 合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	82.8	72.9	9.9
2 重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	13.5	9.9	3.6
3 分からない	3.7	12.6	-8.9
4 無回答	0.0	4.6	-4.6
5 合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- 満足している人の割合は、本調査の結果と比較し16.6ポイント低く、満足していない人の割合は、45.3ポイント高い結果であった。
- 満足していない人の意見は、観光資源の情報発信に関する内容などであった。
- 重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し9.9ポイント高く、重要視していない人の割合も3.6ポイント高い結果であった。
- 「分からない」と回答している人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度が25.5ポイント、重要度が8.9ポイント低い結果であった。

<参考資料>

設問一覧及び略称の表記

No.	設問名（～と思う市民の割合）	略称① ※	略称② ※
1	子育て環境が充実している	子育て環境の充実	子育て
2	高齢者が安心していきいきと生活できる環境づくりが推進されている	高齢者の生活環境づくり	高齢者福祉
3	障がいのある人が安心していきいきと生活できる環境づくりが推進されている	障がい者の生活環境づくり	障がい者福祉
4	地域医療環境が充実している	地域医療環境の充実	地域医療
5	予防医療の観点から健康づくりが推進されている	予防医療の観点からの健康づくり	健康づくり
6	地域コミュニティ活動が行われている	地域コミュニティ活動	地域コミュニティ
7	多文化共生社会・平和な社会の実現が図られている	多文化共生社会・平和な社会の実現	多文化共生
8	人権尊重のまちづくりが推進されている	人権尊重のまちづくりの推進	人権尊重
9	事故やけがなどが無い健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	健康で安心・安全
10	安心して安全に暮らせるまちづくりが推進されている	安心して安全に暮らせるまちづくり	安心・安全
11	災害に強いまちづくりが推進されている	災害に強いまちづくり	災害対策
12	消防・救急体制が充実している	消防・救急体制の充実	消防・救急体制
13	学校教育が充実している	学校教育の充実	学校教育
14	社会教育が充実している	社会教育の充実	社会教育
15	青少年の健全育成が推進されている	青少年の健全育成の推進	青少年育成
16	生涯学習活動が推進されている	生涯学習活動の推進	生涯学習活動
17	文化芸術活動が推進されている	文化芸術活動の推進	文化芸術活動
18	スポーツ活動の環境が充実している	スポーツ活動環境の充実	スポーツ活動
19	地球温暖化防止に向け、再生可能エネルギーの導入等の取組が進んでいる	地球温暖化防止に向けた取組	温暖化防止
20	資源とごみの分別の取組が進んでいる	資源とごみの分別の取組	ごみ分別
21	自然環境の保全と活用が推進されている	自然環境の保全と活用	自然環境
22	身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整備されている	公園など緑豊かな生活環境の整備	公園整備
23	環境美化が推進され、清潔で快適な生活環境が保たれている	環境美化の推進	環境美化
24	河川に親しむ環境が整備されている	河川に親しむ環境の整備	河川環境
25	中心市街地の魅力や利便性が向上している	中心市街地の活性化	中心市街地活性化
26	計画的な土地利用による魅力的な拠点づくりが進んでいる	土地利用による魅力的な拠点づくり	土地利用
27	市民が暮らしやすい快適な生活環境が整備されている	快適な生活環境の整備	生活環境
28	市民や企業の活動を支える交通環境が整備されている	交通環境の整備	交通環境
29	地域経済の活性化が図られている	地域経済の活性化	地域経済活性化
30	観光によるまちづくりが進んでいる	観光の振興	観光振興
31	都市農業や林業の振興が図られている	都市農業や林業の振興	農業・林業
32	就労・雇用環境の改善が図られている	就労・雇用環境の改善	就労・雇用
33	あつぎブランドの創造・発信が推進されている	あつぎブランドの創造・発信	あつぎブランド
34	市民協働による行政運営が推進されている	市民協働による行政運営	市民協働
35	積極的な情報公開が推進されている	積極的な情報公開	情報公開
36	行財政運営が効率的に行われている	効率的な行財政運営	行財政運営
37	都市間の連携が推進されている	都市間の連携	都市間連携

※報告書の本文や図表中では、設問名を略称①又は略称②で表記している。